

新武蔵野クリーンセンター(仮称)  
施設・周辺整備協議会(第12回)  
平成23年3月8日(火)

# 「白煙防止装置を止める実験」

## 報告書(案)

平成23年3月

武蔵野市環境生活部クリーンセンター



# 目 次

．「白煙防止装置を止める実験」の目的	1
．「白煙防止装置を止める実験」の概要	
1．実験期間	2
2．実験方法	2
3．実験の事前周知	3
4．煙突からの白煙（水蒸気）排出状況	4
．アンケート集計・分析	
1．発送及び回収	5
2．アンケート結果	
（1）実験後について	6
（2）実験前について	8
（3）回答者の属性	10
3．アンケートのクロス集計	
（1）白い煙を見た人の詳細	11
（2）白煙の印象の詳細	12
（3）白煙防止を行わないことへの考え	14
（4）実験の認知度の詳細	17
4．自由回答	
（1）白煙防止を行わないことに「賛成」の人の意見	18
（2）白煙防止を行わないことに「反対」の人の意見	19
（3）白煙防止を行わないことに「どちらとも言えない」人の自由意見	19
5．考察	20
．実験期間中の排ガス調査結果	
1．本調査の概要	21
2．調査結果	
（1）大気汚染物質	21
（2）臭気	29

資料編.....	33
1. 事前配布チラシ.....	35
2. 市報むさしの - 特集ページ（平成 22 年 11 月 15 日）.....	39
3. 排ガスの分析方法.....	40
4. 試料採取から分析までの流れ.....	41
5. 濃度計量証明書の事例.....	43
6. アンケート票.....	44
7. アンケート自由意見	
7 - 1. 「賛成」の回答者、自由意見.....	46
7 - 2. 「反対」の回答者、自由意見.....	60
7 - 3. 「どちらともいえない」の回答者、自由意見.....	65
8. 武蔵野ごみニュース Vol. 6（抜粋）.....	69
9. 結果案内チラシ.....	70

## 。「白煙防止装置を止める実験」の目的

現施設においては、施設のイメージを和らげるために、煙突から出る排ガスに含まれる水分が凝結して白く見えることを防ぐ白煙防止装置を設置している。しかし、白煙防止装置は排ガスに加熱した空気を混入するだけのものであり、排ガスの成分に変わりはない。国は、近年問題になっている地球温暖化対策の一環として、白煙防止装置に使うエネルギーを発電に使った方が良いという方針を打ち出している。また、この設備を付けないことで、新しい施設の建設費もそれだけ安くなり（白煙防止装置約1億円）発電効率を上げることできるため、運営費も節約でき、地球温暖化対策に熱心な施設として国からの交付金も多くなる（約5億円増）。

このような社会的要請がある中、周辺住民に対し清掃工場のイメージを和らげることから白煙防止装置を設置したという過去の経緯を踏まえ、市では、現施設で白煙防止装置を停止する実験を行い、新たに建て替える「新武蔵野クリーンセンター（仮称）」において、地球温暖化対策の一環として白煙防止装置を設置しない場合に周辺住民がどのように考えるかを把握するために、アンケートを実施した。そして、「新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設基本計画策定委員会」や「新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会」において、新武蔵野クリーンセンター（仮称）で白煙防止装置をつけないことを検討する資料とした。さらに、白煙防止装置の有無が排ガスの成分に影響を与えないことを実証するため、排ガスの成分分析を行った。



実験中



通常時

# 「白煙防止装置を止める実験」の概要

## 1. 実験期間

平成 22 年 12 月 2 日 (木) 10 時 から 22 日 (水) 16 時まで

## 2. 実験方法

白煙とは、排ガスに含まれる水分 (H<sub>2</sub>O) が外気に触れて冷える事で凝結し、細かな水滴となる事により見えるものであり、気温が低いと発生しやすく、また湿度が高い (空気中の水分が多く飽和しやすい) と発生しやすい (図-2 参照)。現施設は「湿式処理」と呼ばれる排ガス処理方式を採用しているが、新施設においては「乾式処理」と呼ばれるものにする方針である。そのため、湿式処理に比べて排ガス中の水分量が少なく白煙 (水蒸気) の発生量も少ない乾式処理において煙突から白煙が見える状況に近いものとなるよう、白煙防止装置の風量調整を行った。現施設 (湿式処理) においては煙突の排ガスの排出温度が約 110 で白煙が見えないようになっているので、排出温度を 80 ~ 95 の範囲で 90 程度を目安に自動運転を行った。

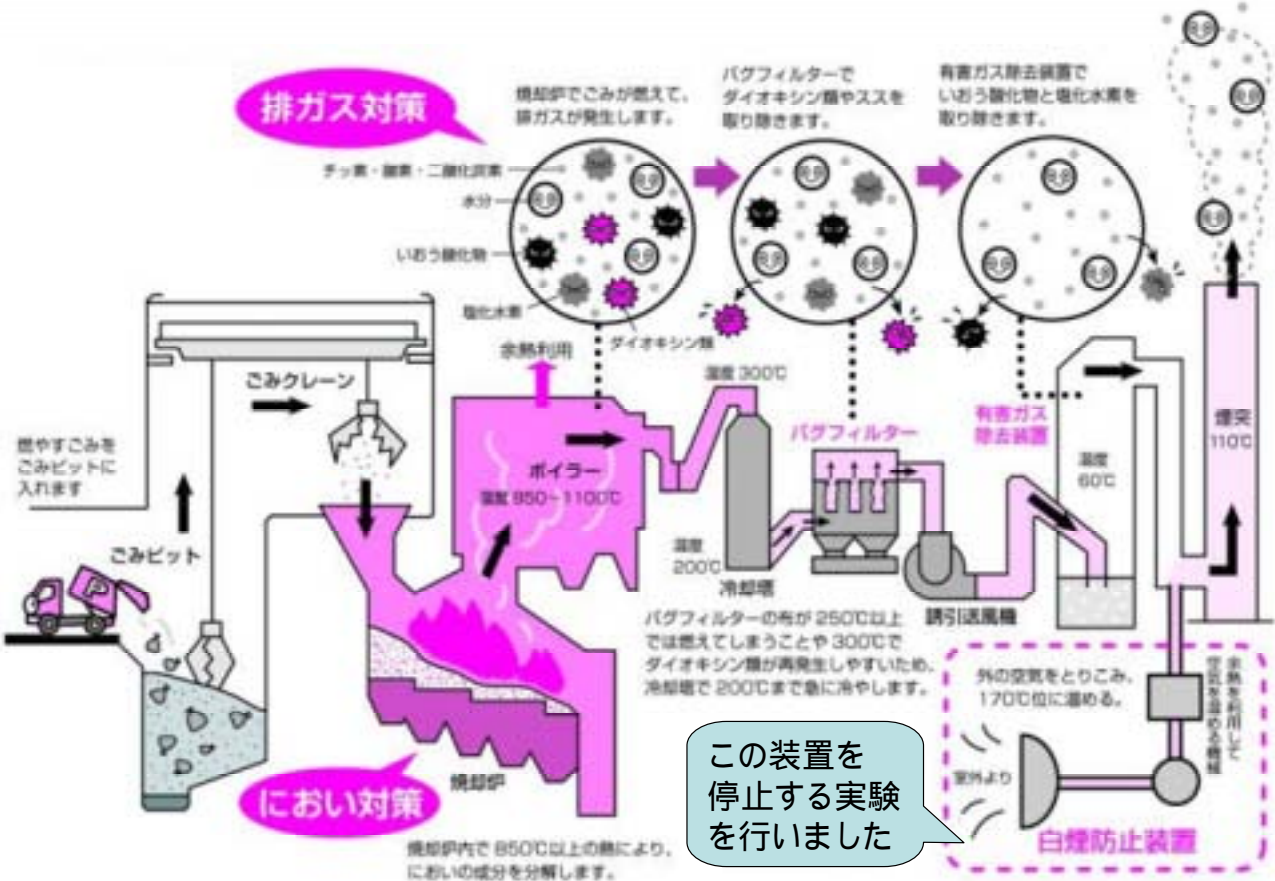


図-1 工場フロー図

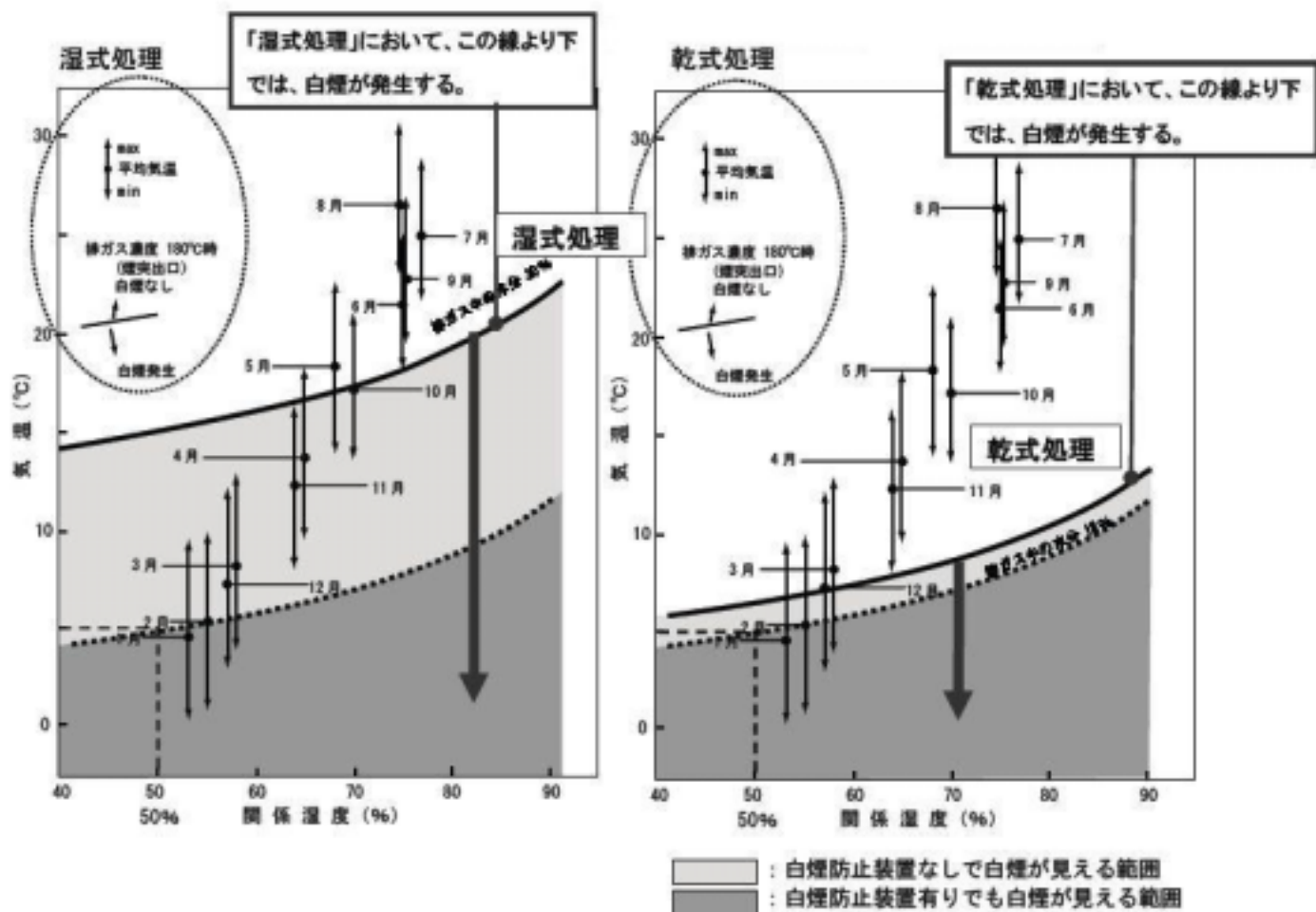


図-2 湿式処理と乾式処理での白煙発生状況

### 3. 実験の事前周知

印刷物

ア 漫画付き案内チラシ (P.35 参照)

約 6,200 枚 緑町 1・2・3 丁目、吉祥寺北町 4・5 丁目に各戸配布。

各コミセン・公共施設にて配布。

イ 告知ポスター A 3 片面一枚

50 枚 各コミセン・公共施設にて掲示。周辺地域の町内会等に必要数配布。

ホームページ

武蔵野市ホームページにて、「お知らせ」「くらしのガイド」に掲載。

市報 (P.39 参照)

市報平成 22 年 11 月 15 日号に掲載。

マスコミへの情報発信

新聞等へのプレスリリース。

事前説明会

周辺地域において平日夜と土日昼に、合計 6 回実施 (表-1 参照)。

表-1 説明会実施日程及び開催場所

日 時	説明会開催場所
11月13日(土)19時～	緑町コミュニティセンター
11月16日(火)19時～	けやきコミュニティセンター
11月20日(土)10時30分～	武蔵野緑町パークタウンB7集会所
11月20日(土)13時30分～	けやきコミュニティセンター
11月23日(火)14時～	緑町コミュニティセンター
11月26日(金)19時～	都営武蔵野アパート集会所

#### 4. 煙突からの白煙(水蒸気)排出状況

武蔵野クリーンセンターと近隣の焼却施設の煙突からの白煙(水蒸気)の排出状況を下記に示す。



武蔵野クリーンセンターの白煙排出状況写真



【参考】小平・村山・大和衛生組合



【参考】立川市清掃工場



# アンケート集計・分析

## 1. 発送及び回収

アンケートの対象世帯

武蔵野市クリーンセンターの周辺地区（吉祥寺北町4丁目、5丁目、緑町1丁目、2丁目、3丁目）  
の6,188世帯

アンケート受付期間

平成22年12月13日～平成23年1月14日

但し、平成23年2月10日到着分まで反映

方法

郵送にて発送、郵送にて回収

回答数及び回収率

回答数は1,104件、回収率は18.0%

表-2 回答の概要

	発送数(世帯)	回答数(世帯)	回収率(%)
緑町1丁目	1,080	154	14.3%
緑町2丁目	2,470	485	19.6%
緑町3丁目	328	75	22.9%
吉祥寺北町4丁目	1,550	268	17.3%
吉祥寺北町5丁目	690	116	16.8%
その他	0	1	0.0%
不明	0	5	0.0%
合計	6,118	1,104	18.0%

## 2. アンケート結果（単純集計）

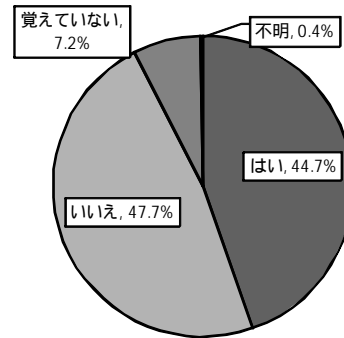
### （1）実験後について

#### 問1【目視の有無】

白い煙はご覧になりましたか。

白煙をみた（「はい」）は44.7%、見ない（「いいえ」）が47.7%とほぼ同じ割合となっている。

	回答数(世帯)	回収率(%)
はい	493	44.7
いいえ	527	47.7
覚えていない	80	7.2
不明	4	0.4
合計	1,104	100.0

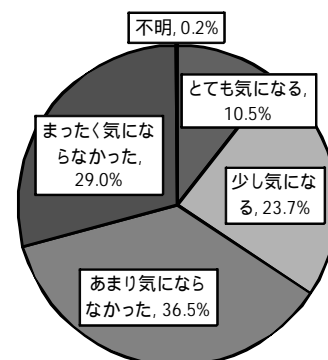


#### 問2【見た印象】

実際に見て、白い煙に対する印象はいかがでしたか（問1で「はい」と答えた人）

白煙に対する印象は「あまり気にならなかった」が36.5%ともっとも高く、次に「まったく気にならなかった」(29.0%)で両方合わせると65.5%となり、気にならない方の割合が高い。

	回答数(世帯)	回収率(%)
とても気になる	52	10.5
少し気になる	117	23.7
あまり気にならなかった	180	36.5
まったく気にならなかった	143	29.0
不明	1	0.2
合計	493	100.0



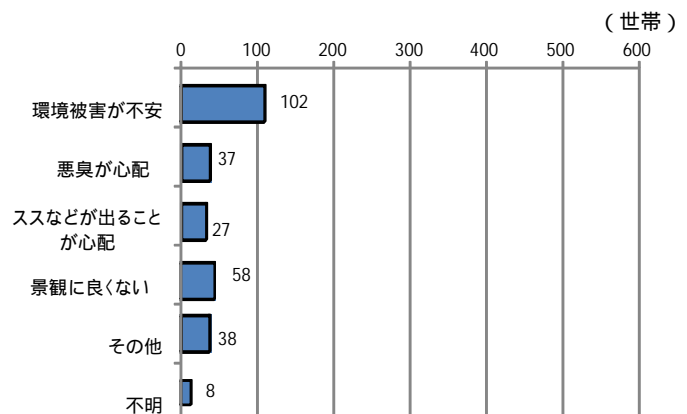
#### 問3【気になる理由】

問2で「1.とても気になる」「2.少し気になる」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか。

（複数回答）

気になる理由でもっとも割合が高いのは「環境被害が不安」60.4%、次に「景観に良くない」(34.3%)、「悪臭がするようになった」(21.9%)となっている。

	回答数(世帯)	回収率(%)
環境被害が不安	102	60.4
悪臭がするようになった	37	21.9
ススなどが出るように感じた	29	17.2
景観に良くない	58	34.3
その他	37	21.9
不明	8	4.7
全体	169	100.0

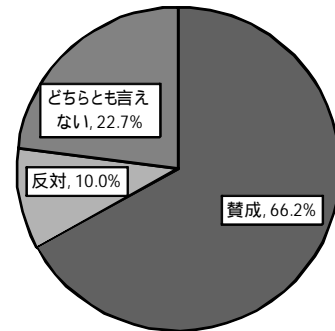


#### 問4【白煙防止を行わないことへの考え】

地球温暖化対策の一環として、平成29年度から稼働予定の「新クリーンセンター（仮称）」で白煙防止を行わない（白い煙を出す）としたらどう思いますか。

白煙防止を行わないことに対して「賛成」が66.2%、「反対」が10.0%で賛成の割合が高い。

	回答数(世帯)	回収率(%)
賛成	731	66.2
反対	110	10.0
どちらとも言えない	251	22.7
不明	12	1.1
合計	1,104	100.0

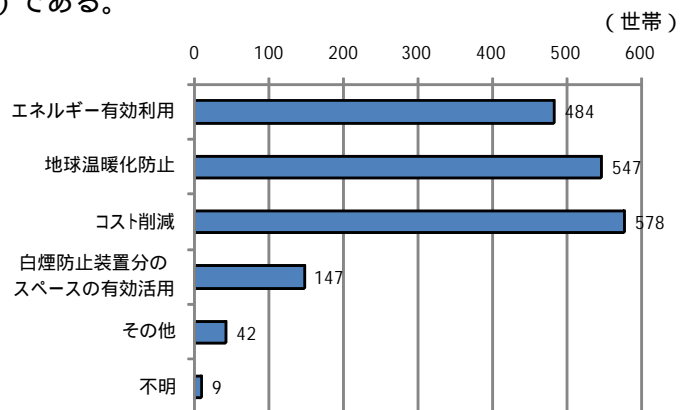


#### 問5【「賛成」の理由】

問4で「1. 賛成」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか。（複数回答）

「賛成」と答えた理由を人数で見える。特に多いのは「コスト削減」（578人）、「地球温暖化防止」（547人）、「エネルギーの有効利用」（484人）である。

	回答数(世帯)	回収率(%)
エネルギー有効利用	484	66.2
地球温暖化防止	547	74.8
コスト削減	578	79.1
白煙防止装置分のスペースの有効活用	147	20.1
その他	42	5.7
不明	9	1.2
全体	731	100.0

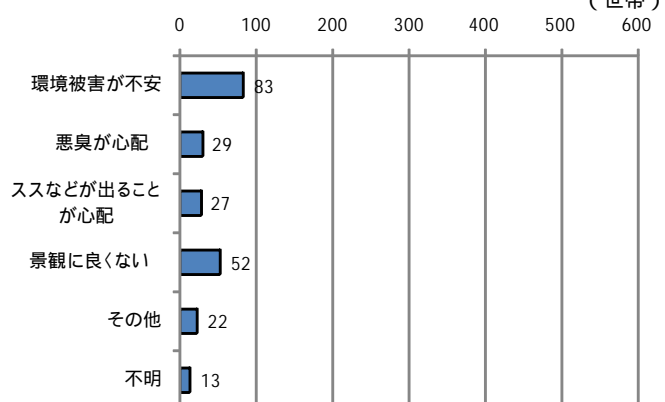


#### 問6【「反対」の理由】

問4で「2. 反対」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか。（複数回答）

前問と同様に「反対」と答えた理由を人数で見える。賛成の場合と比べると人数は少なくなるが、「環境被害が不安」（83人）、「悪臭が心配」（29人）、「ススなどが出るのが心配」（27人）が目立つ。

	回答数(世帯)	回収率(%)
環境被害が不安	83	75.5
悪臭が心配	29	26.4
ススなどが出るのが心配	27	24.5
景観に良くない	52	47.3
その他	22	20.0
不明	13	11.8
全体	110	100.0



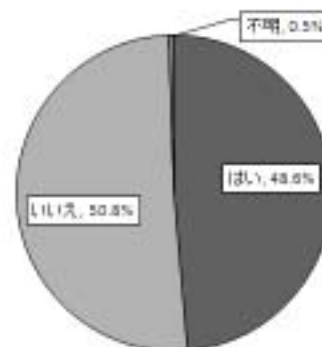
## (2) 実験前について

### 問7【実験についての認知】

この実験についてご存知でしたか

実験についての認知は、知っていた(「はい」)が48.7%、知らなかった(「いいえ」)が50.8%とほぼ半々である。

	回答数(世帯)	回収率(%)
はい	537	48.6
いいえ	561	50.8
不明	6	0.5
合計	1,104	100.0

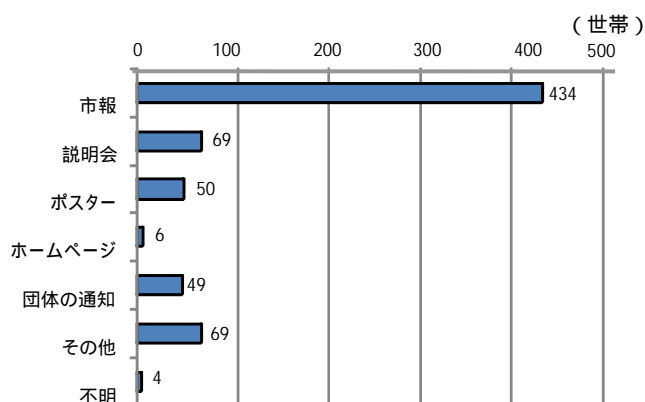


### 問8【実験を知った媒体】

問7で「1. はい」と答えられた方は、どちらでこの実験のことを知りましたか。(複数回答)

実験を知ったのは、「市報」がもっとも高く80.8%、次に「説明会」(12.9%)、「ポスター」(9.3%)となっている。

	回答数(世帯)	回収率(%)
市報	434	80.8
説明会	69	12.8
ポスター	50	9.3
ホームページ	6	1.1
団体の通知	49	9.1
その他	69	12.8
不明	4	0.7
全体	537	100.0

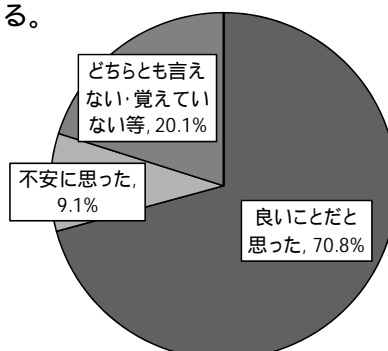


### 問9【実験を知ったときの印象】

問7で実験を知ったときの印象はいかがでしたか。

実験を知ったときの印象は、「良いことだと思った」が70.8%と高く、次に「どちらとも言えない・覚えていない等」が20.1%、「不安に思った」は9.1%である。

	回答数(世帯)	回収率(%)
良いことだと思った	380	70.8
不安に思った	49	9.1
どちらとも言えない・覚えていない等	108	20.1
不明	0	0.0
合計	537	100.0

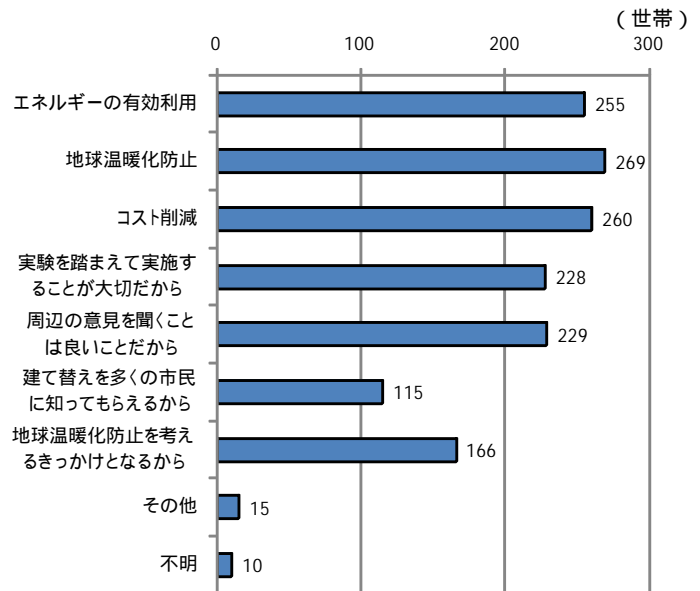


**問 10【「良いことだと思った」理由】**

問9で「1. 良いことだと思った」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか。(複数回答)

「良いことだと思った」理由を人数で見える。「地球温暖化防止」(269人)、「コスト削減」(260人)、「エネルギーの有効利用」(255人)が多い。また、「周辺の意見を聞くことは良いことだから」(229人)、「実験を踏まえて実施することが大切だから」(228人)と進め方について評価する声も多い。

	回答数 (世帯)	回収率 (%)
エネルギーの有効利用	255	67.1
地球温暖化防止	269	70.8
コスト削減	260	68.4
実験を踏まえて実施することが大切だから	228	60.0
周辺の意見を聞くことは良いことだから	229	60.3
建て替えを多くの市民に知ってもらえるから	115	30.3
地球温暖化防止を考えるきっかけとなるから	166	43.7
その他	15	3.9
不明	10	2.6
全体	380	100.0

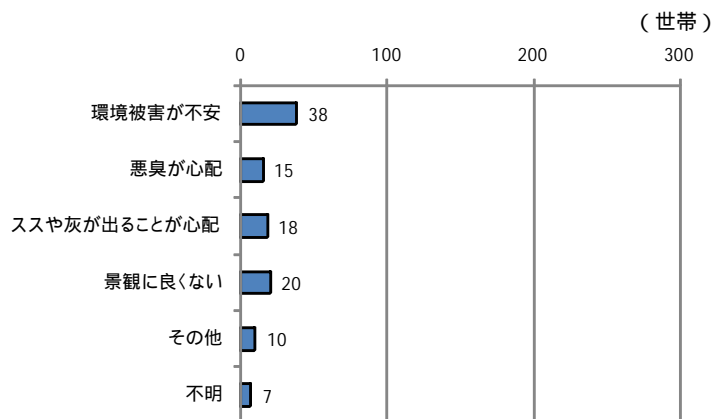


**問 11【「不安に思った」理由】**

問9で「2. 不安に思った」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか。(複数回答)

「不安に思った」理由を人数で見える。前問と比べると回答者の数は少なくなるが、「環境被害が不安」(38人)、「景観に良くない」(20人)、「ススや灰が出るのが心配」(18人)が目立つ。

	回答数 (世帯)	回収率 (%)
環境被害が不安	38	77.6
悪臭が心配	15	30.6
ススや灰が出るのが心配	18	36.7
景観に良くない	20	40.8
その他	10	20.4
不明	7	14.3
全体	49	100.0

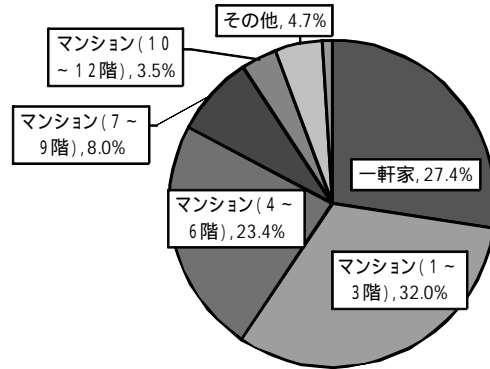


### (3) 回答者の属性

#### 住居形態について

住居形態はマンション(1～3階)の割合が最も高く(32.0%)、次にマンション(4～6階)(23.4%)、一軒家(27.4%)となっている。一軒家よりもマンションが多いが、6階以下の割合が高く、7階以上の割合は低い。

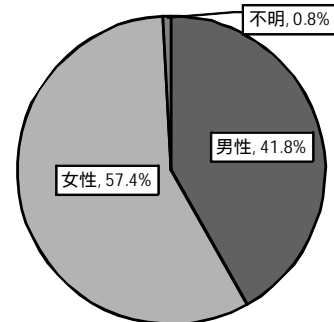
	回答数(世帯)	回収率(%)
一軒家	303	27.4
マンション(1～3階)	353	32.0
マンション(4～6階)	258	23.4
マンション(7～9階)	88	8.0
マンション(10～12階)	39	3.5
その他	52	4.7
不明	11	1.0
合計	1,104	100.0



#### 性別

性別では女性が約6割、男性が約4割である。

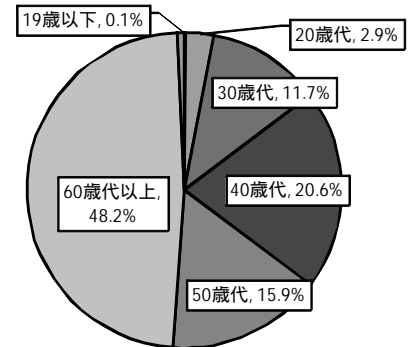
	回答数(世帯)	回収率(%)
男性	461	41.8
女性	634	57.4
不明	9	0.8
合計	1,104	100.0



#### 年齢

年齢は、「60歳代以上」の割合がもっとも高く48.2%、次に「40歳代」(20.6%)、「50歳代」(15.9%)となっており、40歳代以上で84.7%となる。

	回答数(世帯)	回収率(%)
19歳以下	1	0.1
20歳代	32	2.9
30歳代	129	11.7
40歳代	227	20.6
50歳代	175	15.9
60歳代以上	532	48.2
不明	8	0.7
合計	1,101	100.0



### 3. アンケートのクロス集計

#### (1) 白煙を見たかどうかについての詳細（回答した世帯全体が対象）

##### 実験についての認知別/白煙を見た人

実験についての認知別に、白煙を見た人についてみると、実験を知っていた人は56.6%が白い煙を見たが、実験を知らなかった人は見た割合が33.2%と低くなる。実験を知っていた人の方が、見た割合は高くなっている。

		はい (見た)	いいえ (見ていない)	覚えてい ない	不明	総計
はい(実験を知っていた)	数	304	207	25	1	537
	%	56.6%	38.5%	4.7%	0.2%	100.0%
いいえ(実験を知らなかった)	数	186	318	55	2	561
	%	33.2%	56.7%	9.8%	0.4%	100.0%
(空白)	数	3	2		1	6
	%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	100.0%
全体の 数		493	527	80	4	1104

##### 居住地別/白煙を見た人

居住地別に、白煙を見た人についてみると、見た人の割合は「緑町3丁目」で72.0%と高く、「緑町1丁目」で28.6%と低い。武蔵野クリーンセンターに近い「緑町3丁目」が見た割合がもっとも高くなっている。

		はい (見た)	いいえ (見ていない)	覚えてい ない	不明	総計
緑町1丁目	数	44	94	16		154
	%	28.6%	61.0%	10.4%	0.0%	100.0%
緑町2丁目	数	235	218	31	1	485
	%	48.5%	44.9%	6.4%	0.2%	100.0%
緑町3丁目	数	54	16	5		75
	%	72.0%	21.3%	6.7%	0.0%	100.0%
吉祥寺北町4丁目	数	98	153	16	1	268
	%	36.6%	57.1%	6.0%	0.4%	100.0%
吉祥寺北町5丁目	数	59	44	11	2	116
	%	50.9%	37.9%	9.5%	1.7%	100.0%
その他	数	1				1
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不明	数	2	2	1		5
	%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%
全体の 数		493	527	80	4	1104

### 住居別/白煙を見た人

住居別にみると、見た人の割合が高いのは、「マンション（10～12階）」（56.4%）、「マンション（7～9階）」（55.7%）、「一軒家」（50.5%）が高い。マンションの低層階の人が見た割合が低い。

		はい (見た)	いいえ (見ていない)	覚えてい ない	不明	総計
一軒家	数	153	127	21	2	303
	%	50.5%	41.9%	6.9%	0.7%	100.0%
マンション (1～3階)	数	134	187	31	1	353
	%	38.0%	53.0%	8.8%	0.3%	100.0%
マンション (4～6階)	数	104	140	13	1	258
	%	40.3%	54.3%	5.0%	0.4%	100.0%
マンション (7～9階)	数	49	33	6		88
	%	55.7%	37.5%	6.8%	0.0%	100.0%
マンション (10～12階)	数	22	14	3		39
	%	56.4%	35.9%	7.7%	0.0%	100.0%
その他	数	27	20	5		52
	%	51.9%	38.5%	9.6%	0.0%	100.0%
(空白)	数	4	6	1		11
	%	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%	100.0%
全体の 数		493	527	80	4	1104

### (2) 白煙の印象についての詳細（白煙を見た世帯のみ対象）

#### 実験についての認知別/白煙の印象

実験の認知別に白煙の印象をみると、実験を知っていた場合も、知らなかった場合も白煙の印象はほぼ同様の傾向で「あまり気にならない」の割合がやや高く（36～37%）、「とても気になる」は少なく8～15%程度であり、大きな差異は見られない。

		とても気にな る	少し気にな る	あまり気にな らない	まったく気 にならない	総計
はい（実験を 知っていた）	数	24	69	109	101	303
	%	7.9%	22.8%	36.0%	33.3%	100.0%
いいえ（実験を 知らなかった）	数	27	47	70	42	186
	%	14.5%	25.3%	37.6%	22.6%	100.0%
(空白)	数	1	1	1		3
	%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
全体の 数		52	117	180	143	492



### 実験の印象別/白煙の印象

実験の印象別に白煙の印象を見てみると、実験を「良いことだと思った」人は白煙の印象を「あまり気にならない」「全く気にならない」をあわせると約 82%となるが、不安に思った場合は、同様の項目では 6%で、逆に「気になる」「少し気になる」の合計約 94%と高い。実験そのものに不安に思った人のほとんどが白煙を見た印象も気になると回答している。

		とても気になる	少し気になる	あまり気にならない	まったく気にならない	総計
良いことだと思った	数	5	34	82	92	213
	%	2.3%	16.0%	38.5%	43.2%	100.0%
不安に思った	数	18	15	1	1	35
	%	51.4%	42.9%	2.9%	2.9%	100.0%
特に印象はない	数	1	19	26	7	53
	%	1.9%	35.8%	49.1%	13.2%	100.0%
(空白)	数	28	49	71	43	191
	%	14.7%	25.7%	37.2%	22.5%	100.0%
全体の 数		52	117	180	143	492

### 居住地別/白煙の印象

居住地別に白煙の印象をみると、「あまり気にならない」がどの地域でももっとも高く（吉祥寺北町 4 丁目） 34～39%、「まったく気にならない」が 25～35%、「少し気になる」が 21～29%と大きな差異は見られない。また、「とても気になる」をみると「緑町 2 丁目」や「緑町 3 丁目」、「吉祥寺北町 5 丁目」は「緑町 1 丁目」よりもやや高い。

		とても気になる	少し気になる	あまり気にならない	まったく気にならない	総計
緑町 1 丁目	数	3	9	17	15	44
	%	6.8%	20.5%	38.6%	34.1%	100.0%
緑町 2 丁目	数	24	57	89	64	234
	%	10.3%	24.4%	38.0%	27.4%	100.0%
緑町 3 丁目	数	8	12	19	15	54
	%	14.8%	22.2%	35.2%	27.8%	100.0%
吉祥寺北町 4 丁目	数	9	21	34	34	98
	%	9.2%	21.4%	34.7%	34.7%	100.0%
吉祥寺北町 5 丁目	数	7	17	20	15	59
	%	11.9%	28.8%	33.9%	25.4%	100.0%
その他	数		1			1
	%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不明	数	1		1		2
	%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
全体の 数		52	117	180	143	492

### 住居形態別/白煙の印象

住居形態別に白煙の印象をみると、「まったく気にならない」は「マンション(7~9階)」が40.8%と高く、次に「一軒家」が31.4%となっている。逆に「とても気になる」をみると、「マンション(4~6階)」、「一軒家」がともに14.4%と他より高い。

「あまり気にならない」と「まったく気にならない」の合計で見ると、もっとも高いのが「マンション(7~9階)」が78%で、もっとも低いのが「マンション(4~6階)」で54.4%となっており、どの住居形態でも半数以上は気にならないとの回答である。

		とても気になる	少し気になる	あまり気にならない	まったく気にならない	総計
一軒家	数	22	33	50	48	153
	%	14.4%	21.6%	32.7%	31.4%	100.0%
マンション(1~3階)	数	8	30	59	37	134
	%	6.0%	22.4%	44.0%	27.6%	100.0%
マンション(4~6階)	数	15	32	31	26	104
	%	14.4%	30.8%	29.8%	25.0%	100.0%
マンション(7~9階)	数	4	10	15	20	49
	%	8.2%	20.4%	30.6%	40.8%	100.0%
マンション(10~12階)	数	1	7	11	2	21
	%	4.8%	33.3%	52.4%	9.5%	100.0%
その他	数	1	5	13	8	27
	%	3.7%	18.5%	48.1%	29.6%	100.0%
(空白)	数	1		1	2	4
	%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	100.0%
全体の数		52	117	180	143	492

### (3) 白煙防止を行わないことへの考えの詳細(回答した世帯全体が対象)

#### 白煙を見たかどうか別/白煙防止を行わないことへの考え

白煙防止を行わないことへの考えを白煙を見たかどうか別にみると、「賛成」がいずれも60%以上で大きな差異は見られない。

		賛成	反対	どちらとも言えない	不明	総計
はい(見た)	数	328	64	93	8	493
	%	66.5%	13.0%	18.9%	1.6%	100.0%
いいえ(見ていない)	数	352	42	131	2	527
	%	66.8%	8.0%	24.9%	0.4%	100.0%
覚えていない	数	49	4	26	1	80
	%	61.3%	5.0%	32.5%	1.3%	100.0%
不明	数	2		1	1	4
	%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100.0%
全体の数		731	110	251	12	1104

#### 実験の認知度別/白煙防止を行わないことへの考え

同様に、実験の認知度別に見てみると、「賛成」は実験を知っていた場合が71.7%、実験を知らなかった場合では61.3%となっている。実験を知っていた方が、実験の趣旨等を理解しているため、賛成が多かったと考えられる。

		賛成	反対	どちらとも言えない	不明	総計
はい(知っていた)	数	385	48	99	5	537
	%	71.7%	8.9%	18.4%	0.9%	100.0%
いいえ(知らなかった)	数	344	61	151	5	561
	%	61.3%	10.9%	26.9%	0.9%	100.0%
不明	数	2	1	1	2	6
	%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	100.0%
全体の 数		731	110	251	12	1104

#### 実験を知ったときの印象別/白煙防止を行わないことへの考え

同様に実験を知ったときの印象別にみると、実験を知ったときの印象が「良いことだと思った」場合は、白煙防止を行わないことに「賛成」が83.9%と高い。また「不安に思った」場合は、「反対」が51.0%と高いが、賛成の比率ほどではない。また「特に印象はない」場合は「賛成」が54.6%と過半数を超えている。

実験を知ったときの印象によって判断の傾向は違うものの、白煙防止の意味などを理解して、白煙防止を行わないことに「賛成」に変化した人も見られる。

		賛成	反対	どちらとも言えない	不明	総計
良いことだと思った	数	319	17	39	5	380
	%	83.9%	4.5%	10.3%	1.3%	100.0%
不安に思った	数	7	25	17		49
	%	14.3%	51.0%	34.7%	0.0%	100.0%
特に印象はない	数	59	6	43		108
	%	54.6%	5.6%	39.8%	0.0%	100.0%
不明	数	346	62	152	7	567
	%	61.0%	10.9%	26.8%	1.2%	100.0%
全体の 数		731	110	251	12	1104

居住地別/白煙防止を行わないことへの考え

同様に居住地別にみると、「賛成」もっとも高いのは「緑町1丁目」で69.5%、逆に低いのは「緑町3丁目」で60.0%となっており、がいずれの地区でも60%以上である。

		賛成	反対	どちらとも言えない	不明	総計
緑町1丁目	数	107	16	29	2	154
	%	69.5%	10.4%	18.8%	1.3%	100.0%
緑町2丁目	数	318	40	123	4	485
	%	65.6%	8.2%	25.4%	0.8%	100.0%
緑町3丁目	数	45	13	15	2	75
	%	60.0%	17.3%	20.0%	2.7%	100.0%
吉祥寺北町4丁	数	183	25	59	1	268
	%	68.3%	9.3%	22.0%	0.4%	100.0%
吉祥寺北町5丁目	数	75	16	22	3	116
	%	64.7%	13.8%	19.0%	2.6%	100.0%
その他	数			1		1
	%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
不明	数	3		2		5
	%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	100.0%
全体の 数		731	110	251	12	1104

居住地別/白煙防止を行わないことへの考え

同様に住居形態別にみると、「賛成」もっとも高いのは「マンション(1~3階)」で74.8%、次に「マンション(7~9階)」(67.0%)、「マンション(4~6階)」(64.7%)で、もっとも低いのは「マンション(10~12階)」で48.7%となっている。「マンション(10~12階)の割合が低いのは、「眺め」に対するこだわりが大きいと思われる。

		賛成	反対	どちらとも言えない	不明	総計
一軒家	数	191	47	59	6	303
	%	63.0%	15.5%	19.5%	2.0%	100.0%
マンション(1~3階)	数	264	21	66	2	353
	%	74.8%	5.9%	18.7%	0.6%	100.0%
マンション(4~6階)	数	167	25	65	1	258
	%	64.7%	9.7%	25.2%	0.4%	100.0%
マンション(7~9階)	数	59	8	20	1	88
	%	67.0%	9.1%	22.7%	1.1%	100.0%
マンション(10~12階)	数	19	4	16		39
	%	48.7%	10.3%	41.0%	0.0%	100.0%
その他	数	28	4	19	1	52
	%	53.8%	7.7%	36.5%	1.9%	100.0%
不明	数	3	1	6	1	11
	%	27.3%	9.1%	54.5%	9.1%	100.0%
全体の 数		731	110	251	12	1104

#### (4) 実験についての認知度の詳細

##### 居住地別/実験についての認知度

居住地別に実験の認知度をみると、知っていたが高いのは「緑町3丁目」で62.7%、次に「吉祥寺北町5丁目」(57.8%)で、逆に低いのは「緑町1丁目」40.9%、次に「吉祥寺北町4丁目」(43.3%)となっている。

		はい (知っていた)	いいえ (知らなかった)	(空白)	総計
緑町1丁目	数	63	91		154
	%	40.9%	59.1%	0.0%	100.0%
緑町2丁目	数	241	241	3	485
	%	49.7%	49.7%	0.6%	100.0%
緑町3丁目	数	47	27	1	75
	%	62.7%	36.0%	1.3%	100.0%
吉祥寺北町4丁目	数	116	151	1	268
	%	43.3%	56.3%	0.4%	100.0%
吉祥寺北町5丁目	数	67	48	1	116
	%	57.8%	41.4%	0.9%	100.0%
その他	数		1		1
	%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
不明	数	3	2		5
	%	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%
全体の 数		537	561	6	1104

##### 住居形態別/実験についての認知度

住居形態別に実験の認知度をみると、知っていたは、「マンション(1~3階)」(42.5%)がもっとも低く、他は50%以上である。

		はい (知っていた)	いいえ (知らなかった)	(空白)	総計
一軒家	数	166	136	1	303
	%	54.8%	44.9%	0.3%	100.0%
マンション (1~3階)	数	150	202	1	353
	%	42.5%	57.2%	0.3%	100.0%
マンション (4~6階)	数	133	121	4	258
	%	51.6%	46.9%	1.6%	100.0%
マンション (7~9階)	数	44	44		88
	%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
マンション (10~12階)	数	20	19		39
	%	51.3%	48.7%	0.0%	100.0%
その他	数	21	31		52
	%	40.4%	59.6%	0.0%	100.0%
不明	数	3	8		11
	%	27.3%	72.7%	0.0%	100.0%
全体の 数		537	561	6	1104

#### 4 . 自由回答

自由意見は、全部で 397 人の記載があった。白煙防止を行わないことへの考え（問 4）によって意見の傾向が異なるため、問 4 の回答別に整理した。

##### （ 1 ）白煙防止を行わないことに「賛成」の人の意見

全部で 255 人の意見があった。大きくは白煙防止に賛成、周知方法、進め方、についての意見であった。

白煙防止をつけないことに賛成という意見は、賛成ではあるが健康面で問題がなければという条件付きの意見が 40 件あった。次に多いのは、コスト面や環境面から白煙防止を行わない方がよいとする意見が 39 件あった。その他、煙の印象は良くないがわかったというもの、煙突から煙が出るのは当たり前だ、白煙を見たがたいした煙ではなかった、浮いたコストで環境や福祉に投資、白煙が出ていれば逆にごみ減量の意識がわくという意見などがあった。

周知方法については、煙は無害だということをしっかり周知すべきだというもの、後から来た人や外に人に伝えないと誤解を招くといもの、白煙ではなく排ガスの監視と周知が大切というものであった。

進め方については、このようにオープンにして丁寧に説明する方法がよいという意見が多かったが、良いことならどんどん進めるべきだという意見もあった。

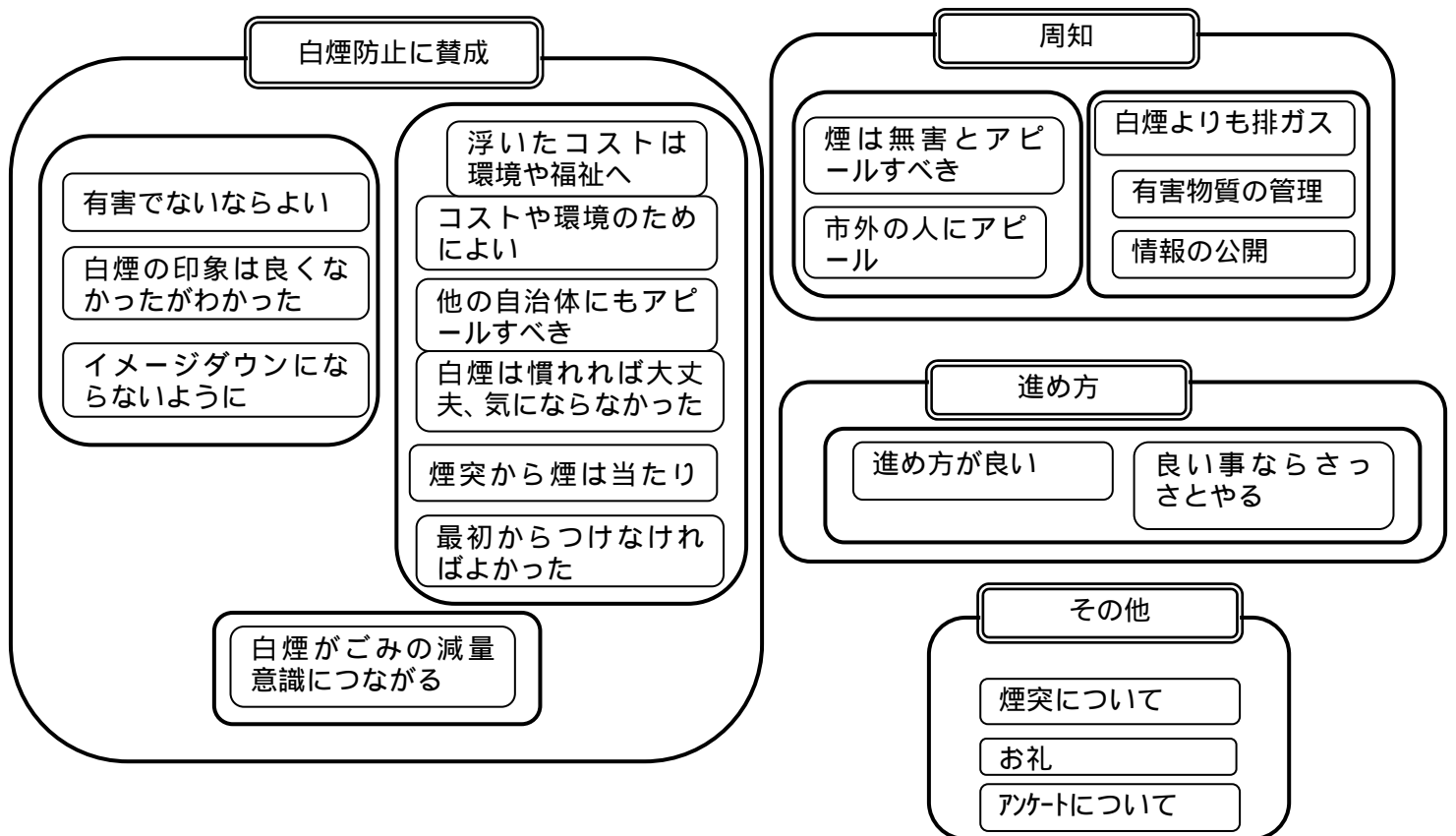


図-3 白煙防止を行わないことに賛成の人の意見の概要

(2) 白煙防止を行わないことに「反対」の人の自由意見

全部で74人の意見があった。健康被害ないか心配という意見が26件、景観やイメージの悪化になるという意見が同じく25件、その他、地価や資産の低下や情報の公開に関する意見であった。

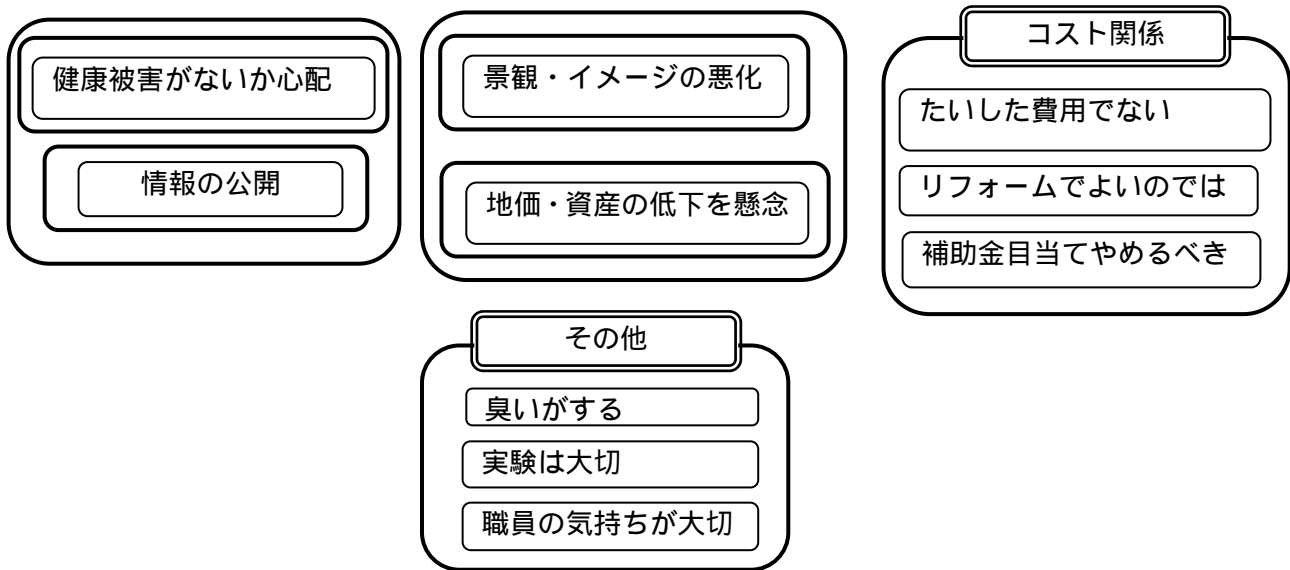


図-4 白煙防止を行わないことに反対の人の意見の概要

(3) 白煙防止を行わないことに「どちらとも言えない」人の自由意見

全部で67人の意見があった。問3ではどちらとも言えないと回答しているが、白煙防止を行わないことに賛成というのが19件、不安があるというのが22件、周知や余熱利用についての意見があった。

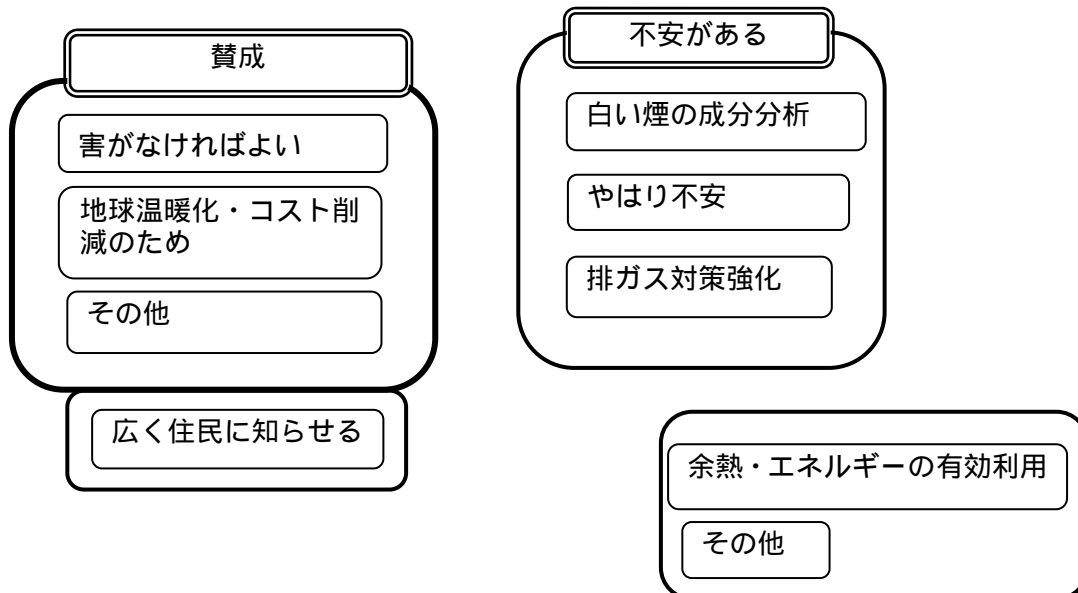


図-5 白煙防止を行わないことに「どちらともいえない」人の意見の概要

## 5 . 考察

### ( 1 ) 周知について

実験についての認知度は、約 50%であった。実験を知った媒体は「市報」が 8 割と高く、その他の方法と比べて抜きんでている。ただし、回答者の年齢をみると 20 歳代以下が 3 %程度であり、この地域に住む人の構成と比べると偏りがみられる。但し、このアンケートは各世帯に一部ずつの配布・回答となっており、例えば、回答は各世帯のなかでも家にいることが多い 60 歳代以上の人が回答した可能性が大きい。そのため人口統計の年齢構成と単純な比較はできないが、人口統計（平成 22 年 2 月 1 日現在）から 19 歳以下を除いたデータでみてみると、20 歳代が少なく 60 歳以上が多くなっているが、他の回答者の分布はほぼ人口分布と同様になっている。このことから、若い世代には周知が行き届いていなかった、もしくは関心が薄かった可能性が考えられる。

回答者のうち実験を知っていた約 50%の認知度が高いかどうかは一概に言えないが、回答者のうち残りの半分は知らなかったということを理解して、今後の周知にあたることが重要である。

### ( 2 ) 実験の評価

実験を知っていた人の、実験に対する評価は、7 割が「良いことだ」と評価している。エネルギーの有効利用や地球温暖化防止等の実験の中身そのものを評価する声が多かったが、実験を行ったことや、意見を聞いて実施していることなど、進め方についての評価も高かった。内容だけでなくその進め方まで評価されたということは大きい。

### ( 3 ) 白煙防止装置をつけないことについて

白煙防止装置をつけないことに対して、全体では 66.2%の方の理解が得られた。反対を表明しているのは 10%であり、その反対理由をみると、「環境被害が不安」としている人が 75.5%あった。この装置の仕組み・役割について正確な理解を得ることにより、さらに多くの方の理解を得ることが出来ると考えられる。今後丁寧な説明が求められる。



# 実験中の排出ガス調査結果

## 1. 本調査の概要

本調査は、実験期間（平成 22 年 12 月 2 日～22 日）中の煙突からの排ガス中の大気汚染物質や臭気の状態等を把握するものである。

本調査の概要は表-3 に示すとおりであり、実験期間中に 3 回測定を行った。なお、臭気調査項目については、通常稼動時（白煙停止時）の定期測定を実施していないことから、通常稼動時（白煙停止時）の臭気の状態を把握するため、実験前にも同様の測定を 3 回実施した。

表-3 本調査の概要

調査項目		調査実施日	調査対象煙突
大気汚染物質	硫黄酸化物 (SO <sub>x</sub> ) ばいじん	< 実験期間中 > 平成 22 年 12 月 6 日 (月) 12 月 10 日 (金) 12 月 15 日 (水)	2 号炉系煙突 3 号炉系煙突
	窒素酸化物 (NO <sub>x</sub> ) 塩化水素 (HCl) 一酸化炭素 (CO) ダイオキシン類 (DXN)		
臭気	臭気指数・臭気排出強度	< 実験前 (通常稼動時) > 平成 22 年 11 月 15 日 (月) 11 月 17 日 (水) 11 月 19 日 (金)	< 実験前 > 1 号炉系煙突 3 号炉系煙突
	特定悪臭物質 アンモニア 硫化水素 硫化メチル 二硫化メチル メチルメルカプタン トリメチルアミン アセトアルデヒド		

## 2. 調査結果

### (1) 大気汚染物質

実験期間中の排ガス中の大気汚染物質濃度の測定結果は、図-6～8 および図-9～14 に示すとおりである。すべての項目で平成 19～22 年度の通常稼動時の濃度とほぼ同程度であり、協定基準値等（ダイオキシン類は自主規制値、一酸化炭素は管理値）及び法定基準値を大きく下回った。なお、各項目の調査結果の詳細は、次ページより示すとおりである。

## 硫黄酸化物

白煙排出実験期間中の硫黄酸化物濃度（酸素 12% 換算値）の測定結果は、図-6 に示すとおりである。2 号炉系煙突及び 3 号炉系煙突ともにすべて定量下限値未満で、平成 19～22 年度の通常稼働時と同程度の結果であり、協定基準値（30ppm）及び法定基準値を大きく下回っている。

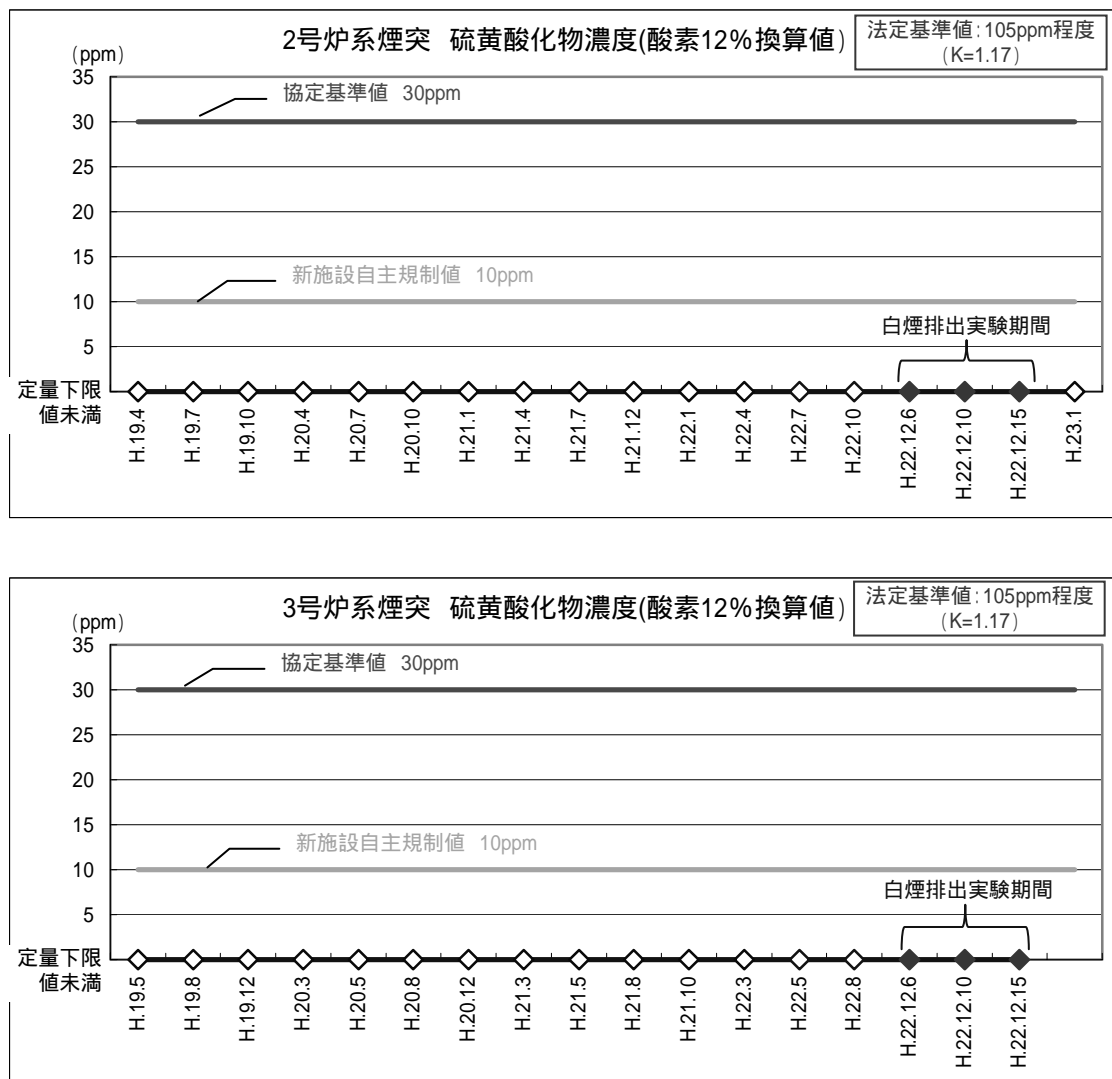


図-6 硫黄酸化物濃度(酸素 12%換算値)の測定結果

## ばいじん

白煙排出実験期間中のばいじん濃度（酸素 12%換算値）の測定結果は、図-7 に示すとおりである。2号炉系煙突で  $0.002\text{g}/\text{m}^3(\text{N})$ 、3号炉系煙突で  $0.002 \sim 0.005\text{g}/\text{m}^3(\text{N})$  で、平成 19～22 年度の通常稼働時とほぼ同程度の結果であり、協定基準値（ $0.03\text{g}/\text{m}^3(\text{N})$ ）及び法定基準値（ $0.15\text{g}/\text{m}^3(\text{N})$ ）を大きく下回っている。

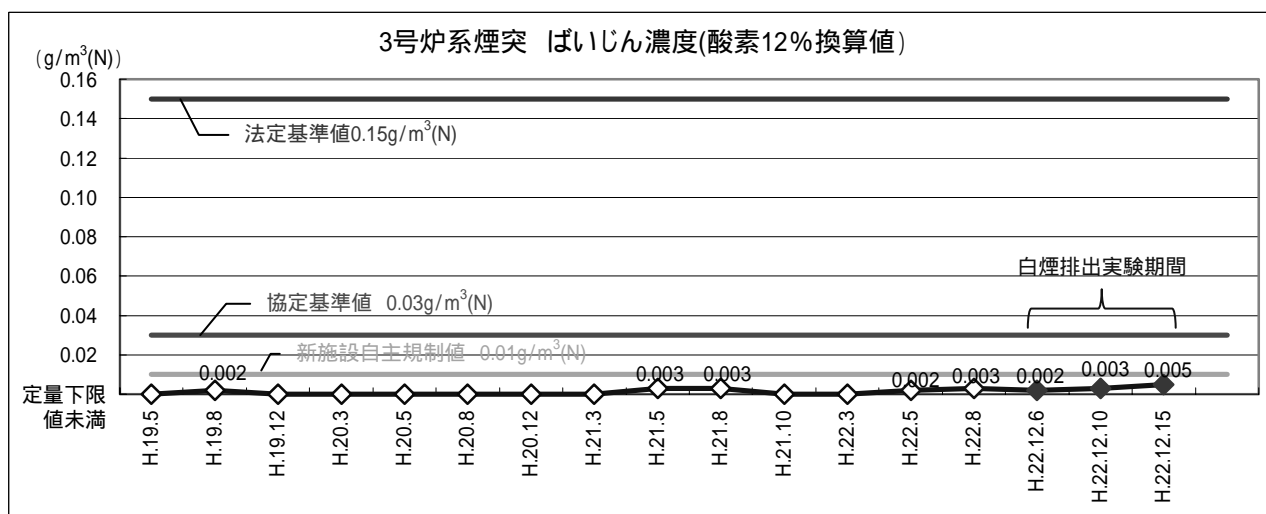
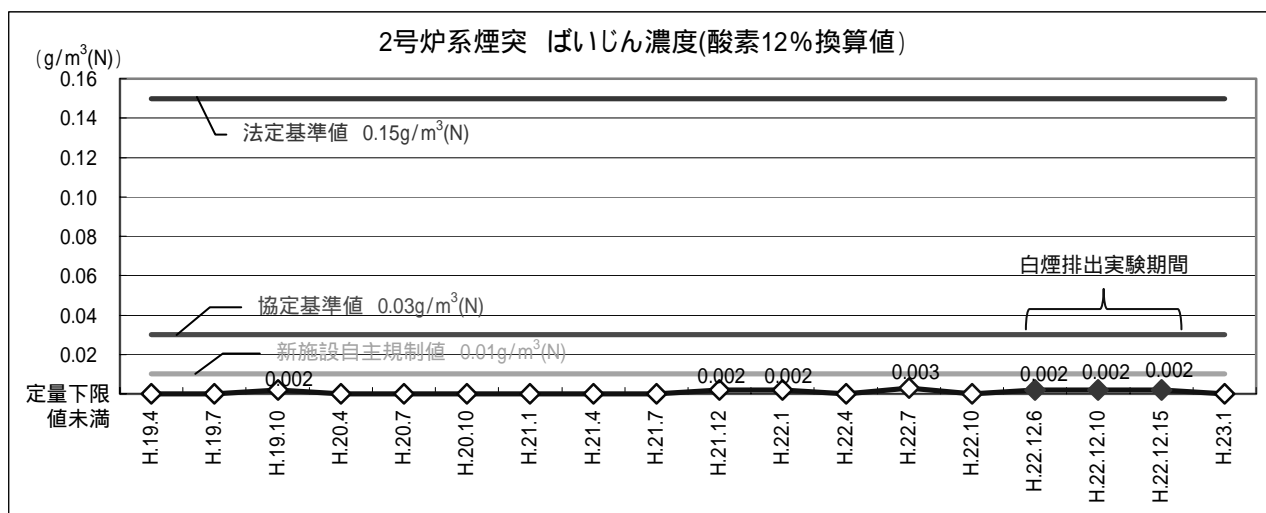


図-7 ばいじん濃度(酸素 12%換算値)の測定結果

### 窒素酸化物

白煙排出実験期間中の窒素酸化物濃度（酸素 12%換算値）の測定結果は、図-8 に示すとおりである。2号炉系煙突で 84～90ppm、3号炉系煙突で 74～83ppm で、平成 19～22 年度の通常稼働時とほぼ同程度の結果であり、協定基準値（150ppm）及び法定基準値（250ppm）を大きく下回っている。なお、新施設においては新たに「窒素酸化物除去装置」を設置することにより、現施設よりもさらに厳しい自主規制値を設定し、それを遵守する（図-9 参照）。

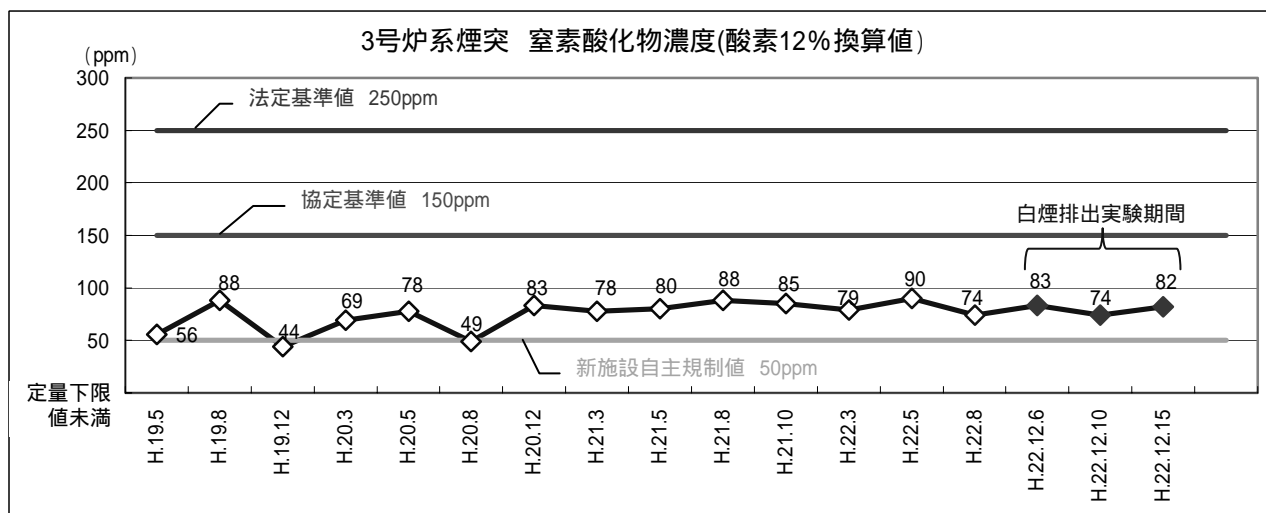
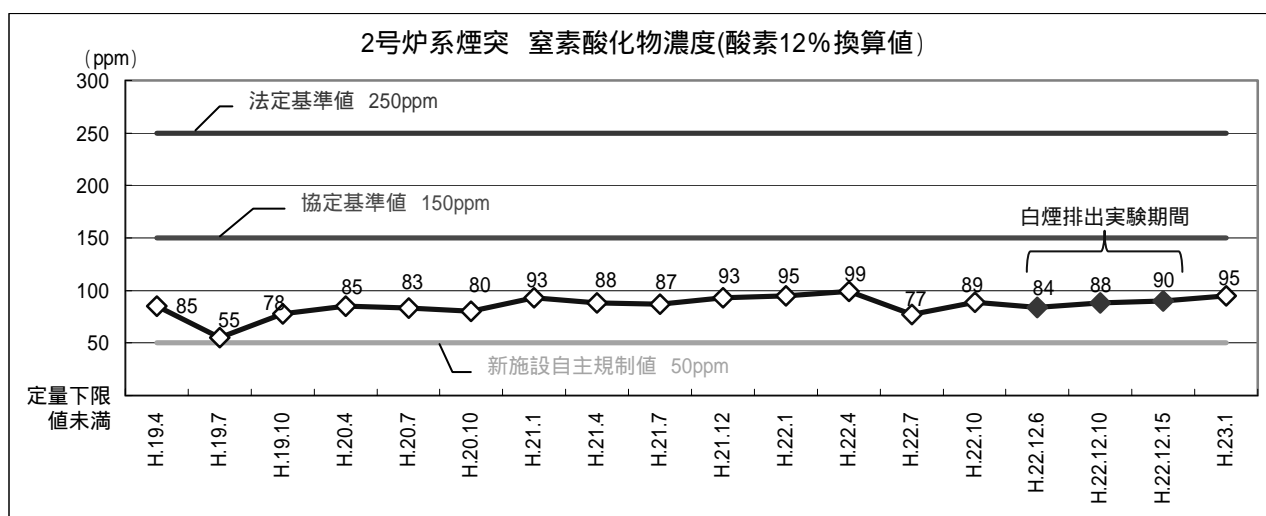


図-8 窒素酸化物濃度（酸素 12%換算値）の測定結果

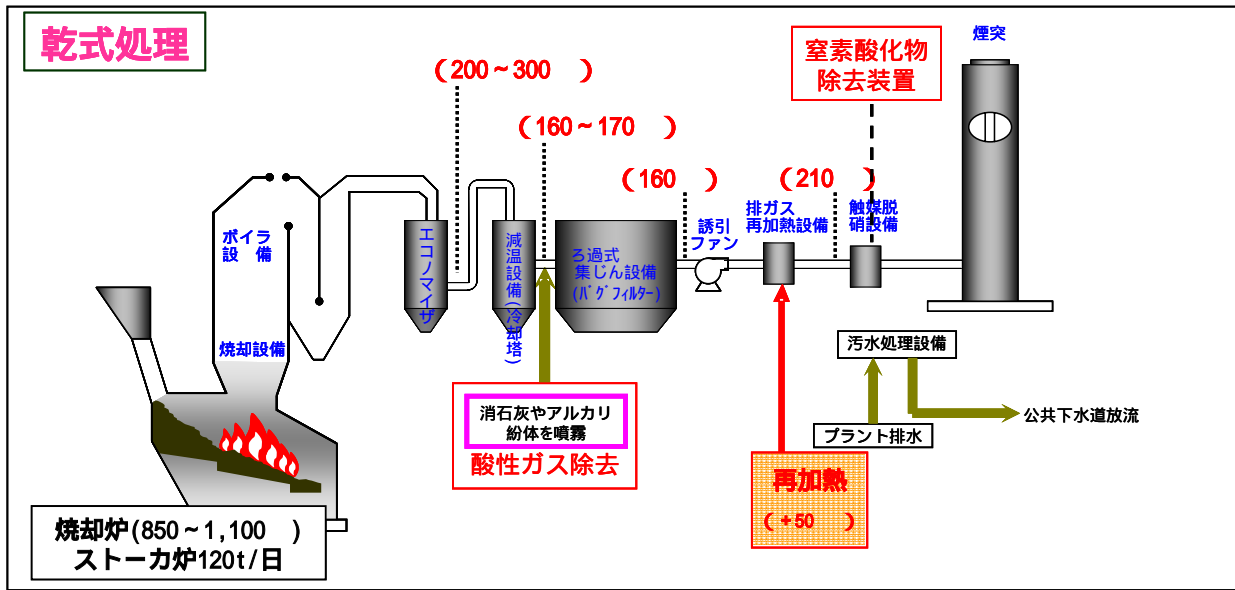


図-9 新施設排ガス処理フロー図 (予定)

## 塩化水素

白煙排出実験期間中の塩化水素濃度（酸素 12%換算値）の測定結果は、図-10 に示すとおりである。2号炉系煙突で 0.9～7.1ppm、3号炉系煙突で 0.9～1.1ppm で、平成 19～22 年度の通常稼働時とほぼ同程度の結果であり、協定基準値（25ppm）及び法定基準値（430ppm）を大きく下回っている。

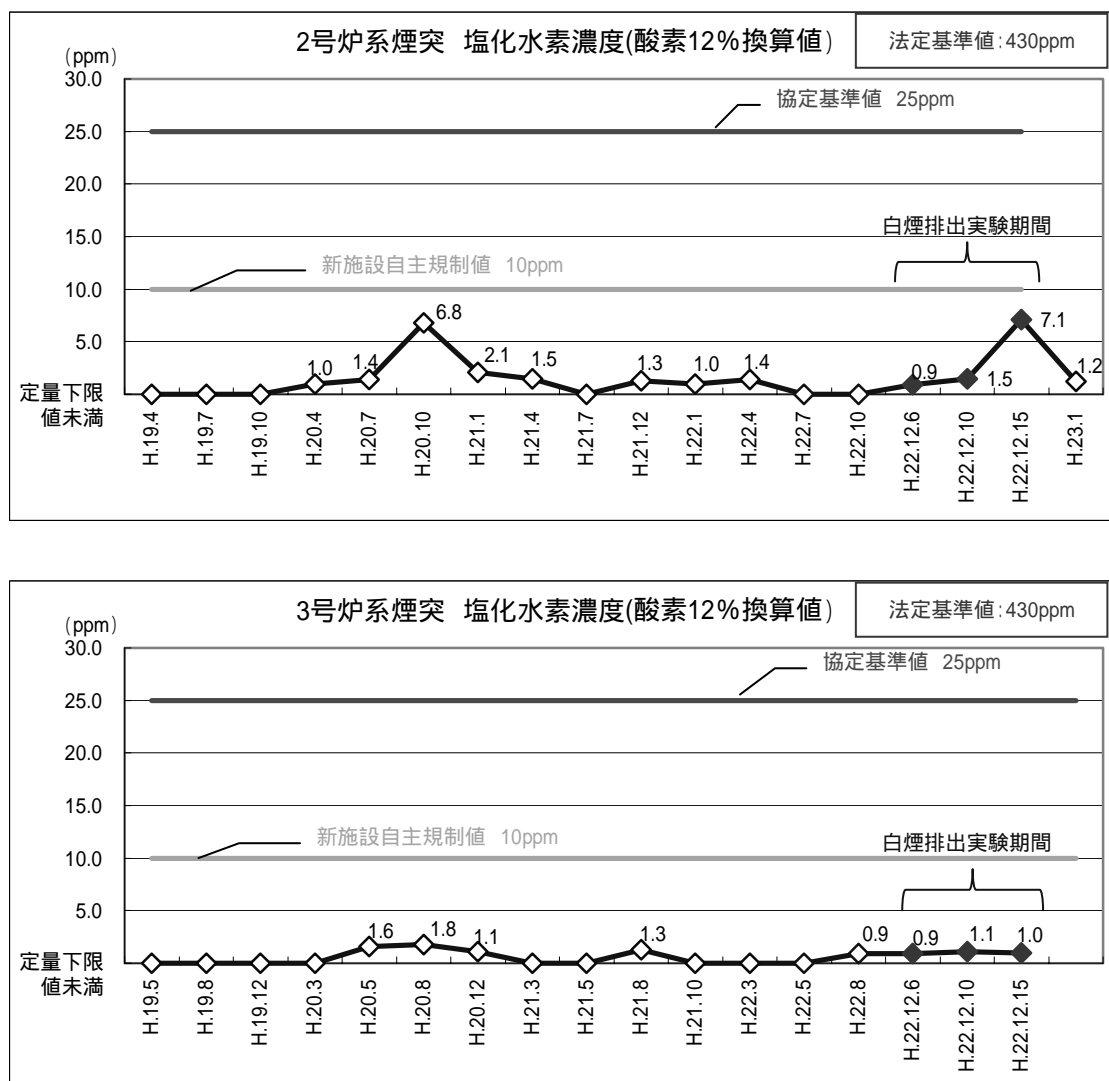


図-10 塩化水素濃度(酸素 12%換算値)の測定結果

### ダイオキシン類

白煙排出実験期間中のダイオキシン類の測定結果は、図-11 に示すとおりである。2号炉系煙突で0.032～0.059ng-TEQ/m<sup>3</sup>(N)、3号炉系煙突で0.014～0.023ng-TEQ/m<sup>3</sup>(N)で、平成19～22年度の通常稼動時とほぼ同程度であり、自主規制値(1ng-TEQ/m<sup>3</sup>(N))及び法定基準値(5ng-TEQ/m<sup>3</sup>(N))を大きく下回っている。

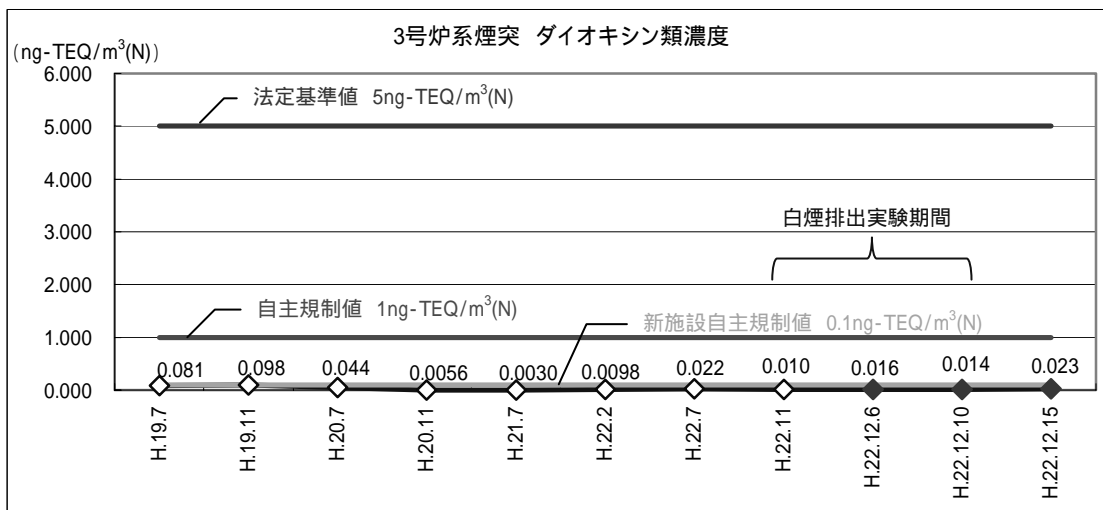
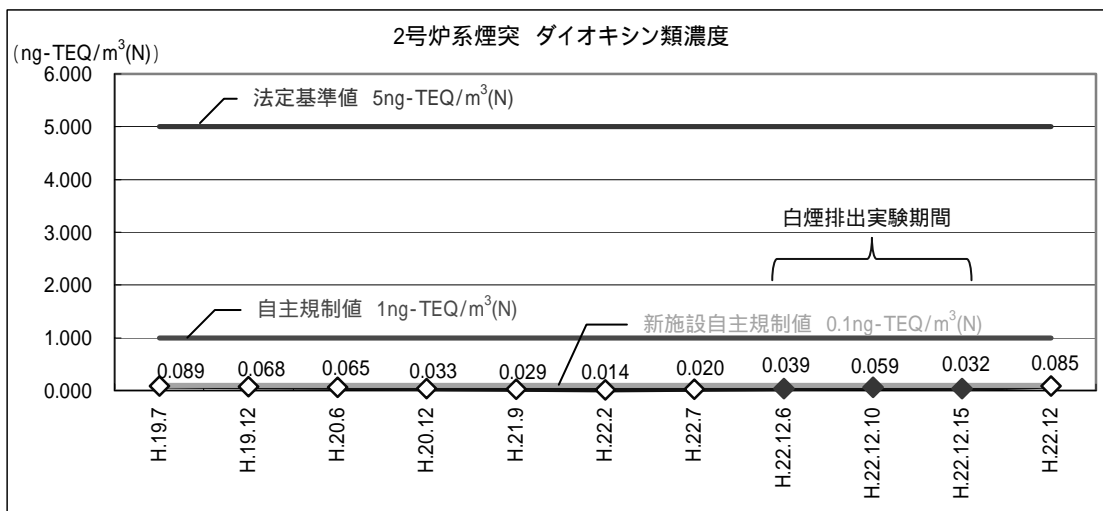


図-11 ダイオキシン類濃度の測定結果

### 一酸化炭素

白煙排出実験期間中の一酸化炭素濃度（酸素 12%換算値）の測定結果は、図-12 に示すとおりである。2号炉系煙突で6~10ppm、3号炉系煙突で5~15ppmで、平成19~22年度の通常稼働時とはほぼ同程度の結果であり、管理値(100ppm)を大きく下回っている。

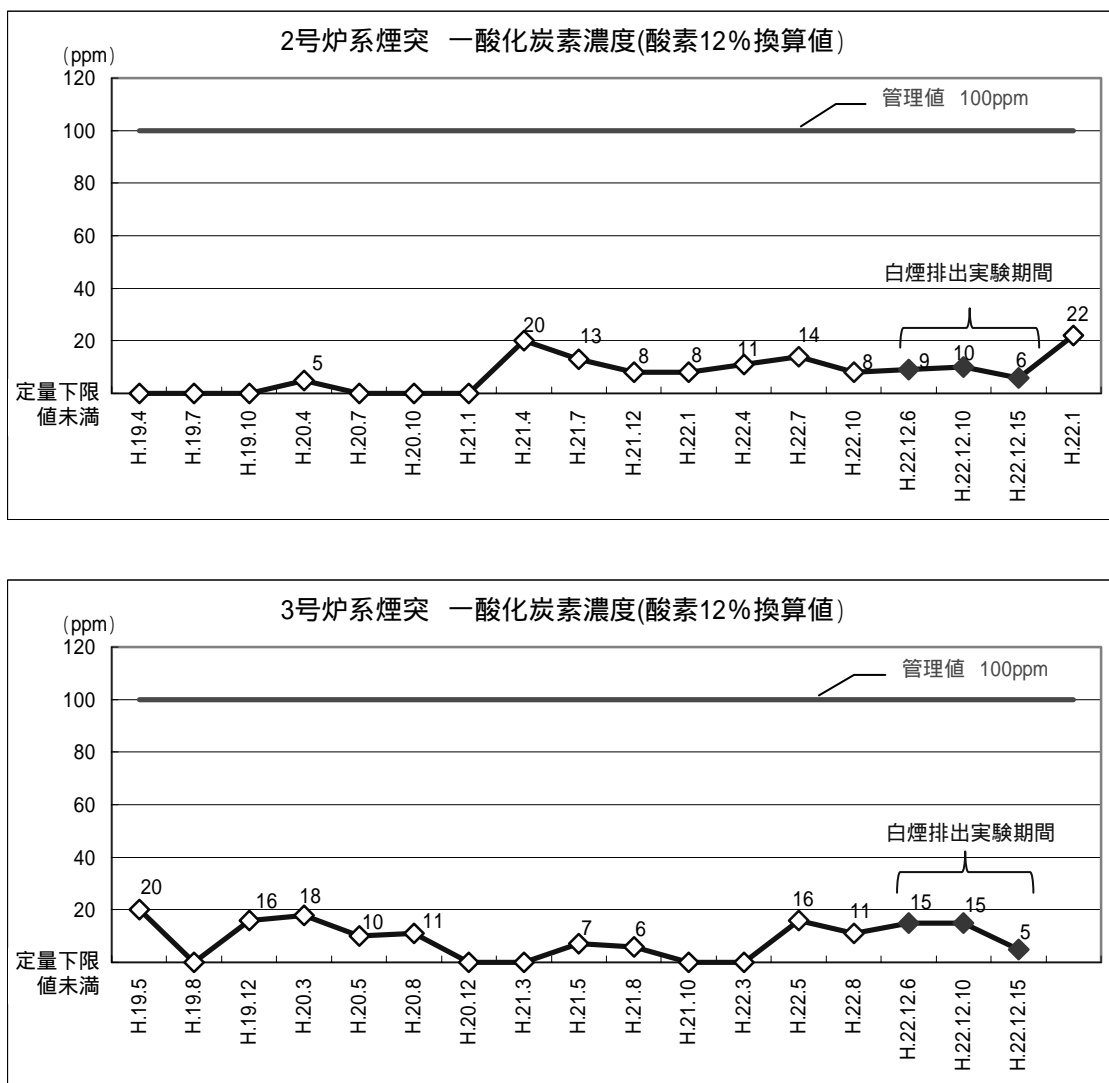


図-12 一酸化炭素濃度(酸素 12%換算値)の測定結果



(2)臭気

白煙排出実験期間中の排出ガスの臭気の測定結果は、図-13～14 及び表-4 に示すとおりである。規制基準のある臭気指数・臭気排出強度は、すべて実験前の通常稼動時とほぼ同程度であり、規制基準値を大きく下回った。また、特定悪臭物質（7物質）の濃度も実験前の通常稼動時とほぼ同程度であった。

なお、各項目の調査結果の詳細は、以下に示すとおりである。

臭気指数・臭気排出強度

白煙排出実験期間中の臭気指数の測定結果は、図-13 及び表-4 に示すとおりである。2号炉系煙突で30～32、3号炉系煙突で32～34で、実験前の通常稼動時とほぼ同程度の結果であった。また、規制基準値（参考値）も大きく下回っている。

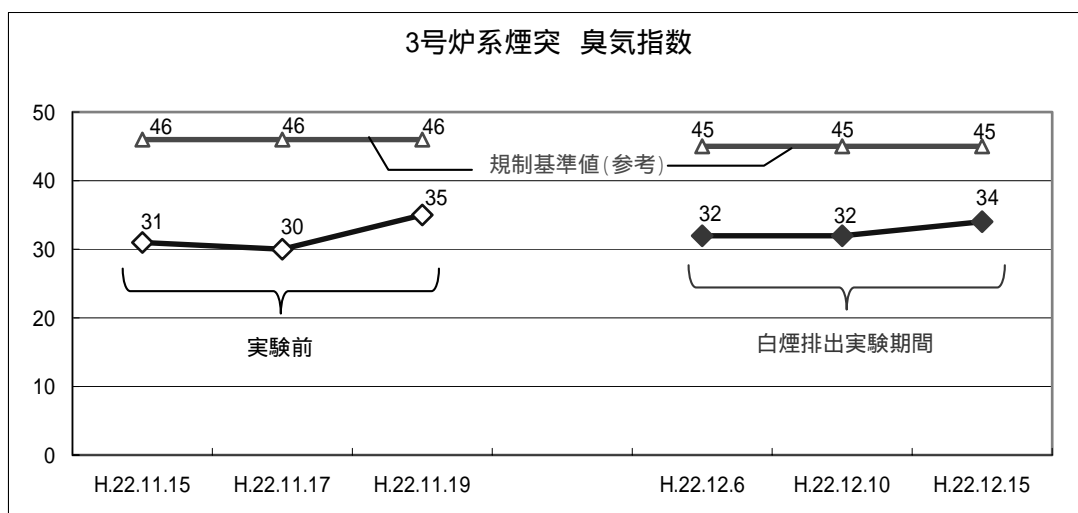
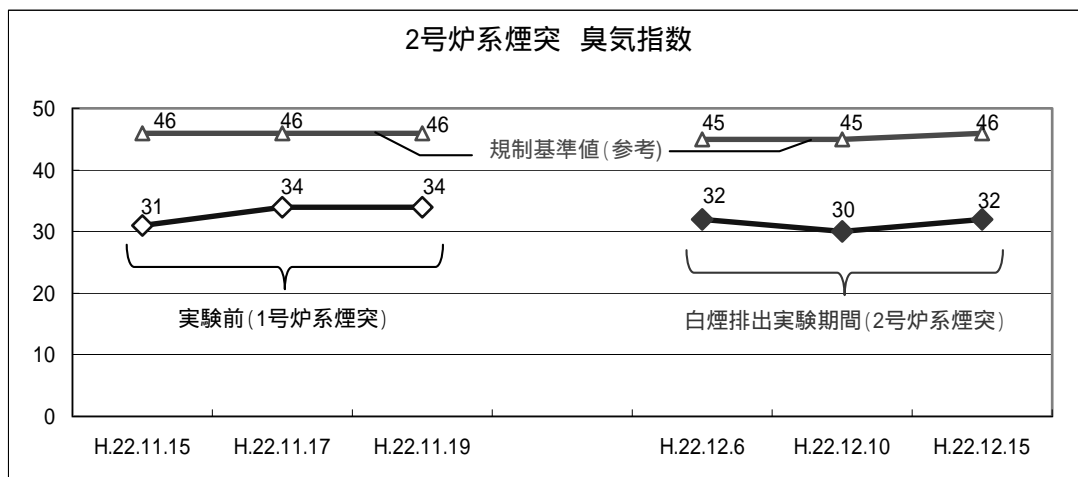
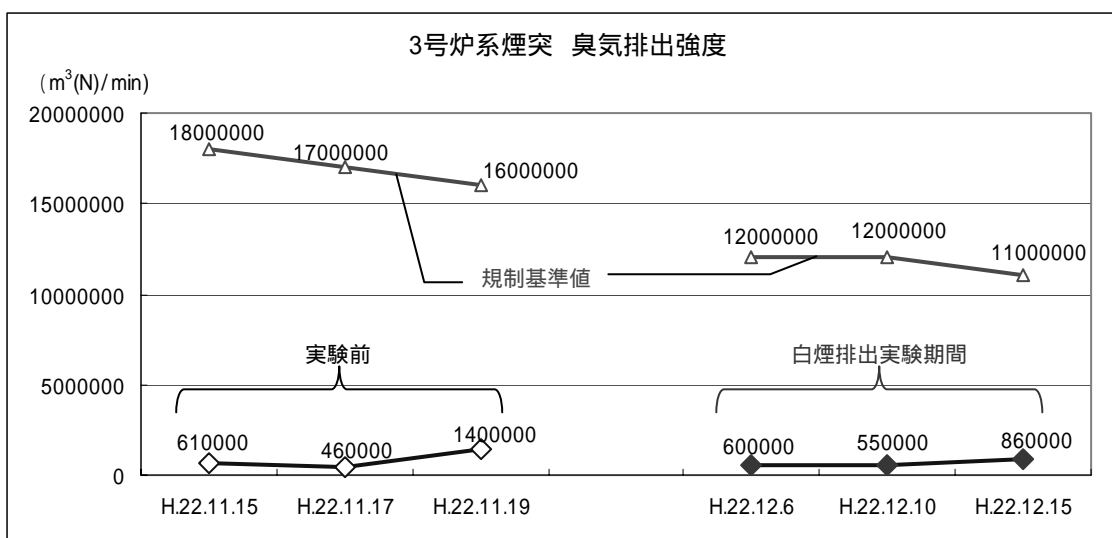
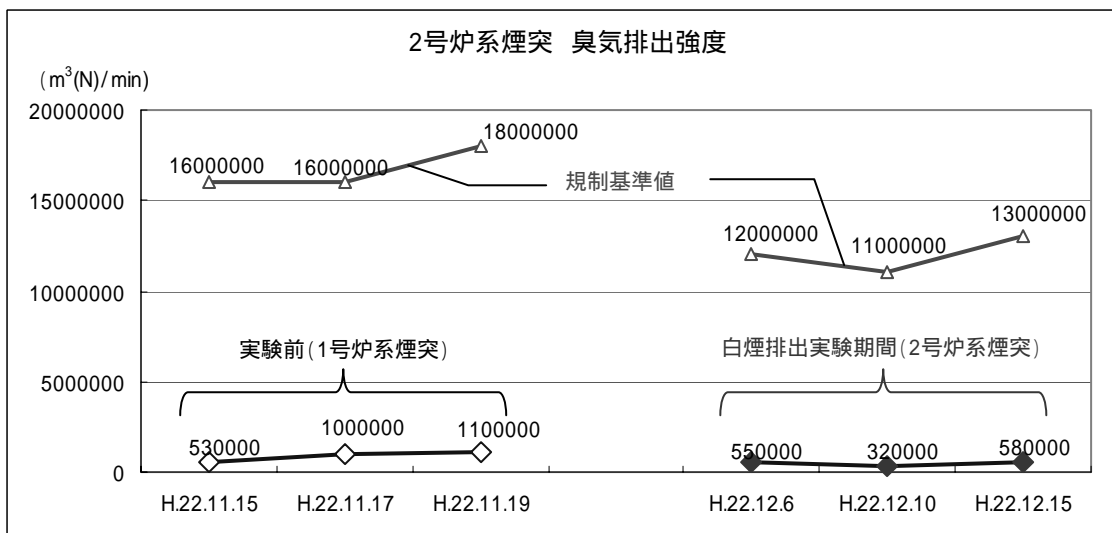


図-13 臭気指数の測定結果

注)クリーンセンターの煙突排出ガスに係る臭気指数規制は臭気排出強度で評価するが、参考に、臭気排出強度の規制基準値を臭気指数に換算した値を示した。なお、規制基準値は、排出ガス量によって変動する。

白煙排出実験期間中の臭気排出強度は、図-14 及び表-4 に示すとおりである。2号炉系煙突で  $3.2 \times 10^5 \sim 5.8 \times 10^5 \text{ m}^3(\text{N})/\text{min}$ 、3号炉系煙突で  $5.5 \times 10^5 \sim 8.6 \times 10^5 \text{ m}^3(\text{N})/\text{min}$  で、実験前の通常稼動時とほぼ同程度の結果であり、規制基準値を大きく下回っている。



注) 臭気排出強度の規制基準値は、排出ガス量によって変動する。

図-14 臭気排出強度の測定結果

特定悪臭物質(7物質: アンモニア、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、メチルメルカプタン、トリメチルアミン、アセトアルデヒド)

白煙排出実験期間中の特定悪臭物質(7物質)の測定結果は、表-2 に示すとおり、すべての項目で定量下限値または定量下限値未満であり、実験前の通常稼動時とほぼ同程度の結果であった。

表-4 臭気の測定結果

期間・対象炉・月日 項目・単位		実験期間中						実験前(通常稼動時)						最小 ~ 最大	
		2号炉系煙突			3号炉系煙突			1号炉系煙突			3号炉系煙突				
		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目		
		12月6日	12月10日	12月15日	12月6日	12月10日	12月15日	11月15日	11月17日	11月19日	11月15日	11月17日	11月19日		
臭気指数 <sup>*1</sup>	-	32	30	32	32	32	34	31	34	34	31	30	35	30 ~ 35	
規制基準値(参考) <sup>*2</sup>	-	45	45	46	45	45	45	46	46	46	46	46	46		
臭気排出強度 <sup>*3</sup>	m <sup>3</sup> (N)/min	5.5×10 <sup>5</sup>	3.2×10 <sup>5</sup>	5.8×10 <sup>5</sup>	6.0×10 <sup>5</sup>	5.5×10 <sup>5</sup>	8.6×10 <sup>5</sup>	5.3×10 <sup>5</sup>	1.0×10 <sup>6</sup>	1.1×10 <sup>6</sup>	6.1×10 <sup>5</sup>	4.6×10 <sup>5</sup>	1.4×10 <sup>6</sup>	4.6×10 <sup>5</sup> ~ 1.4×10 <sup>6</sup>	
規制基準値 <sup>*4</sup>	m <sup>3</sup> (N)/min	1.2×10 <sup>7</sup>	1.1×10 <sup>7</sup>	1.3×10 <sup>7</sup>	1.2×10 <sup>7</sup>	1.2×10 <sup>7</sup>	1.1×10 <sup>7</sup>	1.6×10 <sup>7</sup>	1.6×10 <sup>7</sup>	1.8×10 <sup>7</sup>	1.8×10 <sup>7</sup>	1.7×10 <sup>7</sup>	1.6×10 <sup>7</sup>		
アンモニア	ppm	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
硫化水素	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
硫化メチル	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
二硫化メチル	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
メチルメルカプタン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
トリメチルアミン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
アセトアルデヒド	ppm	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	

- \*1：臭気指数とは、複合的な臭いの程度を表す指標で、人の嗅覚を用いて悪臭の程度を評価する「臭気指数規制」で用いる。採取したガスや水を無臭の空気（水）で希釈して嗅覚検査に合格した人6名が臭いを嗅ぎ、臭いのなくなったときの希釈倍率（臭気濃度）の対数を10倍して求める。
- \*2：クリーンセンターの煙突排出ガスに係る臭気指数規制は臭気排出強度で評価するが、参考に、臭気排出強度の規制基準値を臭気指数に換算した値を示した。なお、規制基準値は排出ガス量によって変わるため、各測定結果の下段に示した。  
臭気排出強度の臭気指数への換算式は、以下のとおりである。  
臭気指数 = 10×log<sub>10</sub>（臭気排出強度 / 乾き排出ガス流量）
- \*3：臭気排出強度とは、臭気の総排出量で、臭気濃度に乾き排出ガス流量を乗じて求める。臭気指数規制において、臭気の排出口の実高さが15m以上の場合、臭気排出強度を用いて評価する。
- \*4：臭気排出強度の規制基準値は排出ガス量によって変わるため、各測定結果の下段に示した。



# 資料編

1 . 事前配布チラシ.....	35
2 . 市報むさしの - 特集ページ (平成 22 年 11 月 15 日) .....	39
3 . 排ガスの分析方法.....	40
4 . 試料採取から分析までの流れ.....	41
5 . 濃度計量証明書の事例.....	43
6 . アンケート票.....	44
7 . アンケート自由意見	
7 - 1 . 「賛成」の回答者、自由意見.....	46
7 - 2 . 「反対」の回答者、自由意見.....	60
7 - 3 . 「どちらともいえない」の回答者、自由意見.....	65
8 . 武蔵野ごみニュース Vol. 6 (抜粋).....	69
9 . 結果案内チラシ.....	70



# 新クリーンセンターの 地球温暖化対策として

平成22年10月  
武蔵野クリーンセンター

## 白煙防止装置を止める実験をします

平成22年12月2日～12月22日

武蔵野クリーンセンターは平成29年に稼働開始を目指して、現在建て替えを計画中です。

- 現在のクリーンセンターには、煙突から白い煙が見えないように**白煙防止装置**が設置されています。
- 新施設には**地球温暖化対策**の一環として、エネルギー節約のために**白煙防止装置をつけないこと**を検討しています。
- 白く見える煙は「水蒸気」であり、環境に影響はありません。この装置を止める実験を行い、白い煙を見てどのように感じるか、ご意見を伺いたいと思います。

皆様のご理解とご協力を  
よろしくお願いいたします。







⑥

煙突から出る煙は安全なの？

においはしないの？



⑦

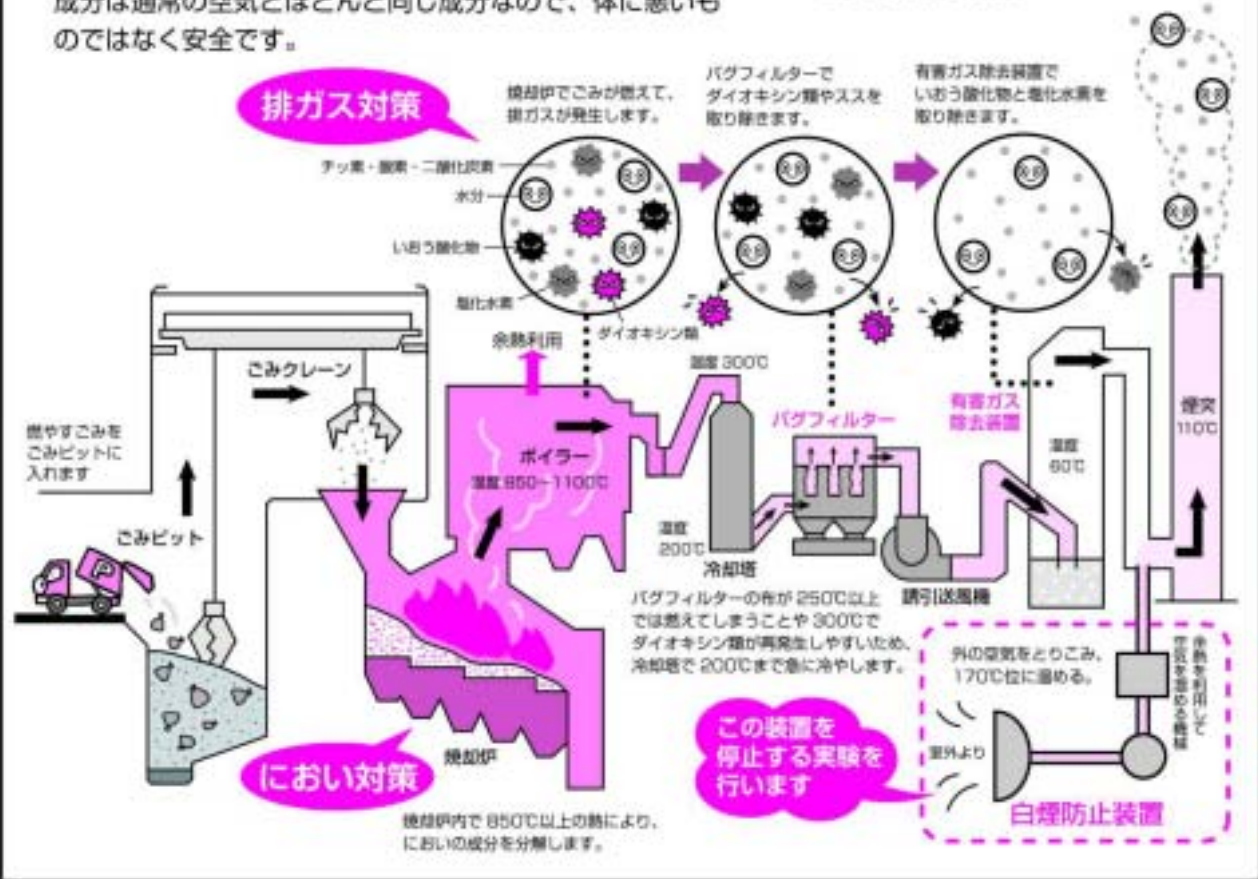
この実験で、排気ガスやにおいが新たに出ることはありません。クリーンセンターの環境対策について、下の図をさらしてください



## クリーンセンターの環境安全対策

ごみを燃やして発生するガスの中から体に悪いスなどが出ないように排ガスを処理しています。煙突から出る主な成分は通常の空気とほとんど同じ成分なので、体に悪いものではなく安全です。

排ガス中のダイオキシン類、塩化水素、いおう酸化物、チッ素酸化物は、基準値以下まで取り除かれます。新施設では、さらにチッ素酸化物の除去装置を取り付けることも検討しています。



11月中旬にクリーンセンター周辺のコミセンなどで、実験の事前説明会を開催し、12月2日～22日に実験を実施します。

新施設に白煙防止装置をつけるかどうか、実験後、みなさんのご意見をお聞かせください。



## 白煙とは？ 白煙防止装置とは？



現在、武蔵野クリーンセンターの煙突から出る煙は見えません。それは、**白煙防止装置**があるからです。体に悪い有害物質が出ないように排ガスの処理をしているので、煙突から出る主な成分は「チッ素」「酸素」「二酸化炭素」「水分」になっています。これを煙突からそのまま出すと、冬場に息が白くなるように、寒い時にはこの成分が水蒸気になって白い煙に見えてしまいます。そこで、工場のイメージを和らげるために周辺に配慮して、白煙防止装置により、ごみを燃やした余熱を使って熱くした空気を吹き込み、水蒸気を見えないようにしています。

## 新施設に 白煙防止装置を つけないことを検討 → 地球温暖化対策 ・費用の節約

近年問題になっている**地球温暖化対策**を考えると、この設備に使うエネルギーを発電などに使った方が良いという方針を国が打ち出しています。また、この設備を付けなければ新しい施設の建設費もそれだけ安くなり（白煙防止装置約1億円）、発電効率を上げることができ運営費も節約できます。さらに、地球温暖化対策に熱心な施設として国からの交付金も多くなります（約5億円増）。



## 実験の事前説明会

実験を実施するにあたり、以下の日程で周辺地域のみなさまに事前説明会を行います。ご都合に合わせてどこの説明会にいらしても結構です。どうぞご出席ください。



### ●実験の事前説明会の日程

- 11月13日(土) 19時～  
緑町コミュニティセンター
- 11月16日(火) 19時～  
けやきコミュニティセンター
- 11月20日(土) 10時30分～  
武蔵野緑町パークタウンB7集会所  
13時30分～  
けやきコミュニティセンター
- 11月23日(火・祝) 14時～  
緑町コミュニティセンター
- 11月26日(金) 19時～  
都営武蔵野アパート集会所

### <お問い合わせ>

武蔵野市環境生活部クリーンセンター  
〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5  
電話：0422-54-1221（直通）FAX：0422-51-9194  
メールアドレス cnt-clean@city.musashino.lg.jp

### ●実験のスケジュール

- 11月中旬：事前説明会 6回
- ↓
- 12月2日：実験開始
- ↓
- 12月6、10、15日：煙突の排ガスを分析
- ↓
- 12月初、中旬：施設見学会実施
- ↓
- 12月22日：実験終了。周辺地域でアンケート実施（1月15日まで）
- ↓
- 1月～2月：実験やアンケートの結果をもとに、新武蔵野クリーンセンター施設基本計画策定委員会及び施設・周辺整備協議会において、新施設に白煙防止設備を設置するかどうか検討します。

ごみ減量に向け

# セカンドステージ!! 武蔵野 ごみチャレンジ600グラム

「ごみチャレンジ」も、  
のセカンドステージへ!



各家庭や事業所から出たごみの処理では、収集・焼却の過程や、資源化施設の運営においてもCO<sub>2</sub>を排出しており、「ごみ処理」と「環境問題」は切り離すことはできません。地球温暖化対策として、ごみをリサイクルして資源として再利用することとあわせて、ごみの量を減らすことが重要です。環境負荷の少ないまちを目指すため、できることから、ごみの減量にご協力ください。



## 新武蔵野クリーンセンター 建設計画が進んでいます

クリーンセンターは稼働後25年が経過し、建て替えの計画が進んでいます。現在、新施設の基本仕様、環境影響調査計画、事業手法などについて検討する「新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設基本計画策定委員会」と、施設や周辺整備などについて周辺住民の皆さんから意見を伺う「新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会」を開催しています。

新施設は、年間の焼却ごみ量を3万トンと見込んで計画しているため、現在(21年度実績3万2000トン)よりもさらにごみの減量と資源化が必要です。焼却時に発生するエネルギーによる発電や屋上緑化など、少しでも地球温暖化対策に貢献できるものとなるよう、計画を進めています。



### ごみ減量・資源化を推進するために

#### CLEAN FES むさしのエコライフ

日時:11月21日(日)午前10時30分～午後3時30分

会場:クリーンセンター3階児童者ホール

- クリーンセンター内部を楽しく見学するスタンプラリー
- いろいろな洋服やおもちゃを持ち寄り、欲しいものと交換するブース
- 講演会  
・午前10時30分▶JAL出前講座「そらいく」\*小学3年以上  
・午後2時▶自然界の報道写真家に関する(宮崎学)



自分だけのオリジナルエコバッグを作る、アートコレクション

### 地球温暖化対策を推進するために

#### クリーンセンターの白煙防止装置を試験的に停止します

試験期間:12月2日(木)～22日(水)

現施設には、煙突から排出される白い煙を見えないようにする白煙防止装置を設置していますが、新施設には設置しないことでエネルギーを節約し、地球温暖化対策の一つとすることを検討しています。試験期間中、白い煙は見えますが、これは「水蒸気」で、環境への影響はありません。\*試験の説明会を下記の日程で行います。

11月16日(火)	午後7時	けやきコミセン
11月20日(土)	午前10時30分	緑町パークタウンB7集会所(緑町2-3)
	午後1時30分	けやきコミセン
11月23日(祝)	午後2時	緑町コミセン
11月26日(金)	午後7時	都営武蔵野アパート集会所(緑町2-6)



この特集に関するお問い合わせは、ごみ総合対策課 60-1802 / クリーンセンター 54-1221へ

資料3 . 排ガスの分析方法

本調査の排出ガス中の大気汚染物質濃度及び臭気の分析は、東京都に計量証明事業所として登録している業者に委託した。分析は、環境計量士の資格を持った者の監理のもと委託先職員が行い、結果は濃度計量証明書または臭覚測定試験結果報告書として報告されている。この濃度計量証明書等の分析結果を今回の報告書にまとめている。

各項目の分析方法は、資料表-1 に示すとおりである。

資料表-1 分析方法

調査項目		分析方法（計量方法）	分析機器	
大気汚染物質	硫黄酸化物（SOx）	大気排出口測定分析 昭和46年厚生省・通産省令第1号 別表第1（JIS K 0103） 過酸化水素溶液吸収 イオンクロマトグラフ法	イオンクロマトグラフ	
	ばいじん	大気排出口測定分析 昭和46年厚生省・通産省令第1号 別表第2（JIS Z 8808） 円形ろ紙採取 重量法	天秤	
	窒素酸化物（NOx）	大気排出口測定分析 昭和46年厚生省・通産省令第1号 別表第3の2（JIS K 0104） 化学発光方式連続分析法	-	
	塩化水素（HCl）	大気排出口測定分析 JIS K 0107 7.1 精製水吸収 イオンクロマトグラフ法	イオンクロマトグラフ	
	一酸化炭素（CO）	大気排出口測定分析 JIS K 0098 非分散型赤外線方式自動計測器による測定	-	
	ダイオキシン類（DXN）	大気排出口測定分析 JIS K 0311(2008) 排ガス中のダイオキシン類の測定方法 ガスクロマトグラフ質量分析法	高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計	
臭気	臭気指数・臭気排出強度	平成7年環境庁告示第63号 臭気指数及び臭気排出強度の算定方法（排出口試料の方法）	-	
	特定悪臭物質	アンモニア	臭気物質測定 昭和47年環境庁告示第9号 別表第1 ホウ酸溶液吸収 インドフェノール青吸光光度法	吸光光度計
		硫化水素	臭気物質測定 昭和47年環境庁告示第9号 別表第2 ガスクロマトグラフ（FPD）法	ガスクロマトグラフ（FPD）
		硫化メチル		
		二硫化メチル		
		メチルメルカプタン	臭気物質測定 昭和47年環境庁告示第9号 別表第3 硫酸溶液吸収 ガスクロマトグラフ（FID）法	ガスクロマトグラフ（FID）
		トリメチルアミン	臭気物質測定 昭和47年環境庁告示第9号 別表第4 ガスクロマトグラフ（FTD）法	ガスクロマトグラフ（FTD）
アセトアルデヒド				

#### 資料4 . 試料採取から分析までの流れ

煙突の排出ガスを採取し、採取した排出ガス（試料）を試料の損失、破損、他からのコンタミネーションの無いよう密閉した状態で分析室まで運搬し、分析室で資料表-1 に示した分析機器を用いて分析した（資料図-1 参照）。

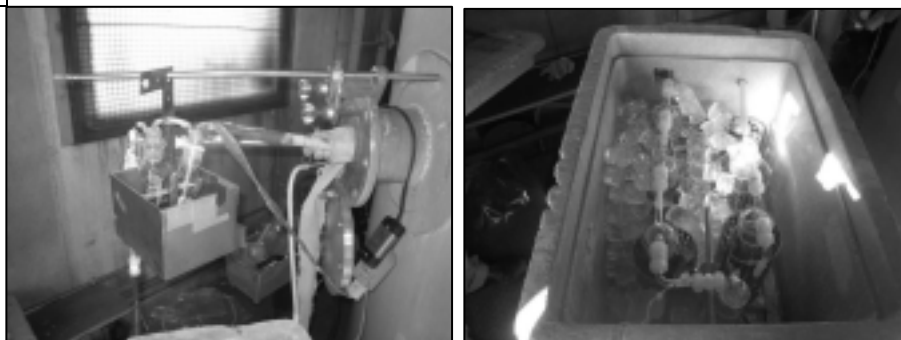
臭気指数・臭気排出強度については、採取した排出ガス（試料）を密閉・遮光した状態で分析室まで運搬し、分析室で、臭気判定士（オペレータ）の指示のもと6人のパネラ（被験者）が、無臭空気を入れた3個の臭い袋（そのうち一つに試料を入れる）の臭いを嗅ぎ、「臭う」「臭わない」の判定をする方法で分析した（資料図-2 参照）。

なお、分析精度を確保するため、委託会社の ISO9001 で規定されている数値管理手法に則り工程内チェック、最終チェックを経て結果の検証を行った。検体受領から最終検査までの工程を資料図-3 に示す。

異常値（過去値からの逸脱した値、他項目から不整合が生じている値等）、基準値超過値等については予備試料から再度確認分析を行い、分析結果を多角的に検証し、最終結果として報告している。

窒素酸化物と一酸化炭素については、現地で連続測定を行った。

試料採取 煙突から排出ガスを採取



密閉した状態で試料を分析室へ運搬

分析室で分析機器を用いて分析



イオンクロマトグラフ



高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計



ガスクロマトグラフ(FPD)

資料図-1 試料採取から分析までの流れ(臭気指数・臭気排出強度以外の項目)

試料採取

煙突から排出ガスを採取



密閉・遮光した状態で試料を分析室へ運搬

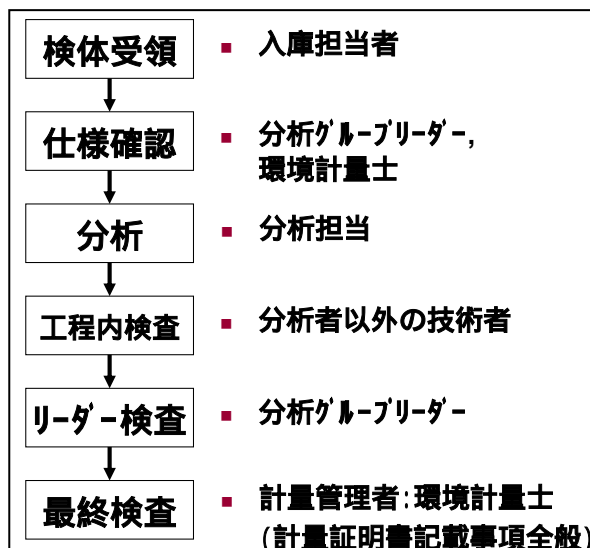
分析室で人の臭覚を用いて分析



無臭空気のための袋と、無臭空気と試料の入った袋(希釈倍率: 300・1000・3000)を用

6人のパネラが袋の中の空気の臭いを嗅いで判定

資料図-2 試料採取から分析までの流れ(臭気指数・臭気排出強度)



資料図-3 検体受領から最終検査までの分析工程



# 濃度計量証明書

武蔵野市長

株式会社環境管理センター  
 〒191-0014 東京都日野市上田109  
 分析センター  
 〒193-0164 東京都八王子市下恩方町352-1  
 TEL 042-622-7220 / FAX 042-622-0694

件名：クリーンセンター各種分析業務委託

証明書番号	KJ000000010000A	計量証明事業登録番号	東京都用 〇〇〇〇
計量完了年月日	平成22年12月21日	計量管理番号(国計量法)	
発行年月日	平成22年12月22日	法人(登録番号)〇〇〇〇	〇〇
採取区分	有害業務員採取		

御依頼のありました。試料についての計量結果を次の通り説明します。

測定対象：武蔵野クリーンセンター

試料名称	2号炉系 煙突	測定日時	測定位置	測定項目	計量方法	測定値	法定下限値及び単位
						測定値	法定下限値及び単位
排出ガス温度	88	H22.12.08 09:30			大気排出口測定分析 JIS Z 8808 5 温度の電気的測定方法	— ℃	
流速	10.1	H22.12.06 15:30			大気排出口測定分析 JIS Z 8808 7 ピトー管による測定	0.5 m/s	
水分量	17.0				大気排出口測定分析 JIS Z 8808 6 塩化Mg/Na吸湿管吸収重量法	0.1 wt%	
湿り排出ガス量	24700				大気排出口測定分析 JIS Z 8808 7.4 ピトー管による測定	0.01 m <sup>3</sup> /h	
乾き排出ガス量	20500				大気排出口測定分析 JIS Z 8808 7.4 ピトー管による測定 計算法	0.01 m <sup>3</sup> /h	
二酸化炭素	7.0				大気排出口測定分析 JIS K 0001 99% 1法	0.2 wt%	
酸素	13.0				大気排出口測定分析 JIS K 0001 99% 1法	0.2 wt%	
一酸化炭素	<0.2				大気排出口測定分析 JIS K 0001 99% 1法	0.2 wt%	
窒素	80.0				大気排出口測定分析 JIS K 0001 99% 1法 計算法	0.2 wt%	
空気比	2.57				大気排出口測定分析 JIS Z 8808 99% 1法からの計算法	— —	
ばいじん(ダスト濃度)	0.001				大気排出口測定分析 昭和46年厚生省・通産省令第1号 別表第2 (JIS Z 8820) 99% 1法 重量法	0.001 g/m <sup>3</sup>	
ばいじん(1.2μ換算値)	0.002				大気排出口測定分析 昭和46年厚生省・通産省令第1号 別表第2 99% 1法換算 計算法	— g/m <sup>3</sup>	
塩化水素	1.4				大気排出口測定分析 JIS K 0107 7.1 稀薄水吸収 (わくろ) 5法	0.6 mg/m <sup>3</sup> (N)	
塩化水素(1.2μ換算値)	1.5				大気排出口測定分析 99% 1法換算 計算法	— mg/m <sup>3</sup> (N)	
塩化水素	0.9				大気排出口測定分析 JIS K 0107 7.1 稀薄水吸収 (わくろ) 5法	0.6 ppm	

参照用

【計量方法】 注) 【備考】 本日は計量装置100%の計量証明対象です。

この計量証明書は計量法第110条の規定により発行されたもので、この証明書の一部の内容及び記載事項を隠して用いることはできません。 株式会社環境管理センター

## アンケート クリーンセンターの「白煙防止装置を止める実験」について

### ◆実験後について◆

問1 白い煙はご覧になりましたか？(一っだけ〇)

1. はい【問2へ】      2. いいえ【問4へ】      3. 覚えていない【問4へ】

問2 実際に見て、白い煙に対する印象はいかがでしたか？(一っだけ〇)

1. とても気になる【問3へ】      2. 少し気になる【問3へ】  
3. あまり気にならなかった【問4へ】      4. まったく気にならなかった【問4へ】

問3 「1. とても気になる」「2. 少し気になる」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか？  
(あてはまるもの全てに〇)

1. 環境被害が不安      2. 悪臭がするようになった      3. ススなどが出るようになった  
4. 景観に良くない      5. その他( )

⇒【問4へ】

問4 地球温暖化対策の一環として、平成 29 年度から稼働予定の「新クリーンセンター(仮称)」で白煙防止を行わない(白い煙を出す)としたらどう思いますか？(一っだけ〇)

1. 賛成【問5へ】      2. 反対【問6へ】      3. どちらとも言えない【問7へ】

問5 「1. 賛成」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか？(あてはまるもの全てに〇)

1. エネルギー有効利用      2. 地球温暖化防止      3. コスト削減  
4. 白煙防止装置分のスペースの有効活用      5. その他( )

⇒【問7へ】

問6 「2. 反対」と答えた方は、どうしてそのように思いましたか？(あてはまるもの全てに〇)

1. 環境被害が不安      2. 悪臭が心配      3. ススなどが出るのが心配  
4. 景観に良くない      5. その他( )

⇒【問7へ】

### ◆実験前について◆

問7 この実験についてご存知でしたか？(一っだけ〇)

1. はい【問8へ】      2. いいえ【問12へ】

問8 「1. はい」と答えた方は、どちらでこの実験のことを知りましたか？(あてはまるもの全てに〇)

1. 市報      2. 説明会      3. ポスター      4. ホームページ  
5. 団体の周知(団体名: )      6. その他( )

⇒【問9へ】

問9 実験を知ったときの印象はいかがでしたか？(一っだけ〇)

1. 良いことだと思った【問10へ】      2. 不安に思った【問11へ】  
3. どちらともいえない・特に印象は無かった・覚えていない【問12へ】

(裏面もご記入ください)





## 資料7．アンケート自由意見

### 7-1. 「賛成」の回答者、自由意見

#### (1) 賛成

##### コストや環境面から

<p>今回の実験を知らせる情報を得て、初めて、白煙防止装置の存在を知りました。見えなくする為だけの目的で、その様な装置があることは、大きなムダと思いました。知ろうとしていなかったとも言えますが。</p>
<p>白煙防止装置の為に電気を消費するのは、……白い煙が悪いイメージだという人もいるかと思うがもったいない。無駄なお金を使うことはない。</p>
<p>建設費・運営費の削減のため、白煙防止装置は不要だと思います。</p>
<p>環境に影響がなく電気を節約できるなら、長い目でみて、プラスとなることです。見た目より実益で計画をすすめて頂くことは大変良いことだと思います。</p>
<p>『白煙防止装置を止める実験』をしていた事を知らずに、数日前にクリーンセンターの煙突から煙が出ているのを見ました。その時は「何だろう……」くらいにしか思わなかったです。その後、アンケートに同封されていた実験の説明書（ピンク色の）を読み、あの煙は特に害もないんだ、とわかったので、個人的には白煙防止装置は必要ないと感じました。この装置をつけないことによって、エネルギーの節約になり、さらに費用の節約にもなるなら良いのではないのでしょうか。</p>
<p>このような「無駄ではないか」と言える方が市にいることが素晴らしい。このコスト削減分は環境対策に使って欲しい。</p>
<p>無駄なコストは省き有効利用すべきだ。意味のない既得権に固執しないことだ</p>
<p>安全で次のセンター建築費、安くなることは大へん良いことだと思います。</p>
<p>見た目より、コスト削減、エネルギー有効利用の方が大事で、体に悪いものでなければ、別に気にしてない。今まで白煙防止をしていたのも知らなかった。</p>
<p>コスト削減、環境のためであれば、白煙が出ていようと出ていないとどちらでも構いません。コスト削減できるのであれば、その分よりよく使っていただきたいと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>白煙が環境にとって有害でないことを説明して下さって大変安心しました。又、白煙防止装置に今まで、ついやっていたエネルギーやコストをより今後は環境保全に貢献するような方面へと移行していくことはとても賛同致します。</p>
<p>感情論で余分な設備など導入する事は無い。必要で十分な設備を望みます。不必要な余分な設備には反対です。</p>
<p>環境・財政の観点から、前向きに進めて良い施策と考えます。</p>
<p>問10の8で書いたように、本来良いこと、コスト削減にもなることだから、もっと早く実施しても良かったと思うし、コスト削減になるのだから、アンケートがなくたって賛成すべきことだと思う。ただ、勝手に印象を悪く思ったりする人の為には、ていねいな説明でこういうアンケート調査によってスムーズに新施設に移行できればいいなと思う。</p>
<p>本件に限らず、コスト削減、地球温暖化対策等に有効なことは、みてくれにとらわれず積極的に推進して下さい。不必要なサービスはどんどん切して下さい。</p>
<p>地球にやさしく、人間にやさしいという考えからいろいろな事業が始まりますが、自分達の出すごみの処理にこんなにお金がかかる事が解ってきたら、子孫にツケをまわすお金の使い方はどんどん見直し改める方向に行かないかと思ってます。武田邦彦先生の「何故環境問題は嘘がまかり通る」でしたかハッキリおぼえてませんが、とてもこだわって生きてきた私の目を開いてくれました。もっと気楽に収支を考えた生き方を、神経質にならないかと思ってます。</p>
<p>これからは効率良いエネルギー使用を考えていかななくてはならないと思う。祝祭日もゴミを回収していただき大変、助かっております。1人1人がムダなゴミを出さないようにする事が（生活と見直すことが）温暖化対策の第一歩だと思います。</p>

<p>よい企画，発想と思います。出る煙が水蒸気であり，無害であることを知れば，それを見えなくするために，費用やエネルギーを使うことは，無駄なこと。滑稽でさえあります。</p>
<p>地球温暖化対策は重要であり今回の白煙防止装置をとめる事でコスト削減出来れば，ぜひ新クリーンセンターには，白煙防止装置は必要ないと考えられます。</p>
<p>白煙防止対策に多額の費用1億円が使われることを市報で知りました。そのお金で，市民サービスに使っていただければと思います。ぜひ進めて下さい。</p>
<p>市民の一部にうるさい人達が居るのは確かですが環境保護や省エネに役立つことは，どんどん自信を持って実行して下さい。余りに市民の機嫌を伺うのは疑問です。</p>
<p>地球の環境のために，とても有意義な実験だと思います。白煙防止装置がエネルギーの無駄使いであるならば停止することに賛成致します。</p>
<p>エネルギーを有効利用し，コスト削減し，温暖化防止には武蔵野市が先頭を</p>
<p>説明会等において，改めて多くの事を認識した。見栄えはともかく，この先の長い月日を考え無駄なエネルギーを使わず，結果が煙が見える見えない（出る，出ない）より，地球にとり，人類にとり，より良い方法を取った方が先決だと思う。</p>
<p>同封の説明文を読む限り，良いことばかりのようですが，本当にデメリットが無いのであれば，白煙が出ても特に抵抗はありません。今後，白煙防止装置をつけない事による対費用効果がどの程度のものなのか具体的な数値・数字を市報等で報告，公表してほしい。</p>
<p>周辺住民にとっては大切な事，又地球温暖化防止の為にも更に担当者にとっても将来に残る設備の設計，研究建設と大切な事ばかり全知を絞って住民と共に考えましょう。協力します。</p>
<p>この種の自治体レベルの地球温暖化対策は，今後とも積極的に推進していくべきだと思う。また，その際は行政と市民の相互理解も不可欠。</p>
<p>プラスになる事であれば，やる意味があると思います。ゴミを出す住民もひとりひとりエコや環境のことを考える機会になればいいですね。</p>
<p>白煙（水蒸気）防止にこれほどエネルギーが要るとは知りませんでした。不要でしょう。</p>
<p>白煙を何？と知らなかったらと思いますが説明があれば安全が理解できますし、装置がなくてもいい？と思います。でも煙が家から見えるご家庭はその立場になってみないとわからないかもしれません。安全でおいもしいのですから、見た目でしたら煙突は煙が出るものが普通です。私は出ていてもいいと思います。それより温暖化の方が心配。費用の節約になるのでしたら、費用は税金と思いますし、装置なくしてもいいと思います。</p>
<p>周知することに時間がかかると思うが，見た目だけの装置であるならば，不要であるので，是非節約して頂きたい。</p>
<p>とても良いと思った。実験をもっと早くにすると良いと思った。エネルギー有効が1船の家庭にも出来たら良い。</p>
<p>非常に良い実験だと思います。ムダを減らせるように，新しいことにもどんどん取り組んでいていただきたいと思います。</p>
<p>新施設には，絶対に白煙防止装置などという愚かな無駄な物を付けないように願います。</p>
<p>「節約」を一番に考えて頂きたいです。地球に優しいのも良いと思います。自然にも人と同じくらい優しくしないと，そのうち自然からツケがくると思います。今夏も異常気象でしたし…。すでにツケがきているのですね。怖い事です。</p>
<p>不必要な事への費用は極限まで削減し，本当の最小不幸社会を目指してほしい。（ある程度余裕のある人が市の施設や福祉の恩恵を受けている様な気がしてならない。） すみません。この事業とは関係ないですが。</p>
<p>理解が得られて，うわべだけでなく，トータルで環境保全，エネルギー削減が実現されることを願っています。</p>
<p>地球温暖化防止の観点から，全て良しとはいかないと思いますが，これからも配慮して頂き，良い方法を選択して頂きたいと思います。</p>

<p>参考になりましたので役立つと思ってます。地球全体のためにも</p>
<p><b>有害でないなら、有害でないから</b></p>
<p>・常々白煙が出ていない事を不思議に思っていました。 ・煙には害が無いとの事なので、不要な装置と思います。</p>
<p>同封の説明がわかりやすく、環境に影響がないことがよくわかったので賛成しました。白煙防止にかかるコストも福祉など他の施策に回すことができれば良いと思います。</p>
<p>事前に今回の実験のことが公報等で伝えられ、煙自体には有害物質はなく、水蒸気とのことだったので、煙をみても嫌な感じはありませんでした。もし、公報をみていなかったら気になったかもしれません。公報を見てからは、外出中に他の施設の白煙も目につくようになりましたが、嫌悪感はありません。</p>
<p>ある夜、煙が出ていることに気付きました。煙が水蒸気である事は、以前から知っていましたので、何の問題も感じませんでした。</p>
<p>確実に有害でないのなら、白煙だからと言って気になったりはしないので、どちらでも良いと思った。</p>
<p>環境汚染がないことが大前提。白煙が見える方が逆に温暖化対策がされていると実感できるので私は白煙防止装置を止めることに賛成です。</p>
<p>健康に100%影響がないということであれば、白煙が出ていてもかまわない。</p>
<p>どうぞ害のないように(人間、植物共に)お願いします。</p>
<p>温暖化防止は1つ1つ考えられる事を実行するのが大切であり、今回の対策案もその一例である。大いにやってもらいたい。但し、その為に健康被害が出る様なら慎重にやってもらいたい。</p>
<p>健康面で今までと差がなければ、今後の地球のことを考えて、推進すべきと思います。(それから、もう一つ、このアンケート用紙は同封の封筒にとっても入れにくいサイズですね。(笑))</p>
<p>安全、環境を優先させて下さい。</p>
<p>毎朝、出勤の時に煙突が目に入る所に住んでいますが、全く気にならなかった。排出される白煙の安全性に問題が無ければ、防止装置は不要と感じる。</p>
<p>地球温暖化安全など考えて良い方を実行お願いします。</p>
<p>今日11日(ポストに投入されていた)この手紙によると11月に事前説明会の日程が出てましたが、ぜんぜん知りませんでした。今まで白煙防止装置がなされていた事も知らずに勉強不足でした。新しいクリーンセンターには地球温暖化対策として他にエネルギーを使うとか、コスト削減など賛成です。有害物質が出ないのなら白煙防止装置は無用だと思います。</p>
<p>特に害がないのであれば、コストを下げるべきである。</p>
<p>大気を汚染しないのであれば(見た目だけの話であれば)ムダな所に費用をかける必要はないと思います。(その他の大切な事、例えば体験農園のような今後に役立つ事に費用を使って頂きたいです)</p>
<p>もともと害のない水蒸気なのだったら、コスト削減などのためにいいと思う。</p>
<p>テレビでとりあげたものを市民の方々が大勢みてくれたらよいと思う。害がないことを証明出来れば、なおよろしいと思う。無駄なお金は使わない方がよい。他に使う方がよい。</p>
<p>マンションの階段から、雨の日等、煙が見える事があったので、特に意識をしていなかった。ダイオキシンの問題をきちんと処理してもらえば、エネルギー有効利用、地球温暖化対策、コスト削減の方向に向かってもらいたい。</p>
<p>白煙は水蒸気で無害とわかれば不安は解消すると思います。</p>
<p>今まで” どうして煙が出ないのか ” と不思議に思っていました。白煙防止装置が設置されていることを今回初めて知りました。「煙は水蒸気であり、無害である」ことが周知されれば問題ないように思います。</p>
<p>本当に害がないのであれば(白煙が見える事への住民感情を考えただけの白煙防止装置だったなら)止めた方が良いと思います。止めるに当たり、本当に、有害な成分が出ないのかという点はよく検証をお願い致します。</p>

有害成分が排出されないのであれば、何も問題はないと思います。逆に白煙を出すことで、私達市民はゴミを出さないような意識を持つようになるのではないのでしょうか？
はじめて白煙を見た時は、環境被害が心配になりましたが、水蒸気とわかれば（本当に）気にならなくなりました。
今まで、恥ずかしいことに白煙防止装置というものがあるのを知りませんでした。そんなムダなことをしていたのかと驚いたくらいです。水蒸気であるならば、悪影響がないということをちゃんと認識・理解できるならば、白煙のように見えても、ちっとも気にならないと思います。新クリーンセンターには、必要ないと思います。
前回のリーフレットは、見落したので知りませんでした。実験するのは良いですし、コスト減！！は大切です。見た目のクレームとかあるのですが、実害が無いのなら見えても良いと思います。
今迄と比べて害がないのであれば、どんどん有利な方に推進したらよい。
水蒸気なら全く問題なしと思う。
害のない煙なら、堂々と出せば良い。
体に害がなければムダは省いていいと考えます。
現在の煙突より高くなるとの事、現在は煙突は見えないが白い煙が雲の様に風の向きでその雲が右側左側と見えていましたが新しいクリーンセンターになると煙突が見える様になるのかな……。排ガス対策はしっかり安全にしてください。
白い煙が無害なら、全く問題ないと思います。このような実験を行うことを初めて知りました。
いつもお世話になりまして有りがとうございます。白煙を見ましたが時々、たなびく程度です。白煙防止装置は（武蔵野市の場合）ぜい沢で考え過ぎの装置です。湯気や霧のように無害なものでしたら、装置は一日も早くやめるべきです。住民によく説明されるとよいでしょう。地球の温暖化も2016年には1.5度、2028年には2度上昇するといわれています。地球のあちこちで異変が起きています。そして、日本は巨額の国債をかかえています。よろしくお願い致します。
白煙は水蒸気だからか、すぐ消えており、けむりの様にモクモクしていないから、景観は損ねないと思う。有害物質が出ないならば、コスト削減の為に装置を止める事に賛成。
実際に結果まで出した報告を見て、その真剣さに信頼を寄せます。人々の健康に害がない以上、是非、進めてください。
すべて無害が条件
説明どおり、本当に白煙が色だけのもので無害（悪臭なし、その他）であれば白煙を止めてもかまわないと思います。
実験はよいことだと思う。もちろん煙は見えないにこしたことはない。しかし、ただ白くみせないためだけで排出しているものにかわりはないこと、安全であること、今後さらに厳しい規制値になること、湿式 乾式になること、市やこのために努力している多くの市民、周辺住民を思うと、地球温暖化対策として白煙防止装置をとってもいいと思う。国の補助金なしによい施設をつくるのも大変だと思う。今回、説明会への参加も少なかった。もっと市民は関心をもつべき。（しかし、それだけ安心しているのかもしれない）今後とも注目していきたい。それにしてもアンケート用紙を入れる封筒が小さい。さらに折らないと入らない。
環境に影響がないのであれば、地球温暖化防止の上でも、是非進めてほしい対策です。
本当に環境に影響がないのか、充分検討の上、進めて下さい。
煙の印象は良くないがわかった
AM5：00頃、大野田小の前を通過して出勤します。その時、エントツが見えるのですが、今回の実験で、あんなに白煙がモクモク見えるのかとギョッとしました。まだ暗いうちなので特に目立ったものと思われま。何か匂う気もしましたが、イメージだった様です。武蔵野市は、環境がよい地域ですが、この様にマイナスイメージを持たれる施設とも共存していることは、これからの街づくりには、とても有意義なことだと思います。安全性をしっかりと頂ければ、白煙がモクモク上るエントツのある景観も時が経てば、この街の眺めとして定着してゆくことと思います。

実際に白煙見て、黒、灰色等のイヤな色ではなかったが、昔の煙とつのイメージでなんとなく“体に悪いものが出ている”ような先入観を持ってしまいが、害がないということを納得のいく説明で知らせてもらう機会が増えれば、印象も変わっていくと思うし、エネルギーの節約になることはどんどん改善していく方が良くと思います。

慣れていないと確かに抵抗感があるかもしれませんが、印象を優先させることより環境への配慮を行う方がずっと重要視されるべきだと思います。

実際、生活している上で白煙を目にすることがなかった為、気にならなかったが、部屋からいつも見える場所で白煙がのぼっていたら、不快感は否めず、心理的にも影響がある様に思う。ピンクのパンフを見たところでは、「白煙防止装置」自体には「排ガスの処理」の役割はなく、単に見た目のイメージを配慮してだけの装置だと、思ったので、諸事情を考えると、はずすことに賛成です。又、冬場の寒い時のみの白い煙であれば許容範囲だと思います。

煙突から出ているものが水蒸気とわかっていても、実際モクモクと出るのを見ると煙だと思ってしまう、風がこちらになびかないようにと思ってしまう。これからは後生になるべく負担がかからないようにしてゆくのが大切かと思えます。

白煙をみないでアンケートもだせないと思っていました。(説明会もでていません)22日NHKの朝テレビではよう日本の終り頃(7:30分頃かな?)から武蔵野市のとりくみをみました。それでやっと白煙をみないまま、アンケートを返事いたします。地球温暖化防止の為、少しでも役立つならエネルギーの利用、コストダウンなどいいと思いました。いつも白煙をみなければいけない人の気持ちは複雑だと思います。

白煙に有害物質は含まれていないことを理解しているつもりだが、実際に風向きによって、自分の家の方向に白煙が流れていると、若干、不安な気持ちになりました。安全性と、実験前でも同じ水蒸気が出ていることの説明を住民に徹底していくことが大事かもしれません。

#### イメージダウン、資産価値の問題

借家なので肯定的に思えるが、白煙が出ると土地の購入意欲には影響するかも。

唯一気になるのはゴミ処理場の煙のそばに住んでいると知識のない人に思われること(特に市外)イメージダウンにならぬよう都などから全国的に周知活動してくれたらなど

#### 煙突から煙は当たり前・違和感はない

やはり煙突から煙が出ていないとそれらしくないです。

私には息子がいます。クリーンセンターでゴミを燃やしている事は知っていたのに、この前、煙突から白い煙が出ているのを見て、「本当だ。今ゴミ燃やしてる！」って大発見したかのように言っていました。今までは、いつも燃やしている所は見れてないと思っていたようです。環境にも良く、有害物質も含まれてない煙なら、出ている方が子供にとっても自然な事だし、良いと思いました。

冬の寒い朝の青空に白い煙が立ち登る風情は何とも情緒あるものに見え、やはり煙突は煙が出てないと何のための高い不要物に見える。廻りを歩いている人を見ても煙突を見上げる人もほとんど見当たらなかった様に思える。

自宅からはガレリアに避けられて煙突は見えていません。センター近くを通った時に見ました。白煙防止装置というものが稼働していることを初めて知りました。そう言えば、煙が出ているのを見たことがないって方が不思議でした。「煙突」なのに。「出ているのは水蒸気」という情報があるので、白煙もむしろ正常稼働の証と見ることができ、高度成長時代育ちとしては、懐かしささえ覚えました。広報の重要性だと思います。

地球温暖化防止はこれからの私達の生活上大変大事な事だと思います。それに加えてエネルギーの節約にもなりますので、是非実行して欲しいと思います。煙突から白い煙が出るのは昔を思い出してもなつかしい風景であり、情緒豊かな感じがします。何となくホットした心いやされた思いがします。

むしろ、煙突から煙りが出ているのが見えることの方が自然だと思います。白煙を見て「今日クリーンセンターはフル稼働しているのだなァー」って改めて思いました。

煙のないエントツは見慣れた風景の中に埋没してしまう。煙りが出る事で風の向きをしり季節を知る助けになる。

クリーンセンターの焼却装置図解を見る事ができておもしろかった。平日の日中不在なので、白煙を見る事はないが、煙突からケムリが出て異和感はないのではと思う。地球温暖化防止になるのであれば、ぜひ白煙防止装置はつけない方向で進めてほしい。

古い人間かもしれませんが、エントツからは煙がでるものと思っていますし、まして無害な水蒸気、多額な費用をかけること必要はない、白煙防止装置を設置すれば、設置費用と毎年の管理者が必要である。その費用はもっと有効に活用すべきである。

私としては煙突から白煙が出ているのが好きです。活気が感じられて良い景観に思います。

煙を出さない煙突は必要ない。(何も出さない様にしているのならムダ)

ゴミを燃やせば煙が多少は出るのが当然。市政を信用していれば、いちいち騒ぐ必要はないと思います。最近、人間が神経質になりすぎている。

白煙は慣れれば大丈夫・気にならない

白煙防止装置は必要ないと思う。

設置しない事に大変賛成です。ぜひそうして下さい。

このような取組は良いことと思います、今後も積極的に進めていってほしいと願います。

大変素晴らしい施策だと思います。

良い試みだと思います。

イメージを和らげる、周辺に配慮して白煙防止装置というものを使っているということ、恥ずかしいですが、はじめて知りました。こんな風に知らせていただいて地域の人に意見を聞いてくれる事は嬉しいです。

実験は判断するための具体的材料を与えていただけだったので良かったです。また、白煙防止装置を理解する、よい機会となりました。

武蔵野市に住んでから、5年になりますが、白煙防止装置の認識がなかったので今回、はじめて知りました。また、今回の白煙が水蒸気であることもよくわかりました。

実験期間中、5度程、煙突を見たが、白煙は大した量ではなく気にならなかった。粉じんがどの程度出て、まかれるのか分からないが、白煙の感じから問題になる程、チリが出ることはないかと思った。

殆ど毎日施設の前を通っているが、全く気にならない。臭いもない。現代(設備・技術)では問題ないと思う。

窓からみえるので時々見ていましたが気温の低い朝方には見えますが気温が少し高くなると見えなくなります。殆んど気になりません。

皆様で考えて良い事は進めて下さい。白煙は気をつけていましたが、見えませんでした。

白煙なんて気になりません。

最初は白煙を見て「あれ」と思いましたが慣れてしまえば何とも思いません

・白煙防止装置を取付ける必要はないと思う(白煙(無害の水蒸気)などの装置をつけなくとも、定期的に有害物質の検査をしているのだから。要は見栄えの問題)

浮いたコストで環境や福祉

状況は確認していませんが、良い取組だと思います。浮いたコストで新たな施策(環境対策 etc..)に投入できるよう効率的な市政運営をお願い致します。

白煙を出しても環境への影響なしとの事で経費をせつやくする事に賛成である。新焼却場の建設で、白煙防止装置を設置しなければ、約1億円節約になるとの事で、そのお金を福祉、他の事に使って欲しいと希望します。

浮いた経費を老人福祉等に活用願いたい。

### 他の自治体にもアピール

今日までこの件について市報などでもとりあげてこられたと思いますが、私は意識の低さから今朝まで全く知りませんでした。NHKのニュースを見てアンケートのことを思い出した始末です。過去の流れから白い煙は悪いイメージがありますが、多くの人に事実を知ってもらえば理解を得られると思います。未来に向けた取り組みなので武蔵野市として自信を持って他地域に向け発信できるよう市民への広報に努めて頂きたいと思います。
武蔵野市以外にも広報して、白煙が問題ないだけでなく、ムダを無くすよい事だと知らせることができるとよいと思いました。
とても良いところみだと思います。少しでも温暖化対策になればと思います。又、このような活動が武蔵野市だけでなく、他にも広がればよいです。
全国初の試みであり、日本中の自治体が注視しているということで、武蔵野市民として、ぜひ環境先進自治体となってもらいたいです。全面的に賛成します。このアンケート用紙と投函用の封筒のサイズが全く合っていません。次回以降は改善をお願いします。

### 最初からつけるべきでない

過去、大変税金の無駄使いをしてきましたね。当初、何故、白煙は水蒸気で無害と強く主張できなかったのか？
武蔵野市の市民税は高いことで有名。有効に使ってほしい。1億円もする装置なんて必要ない。絶対反対。今まで見た目だけのためにそんなものを使っていたことに衝撃だった、もっと早くに停止することもできたのでは。22日で終わりにせず、すぐにでも止めてほしい。もっと他のことにお金を使って下さい。
本件について全く存じませんでした。今回のアンケートで始めて知り、さっそくクリーンセンターへ行き確認した次第です。そもそも「白煙が『水蒸気』であり、環境に影響はありません」が事実であるならば最初から白煙防止装置は設置する必要は無かったのではないのか。約26年もの間、必要の無いものを設置し税金を無駄使いし、電力を無駄使いし、地球を温暖化してきた。もっと早く対処すべきです。
最初から白煙防止をつけるべきではなかった。自然に逆らっている事をしていたのである。
今まで「イメージが悪かったので、白煙防止装置」をつけていたという説明は腑に落ちない点がありますね。何か他に理由があったのでは？それが「地球温暖化防止」の波にのって、廃止するのですか？イメージ悪い（他人のせいにしてている？）理由が今、エコに反するようなイメージになったから、やめるのですか？設置したとき、又は少したってからでも、水蒸気の熱を活かしてエネルギーにかえる事は出来たはず。子供の科学の実験でもできる。説明を読んで「住民の意見を取り入れる」が「住民が言ったから」と他人のせいにしてているように感じました。ただ、巨大なゴミ処理を行っているあの設備には感謝しています。
今回同封の説明書で、はじめて知りましたが、この通りなら白煙を止める必要はないのに、なぜお金をかけて今まで住民をだますような方法をとったのか、その方が不思議です。この団地に7年住んでいますが、悪臭はかなりひどいです。そのために転居しようかと思う程で、対策はないのでしょうか。
現在のセンターでも、このまま白煙防止装置を止め、エネルギーの有効利用、コスト削減すべきと思いました。

### 白煙とごみ減量意識

煙を見ていると、ゴミを減らさなきゃな、という気持ちになります。
家(2Fの部屋)から煙突は見えないが、朝晩の通勤時に野球場とテニスコートの間を歩行するので、間近に白煙を見ることができました。最初に見た日は、12月3日朝、勢いよく排出されているのを、一種の感動をもってながめました。煙突本来の役目をアピールしているようでもあり、また人類の生きる営みをする上で、排出される”ゴミ”というもの。このまま大量に出し続けて良いものでは決してなく、極限まで減らすべし...とこの白煙と煙突は、きっぱり主張しているのだと、そして、多くの方がこの”ゴミ”に対峙し、安全に処理し、減らしたいとの思いで取組んでいることにも、考えが及



びました。
自動車，バイク等の騒音や排気ガスと違って，青空に白煙も悪くない景色に思いました。一人一人がゴミの減量をもう一度考えてみる事が大事だと思います。12/22朝のNHKの放送も見ました。
あえて白煙を出すことで，コスト削減のみならず，ゴミ削減への意識向上になればいいと思います。
煙突から煙が出ているのは，あたり前の風景で，むしろ煙が出ていない煙突の方が見苦しい様に思います。又，煙が出ている事により，クリーンセンターが稼働しているという意識のもと，ゴミを含めた環境問題を日常的に考えるきっかけにもなると考えます。
良い意見や希望を聞いて，してほしいと思います。白煙が見える方が今日安全に稼働をしているので安心に思います。毎日ご苦労様です。

(2) 周知について

煙は無害をアピール

煙に有害物質がない事がわかれば，反対される方は少なくなると思います。「煙は無害」という事をもっとアピールされた方が良いと思いました。
炭水化物を燃せば水が出来ることは，中学生以上なら知っている。白煙防止のために加熱していたのは，ごまかしに過ぎない。広報をしっかり行って単に湯気にすぎないことを周知すれば白煙防止装置を設置しないことについて理解は得られる筈。市民の理性，理解力を信じて良いのではないか？
有意義なことなので，広く安全を知らせて，ぜひ実行して頂きたい。
白煙に害のないこと，および地球温暖化対策として白煙防止をやめている経緯を武蔵野市および近隣地域に広く知ってもらうことが大事かと思えます。知らない人は問6の選択肢のようなことを気にすることでしょ。
今回のこの事情を知っている人たちは，問題ないと思いますが，今後こういった事情を経て，白煙が出ている。そして，それを無害なものにしているんだということを忘れることがないように，後世の人たちにいつでもわかるように工夫がほしい。
白煙が水蒸気と知らずに不安に思う人のために，クリーンセンター入口などの目につく場所に大きな文字で目立つ様，「この煙はきれいです」等と掲示してはどうでしょう。煙突の壁面に書いてしまうのも良いかもしれません。
この問題は，煙突周辺の住民に安全性を周知・納得させることが重要だと思う。引き続き，前広な情報開示をお願いしたい。
イメージ等の影響より，良いものは良いという説明をしっかりすれば良いのではないのでしょうか
白い煙は有害なものが出ているとずっと思っていた。クリーンセンター建てかえがなければ，白い煙が水蒸気であることがなかったと思う。つまり，正しい事実を市民に知らせることができれば，余計なコストをかけてイメージを和らげる必要はないわけです。それがとても重要だと感じました。
今年の夏，現住所に引っ越し，クリーンセンターの存在を知りました。最近になって白煙に気づき，いつも出ているものだと思っていました。白煙の近くを通っても，においや熱気は全く感じなかったので，きっと大丈夫なんだろうと思いました。無害であると多くの人が認知すれば何も問題ないと思います。そのための情報公開などを期待しています。
住民に理解しやすい説明をして，環境に良いと思われる取り組みは，出来るだけ実行して欲しい。
自分も今回の実験や，クリーンセンターの事を説明され理解する気持ちになった。もっと多くの市民に知ってもらうための活動を広げた方がよいと思う。市政を信じての答えです。今後も市民と一緒に武蔵野をよくして行って下さい。
とてもよい方針なので反対の方たちに賛同していただけるよう，もっとわかりやすく説明し誤解がなくなるようがんばって進めて下さい。
今回の実験で白煙を地上から見ようとしたら，クリーンセンターの南側からは直近の真下。北側は練馬，西東京から見え，限定された見る場所であり，地元でも煙突が見えない地域の住民は全く関心を

持っていないと感じた。更に広報活動の難しさを感じた。
白い煙は無害であるということを発信しつづけることが必要。知らない人がみたら不安に思うかもしれません。
実験するに当たってのPR方法をさらに検討を。(無関心な人々にも周知できるように)
煙突から出る排気をすべて煙と思いこんでいる人が多い。水蒸気であり気化させる為に無駄なエネルギーを使用している事を市は広報してこなかった。水蒸気である事、無害である事をもっとPRして下さい。
クリーンセンターが稼動し始めた頃、白煙は水蒸気と説明されて納得していた。防止装置がついていることは知らなかった。必要ないと思う。廃ガスのことなども、正しい実験の結果を市民にきちんと知らせて理解を深めることが大切と思う。そのための説明のテクニックなども備えて、感情的な反対論などに負けないようにしていただきたい。
白煙が水蒸気である事をもっとアピールすべきです。
白煙が実は水蒸気であることをもっと周知させたほうがよいのでは。今朝(12/22)NHKの朝のニュースで本実験がとりあげられていたが、煙は「健康に悪い」「けむたい」などの意見がきかれた。自分自身も、この実験までは、水蒸気であることは知らなかった。実験とは関係ありませんが、アンケート用紙が封筒にそのまま入りません。A4用の封筒だとありがたいです。
イメージを良くするために電力を使うのはムダ。安全が立証されているなら安全性を周知させる工夫を続けていくことをのぞみます。
問4で賛成と回答しましたが、私共のようにクリーンセンターが家から直接見えるわけではない住民と、日常的に同センターを目にする住民とでは、自ずと意見が異なると思います。近隣の方の御意見が重要かと思いました。
北町4丁目は施設より離れているので近くを通ることなく、買い物に行くときに遠望する位です。近辺の人々の意見が重要でしょう。
イメージなどに振り回されて無駄な費用を使っていることがよくあります。財政が厳しい折、そのようなことに使っているお金はありません。住民の皆様には解りやすく説明し、理解を求め、どちらが大切かと判断してもらうことが大事です。
白い煙が本当に湯気(水蒸気)だけならば、何も心配することはない。白煙というから不安に思う人がいるのかも知れないので、白煙といわず「湯気(水蒸気)防止装置」といえば良い。不安に思う人には、その点を十分に説明すれば良い。アンケート返送用の封筒が小さい。ひとまわり大きいサイズにした方が良い。
わが家は、クリーンセンターより南に位置しており、また、直接えんとつが見えないので、実験中もピンと来なかったが、センターよりも北側にある家で、南の庭やベランダで洗濯物や布団を干す場合は、また違った意見を持つのだろう...と思った。また、昼間は働いていて在宅していない人が多いと思うので、本気で「白煙防止装置を止めたい」のなら、今よりもっとPRに力を入れた方がよい。今回の実験を「全然知らなかった」という人も多いのではないだろうか。

イメージが悪くなるので広く知らせ

問題は煙の成分が安全なものかどうかだと思うので、水蒸気をわざわざ見えなくする必要はないと元々思っていた。(数年前に見学させてもらった時に)白煙が見えると知らない人は水蒸気だとは思わないので街のイメージが悪くなるので、「水蒸気である」ことを広く知らせれば問題ないと思う。コスト、エネルギーの面でとても良い変更だと思う。
白煙防止装置をつけないで白煙が出ることになった場合、これは水蒸気で安全であるということ、継続的に知らせていくと良いと思います。(イメージダウンを防ぐため)
白煙のイメージが悪いことは事実だと思います。今後、白煙を出すことに決まる場合は、白煙が水蒸気であることを住民(市民)はもちろんのこと、市外からの訪問者にもアピールすることが必要かと思えます。

えんとつから出る煙が公害のイメージに結びつくことはないと思いますが、若干は気になりました。（実際には湯気とわかってはいても）とはいえ公報等でカバーしていけば問題ないですし、大極的に考えれば実施すべきだと思います。

有害物質の監視・公表・説明

水蒸気だけの排出（白い煙）だけであれば、全く問題ないと思った。家庭で台所や加湿器など水蒸気は、いたる所に出ているのであるから。しかし、その他の有害物質については厳しく管理してほしい。白い煙の中に有害物質がまじっても、全くわからないから。

有害物質の除去が最優先されるべきで、煙のイメージを和らげる等の努力は意味がないのでは煙を出す出さないよりも煙の中身が何なのかを、だれにでもわかりやすく説明してほしい。人体に有害な成分が含まれているのか、いないのか、煙を吸い込んでも害はないのか、そのほうが気になる。

具体的なダイオキシン値などのデータを毎日HPに載せるなどして、より明確な安全性を判断出来るようにして頂きたいです。

煙が見えるようになって一段と自分の住居がクリーンセンターの付近にあるのだな...ということを実感しました。その分、以前よりも環境面・健康面への影響が気がかりになってきました。不正のない数値で、健康面への影響に関するデータを毎日ベースでしっかりと公表して頂きたいと切望します。クリーンセンターからの汚染データをかくさずに公表し続けて頂きたいと思います。安心・納得した暮らしを望みます。

煙について知らなければ不安に思う人もいると思います。新しく住人になる方など、告知のため、もし今後、煙が出るようになるなら、年に1～2度、環境のためこうしてます。などと市報などでお知らせするとういと思います。

白い煙を見て「どうしたのだろう？」と不安に思っていました。NHKのニュースで紹介されたのを見て「ああ、そうだったのか」と納得。クリーンセンター近くに住んでいるのもありますが、定期的に住民によるチェックで無害であることの確認・情報公開を常にできるようにしていただきたいです。環境面・健康面で他地域をリードしていける政策は良いことだと思います。

煙突から出る煙の成分の分析結果（第三者機関による）を開示願います。

白煙防止装置をつけるか否か...という問いに最初は戸惑いました。それ以前にクリーンセンターの目と鼻の先に住んでいながら、リーフレットの「環境安全対策」にあるごみ処理行程を今まで全く知らなかった事にショックを受けたからです。周辺住民に対し、周知させるべき事ではなかったのでしょうか。情報開示をもっと進めていただきたいです。それから、白煙を夜9時すぎに見たのですが、クリーンセンターの稼働時間は、どのようになっているのでしょうか？白煙が体には安全だという説明はわかりました。けれど、クリーンセンターの作業全体の中で事故などが起きる危険性はないのでしょうか。焼却炉やボイラーの温度が850～1100という数字を見ただけで正直、怖くなりました。ぜひ説明して下さい。よろしくお願いします。

実験結果をよく分析考察して、まちがい（有害の状況が起こらないよう）のないようお願いします。実施後もよく継続検査して、少しでも悪い現象があったら直ちに改善して下さい。

実験には賛成だが、本当に安全だということを市民に周知が必要。私たちは市の情報を信じるしかないことを心して、情報公開をお願いしたい。

無害ならば、白煙が出ていても良いと思う。が、本当に安全なのですか？そちら方が一番大切なのではないですか。

煙突 煙 有害と単純に思う人は多いと思います。目に見えるから、見えないからという判断はやめて、根本的に何が必要な対策なのかを考える時だと思います。目に見えない、私達が認識出来ない事への環境対策を推進していただきたいと思います。

<p>12月2日から煙突からの白い煙を毎日見ていました。22日に実験終了しましたが、23日以降、何も見えなくなり、かえって不安でたまりません。白く見える煙は「水蒸気」なら何もわざわざこの装置を続ける必要は全くないと思います。ことによっては見えないほうが、幸せな場合も、もちろんありますが、今のこの件に関しては、武蔵野市民みんなが明らかに見え、誰もが確認すべきものと考えます。なぜなら、どんなものにも100%ということはありません。煙の色、形、何かがおかしいと感じたら、すぐ対処できるようにしておくべきだと考えます。そのためには、市民の目が必要です。なによりもみんなに関わることであり、すべてオープンにすべき問題と考えます。</p>
<p>見える煙は水蒸気ということで、賛成しているので、あくまでも有毒ガスを出さないよう監視を厳しくしてほしい。</p>
<p>特別に問題はないと考えます。エネルギーは極力有効に無駄のない様に利用すべきです。水蒸気白煙の場合に排気ガス測定値はどの様に表示されますか</p>
<p>排ガスの分析をしている様ですが、その単独分析だけでなく回りの自然環境に含まれるものや企業から出るものなど複合的に分析してください。</p>
<p>実験については「賛成」とさせて頂きましたが、手放しでの賛成ではありません。白煙＝水蒸気と断定するのは早計であると考えます。白く見えるということは何かとの物質を核としてコアキュレーションである可能性もあり、今後の検査について、しっかりと調べた後、その安全性を確認していただきたいです。もう一点は、気象への影響が懸念されます。ゲリラ豪雨の要因とならないか等についてもお調べください。</p>
<p>賛成といっても白煙の割合によっては...と少し不安な部分もありました。ただ、意識して確認しないと気付かない程度のもので、煙というより、蒸気っぽい感じで安心しました。私は事前の説明（安全で水蒸気だということ）を知っていたからという点もあるので、住民への引き続き情報提示と理解は必要だと思います。</p>

### (3)進め方

#### 進め方がよい

<p>自治体の方々が行う事業を我々住民に説明し、可否を問うことは、とても良いことだと思います。今後も、この取り組みを続けて欲しいです。</p>
<p>限られた予算の使い方を再考するのは良い事だと思います。行政の判断のみで事業が進められないのではなく、住民の意見も参考にしていく方針には安心感があります。結果も報告して頂きたいと思います。</p>
<p>クリーンセンターの活動について積極的に広報活動してほしいと思います。今回の試みは、よい事だと思います。</p>
<p>今回の実験を通しての文書で初めて「白い煙が見えないようにされていること」や「その為に年間相当の経費が使われている事」を知りました。白煙という言葉から水蒸気を想像するのは難しいので無害であるという情報を今回のように詳しく発信し続けて下さい。焼却炉の性能によりダイオキシンなどの有害物が放出されるかどうか変わるのであれば健康、環境を最優先して下さい。</p>
<p>情報を常にオープンにして、事業を進めて下さい。</p>
<p>用地選定、建設、運営に至るまで、市民参加（市民協働、行政参加）を貫いてきた誇り高い武蔵野市（行政職員）と市民の関係は未来に引き継ぐ大切な宝物だとずっと考えてきました。用地選定や建設時の市長から交代し、ある時期、運営協議会の不遇の時代もありましたが、現市長に代わり、再びクリーンセンターに光が当たるようになり安心ではあります。建設合意の時、約束した、どんな時どんなことも市民参加（協働）の精神は永遠に不滅だとあらためて感慨にふけています。</p>
<p>こうしたプロセスを経て、決定していくことは、とてもよいことだと思う。住民として地域のあり方を考える機会にもなるし、市がどのようなことを考え、検討しているのかよく知り、理解することもできる。</p>

<p>このように住民に周知をしてオープンに実験を行い、皆の意見を聞くのは良いことだと思います。</p>
<p>白煙防止装置をつけない計画、並びにコンセンサス作りの為のアンケート共に賛成です。（理由は上記）しかしながら、アンケートの行い方等不明です。記名なのか無記名なのか不明、アンケート用紙と回答用封筒の大きさの関係も不親切（せめてアンケート用紙の折り方を考えて頂ければと）</p>
<p>科学的合理性を持った行政策を住民の納得性を醸成しながら進めて行くやり方に共感と賛同をします。大変よいやり方です。</p>
<p>実験を行う前から周辺住民への説明（市報など）があり、いいことだと思います。いいことドンドン行って行って下さい！</p>
<p>インフォームドコンセントがすばらしいと思います。本アンケート用紙が封筒に入りにくい。少しぬけている。</p>
<p>化学系の研究所に勤務しているため、一般市民の“何となく怖い”“何となく体に悪い気がする”といった感情に対する配慮に対する対策はとても理解できません。実験を通して本当に大切なことについて理解が広まるとよいと思います。</p>
<p>引越してきて、白と緑でさわやかだが、1本だけ空に突き出た高い塔は少し気になった。今回、アンケートを通して煙突の機能を知ることができた。また、実験のことも含めて開示してくれたので、安心して賛成することができた。</p>
<p>三鷹テレビで偶然市長が出ていて、この実験について説明しておりました。これだけ市民に周知される配慮に敬服します。クリーンセンターについては、世田ヶ谷処理場なども見学させて頂きましたが、施設の機能に感心しました。建て換えについては信頼しております。技術の進歩はすばらしいです。心配はありません。よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>アンケートは無駄・どんどんやれ</p>
<p>全く問題のない改善であれば、遠慮せずどんどんやるべきだ。アンケートをとること自体、経費のムダづかいだ！！</p>
<p>良いことは、どんどん実行すべきです。</p>
<p>良いことだと思っているのなら、すすめて欲しい。委員会が2つあるが同じ事を考えているのなら1つにして、かんたんにしてコストをさげて欲しい。白煙防止装置の事だけが問題なのだろうか？</p>
<p>環境に影響ない エネルギーの節約になるのであれば何んら反対しません。こんなアンケートや意見を聞かなくて実施したらどうか。この手間がもったいない。</p>
<p>地域住民の、おおよその納得を得たら、議会の手続きを経て、すみやかにすすめて下さい。少々の特異な反対をおそれ必要以上の手間と経費と時間をかけて、パーフェクトに事をはこぼうとする姿勢はわかるが、程々にして進めた方が良い。</p>
<p>上記にも書きましたが、市民の意見を聞かなくても良いのではないのでしょうか？無害・無臭なのであれば、コスト削減にもなるので実行して良いと思います。他に改善すべきことがたくさんあります。（ゴミの収集の仕方、分別の仕方）お年寄りに優しいゴミの出し方、etc.</p>
<p>このように手間のかかる事をしないで ~ようにしますという説明で充分だと思う。</p>
<p>白煙＝水蒸気、雨のように降って来たら困るけど、何故アンケートを取るのか。水蒸気が出てても悪いことは何もない。説明がたりないのでは！努力してほしい。</p>
<p>変な住民運動は気にせず、科学的な判断で運営して下さい。</p>
<p>白煙が見える、見えないというレベルの話は、「あまり突きつめない方が良い。「まあ、仕方ないか」というようなコンセンサスづくりを目指すべきであり、住民に『どうしますか？』という聞き方、住民に選択権があるかのような論点の出し方には、行政としての責任感・自信が見受けられない。本当に愚かな運営だと思う。苦しいのは十分分かるので、頑張ってもらいたい。</p>

(4) その他

お礼

わかりやすい説明をありがとうございます。普段、時間がないですが、市の政策に関心をもっていきたいです。
いつも丁寧なご配慮ありがとうございます。今後共、宜しく願い申し上げます。
わかりやすいパンフレットでの情報提供と、きめ細かいアセスメントありがとうございます。
細かい配慮、恐れ入ります。
ごころうさまです。よりよい計画実現につながりますように。
よく認識しておらず申し訳ありません。
大変ですがお願いします。
ご苦労様です。
ご苦労様です。残念なのがアンケートを入れる封筒のサイズがあわない・・・開封・集計する人も大変ですよ。
ご苦労様です
日々の御努力に本当に有難うございます。
良く説明されていて、とてもよくわかった。良い結果の出ることを願っている。
いつもいろいろ配慮していただいて、ありがとうございます。
このようなアンケートを出したり、いろいろ調査があったり、大変なお仕事ですね。どうぞ武蔵野市のため頑張ってください。
毎年の健康診断、市報での情報公開、回覧等での連絡等、丁寧な、そつのない対応をしておられると思っております。近所に住んでいてゴミの臭いが全くしないのに感心しています。
積極的に多くの選択技について取り組む事は良い事と思う。

煙突について

煙突の高さを今より高くして下さい。
武蔵野市の煙突は低い様ですが、それは問題ないのでしょうか。もっと高くして欲しいと思います。
不安に思う方。景観上気になる方もいると思います。そのための配慮は当然必要と思います。一変、建設したら数十年そのまま稼動することになりますので、煙突の大きさ、高さもこの位置、この場所でもやむをえないと判断した時には、評論としてありませんでした。これ以上のものは無理だと思っています。この高さでも安心のためにコストをかけて下さい。
煙突は目立つ建造物なので、新センターにおいては、景観にマッチし、見る人を和ませるようなデザインを検討して下さい。全国には住民に親しまれ観光名所になっている煙突があります。「武蔵野の煙突」として永く残るものを造っていただきたく思います。

質問・疑問

実験をしている時間帯が知りたかった。
広報活動は良いことだと思う。パンフの説明も中々良い。“クリンセンターの環境安全対策”の図解も大変良いが、1点疑問が残る。即ち、冷却塔で出た熱を白煙防止装置の空気を暖めるに使っているなら、特にエネルギーを別に使っている訳ではないことになる。白煙防止装置をやめた後、そのエネルギーを何に使うのか(冷却塔の熱を)も書いてくれたら一層納得し易い。都内の他所はどうしているのかも書いたらどうだろうか？
市民に正しく判断してもらう為には「案内リーフレット」の内容に誤解を受けないものとする事が大事です。今回のアンケートには間に合わないと思いますが、当方のコメントを添付しましたので御参照下さい。
煙りは白い蒸気と説明あったと思いますが実際には、かなり黒い煙が出ていたが？
煙突より前段階装置、有害ガス除去装置等の事故が発生した場合、どの程度の時間で対応出来るのか？新クリーンセンター建設には緑町三丁目町会も一生懸命です。各種要望等、これからも出るとは思いますが、意を汲みとり解釈、解決に努力をお願いします。

## アンケートについて

このアンケートは何のためですか？住民投票の代わりですか？
アンケートの設問が，白煙防止装置を止めること＝地球温暖化対策としてなされているが，「どういう理由で，そうなるのか」ということの説明が抜けている。市報と見くらべながらアンケートに答える方は少ないと思うので，説明をかねた設問を設定すべきだったと思う。
アンケート用紙は，返送用の封筒に入るように折った方が親切です。
アンケート結果を市報で公表してほしい。

## その他

白く見えるのは「水蒸気」ではなく，「非常に細かい水滴」ではないですか？「水蒸気」は，水が気体になった状態で，目には見えない，湯気も霧も，水蒸気ではなく，「細かい水滴」であると，子供の理科の教科書に書いてありましたが。
そもそも水蒸気を煙と呼び，実験までしなければ装置をつけないができない。お恥ずかしい知性の持主ばかり（？）なのですか？”文化人”市民がきいてあきれます。
ごみの減量を自分自身続けて行こうと思います。
住民の声を大切にと考えてる市と思い，又，個人がゴミを減らすことが一番だと考えます。その事がすべての元だと思います。
生活するうえでゴミは切り離せない物です。ゴミを出す市民も最善をつくすべき。
クリーンセンターの建て替えの間のゴミの収集がどのようになるのか明示して欲しい。
周辺地域の緑地を拡交るため，緑町コミセンを新センター建物内にぜひ移転して下さい。お願い致します。
クリーンセンターの早い改築を行い，次世代の人たちの生活をもう一歩進んだ形にしてほしい。たのんだぞ！！わしは，まもなくだが期待する。
燃えるゴミ収集用の袋は，スーパー・コンビニのレジ袋が良いと思います。わざわざ購入する（指定のもの）意味が不明です。教えて下さい。
クリーンセンターが造れない町もあります。武蔵野市は，うまくいっている方です。今後も頑張ってください。不満を言っていたら何も出来ません。
すみません。実のところ，知りませんでした。結果を見てみないと，なんともいえません。
今まで煙を止めている事すら知らなかった
季節により風向き等が異なるので，夏，冬以外の季節でも実施したらどうでしょうか。23区の清掃工場でも白煙が出ております。煙突の高さによりますが，あまり気にする必要はないと思います。
通常は問題ないが，大量に出ているとき多少気になる。余熱を利用して，乾燥コンベアをもうけ，大量の水蒸気排出を減らしてはどうか。
温水プールが年間通じて利用出来ると体育館の暖房などにエネルギーを有効に使用している事などの恩恵を受けられる事に感謝しています。建替後も同様にして頂けることを願っています。（他県から越して来て，緑町の住民になり5年近くなります）
職員の人件費「市財政の負担軽減のためにも」軽減をご検討ください。
特定のグループ及び団体にお金を掛けることはいかかなものかと思います。このようなアンケートを出される前に，特定のグループにかかっている費用を明らかにして下さい。

7 - 2 . 「反対」の回答者、自由意見

( 1 ) 景観、イメージの悪化

<p>白煙を出さないことは、工場のイメージを和らげるために必要な事だと思います。景観は大切だと思います。緑町地区には銭湯もあります。煙のイメージはあまり良くありません。</p>
<p>本当に安全なのか 煙は出ていると不安になる(安全性, 景観) いままでの装置を使えないのか。</p>
<p>市財政の負担軽減を考えるのは良いことだが、この方策には反対です。たとえ安全だとしても付近住民にとっては重大です。付近にクリーンセンターがあることさえマイナスイメージなところへ可視な白煙が上がるのは不愉快極まりないことです。</p>
<p>意義は、充分理解しますが、実際の煙を見てしまうと精神的ダメージが大きいと思いました。工場地帯の「えんとつとけむり」の様で悲しい。今の高い税金(住民税)を払いたくなくなる。</p>
<p>南町から越して来て2年半になり、環境的にも気に入って居ります。引越す時、多くのマンションを見てまわり、現住居にきめました。その時にゴミ焼却場が近く、白いエントツが見えることに迷いました。何度も来てみました。でも煙がモクモク出ていないのでいいかなという事で、ここに決めた次第でした・・・。白煙防止装置をつけない意味は、よくよくわかりますけれども、ちょっとがっかりです。我がマンションから市役所や白い煙突が見えていますので、あれに煙が、と思い大変ゆううつです。</p>
<p>近くに住んでいるので景観は気になります。今までなかったものが目に入るので、違和感もあります。</p>
<p>クリーンセンターの煙突から見える白い煙は非常に見ばえが悪く、まるで工業地帯にいる様です。たとえ煙は水蒸気であっても、エネルギーの節約といわれても、又建設費の節約といわれても、毎日、自宅の窓から外を見上げると煙突から猛々と煙が立ち登っている様を見るのは非常に不快です。もともこの場所にクリーンセンターを建設するのは反対であったうえ、更に今後も同じ場所に建設するのだから、せめて、見た目位は今まで通り白煙防止装置はつけて下さい。他の地域に住んでいる人が白煙の上がる煙突のすぐそばに住みたいと思いますか? 地域温暖化対策と称して、せまい地域の住人だけにおしつけるのは、とても不愉快です。</p>
<p>煙突から白煙が出ていると、誰もが汚染物質・有害物質が出ているというイメージを抱き、クリーンセンター反対の声があがると思う。(私も白煙は水蒸気だと初めて知った。) 住宅地そばの工場施設は白煙防止が避けられない。温暖化対策・費用節減を唱えても理解されない。白煙防止は必要コストと割り切るしかないのではないか。</p>
<p>4才の娘がいます。普段は何も言わないのに、実験が始まったら、煙を見つけて、「あー！煙突だー！！」と煙突がある事に初めて気づきました。「あそこに何があるの?」ときいてきました。煙は煙突の象徴であり、煙は火を連想させ、古来人類から心層心理の中で不安にさせます。何より、煙が出ている煙空は工業の象徴です。煙空と高井戸ゴミ焼却所と同じ位のものにする事も検討中とききました。国からの援助金ほしさに住民の心的負担を大きくするのは、やめてほしいです。</p>
<p>白煙防止は、本市が良好な住環境を維持しようとする方針、姿勢を住民に対し明確に示す非常に有効な(象徴的な)事例であった。地球温暖化対策として一定のメリットは理解出来るが白煙が出ることが、住民の美しい良好な住環境の維持に対する意識を低下させる恐れがある。もし、結果としてそのようなことが起これば、例えばゴミ等が増えれば、余分なエネルギーが必要になるということもありうる。即ち、地球温暖化対策に逆行することになる。</p>
<p>市報に載っていたかも知れませんが、知りませんでした。説明を読みましたので「白い煙」を見ても不安に思うことはないと思いますが、このまま知らなかったら、びっくりしたかもしれません。「昔の白い煙とはちがう」とわかれば、新施設に装置がなくてもよいかも知れませんが、それでも不安に思う人がいれば、つけるべきかなと思いました。</p>



<p>緑町3丁目在住、クリーンセンター建て替の件、承知していながらあんまり関心なく、町会の方々に申し訳なく思っております。毎朝、白煙が気になってましたが、ちらし等みて、悪いのではないと安心してありますが知らない他地区の通行中の人々がみたら、武蔵野のクリーンセンターでは？と疑問を抱かないかと心配、緑町3丁目の景観が損なわれる様に思われます。エコの為とは云っても</p>
<p>小学生の娘は景観的に好ましくないと感じたそうです。実験の主旨、方法を知っていたにもかかわらず、かすかに異臭がしたように思えました。（中央通りを挟んだ体育館裏）心理的な不安はなかなか消せません。</p>
<p>白煙が温暖化対策のためであり、環境被害はないといわれても、本当に被害は全くないのか、不安が残ります。又、この辺りは住民意識が高く、景観、町なみも美しく心がけているのに白煙は非常に残念です。</p>
<p>白煙とは見えなくて黒煙のように見えました。</p>
<p>煙の問題なので風の状況を考えて実行してほしい。</p>
<p>今後、白煙が見えるとしたら、景観的にはあまり好ましくはないかもしれませんが、温暖化防止やコスト削減のための対策であるならば、それも納得できます。</p>
<p>実際のところ、どうなのでしょうね。「ほとんど」ではなく、まったく同じである事が前提ではなからうかと思う。</p>
<p>人体に影響がないのであれば白煙は気にならない。ただ、イメージは良くないと思うが（高井戸の白い煙はイメージとして良くなかったから）</p>
<p>煙突から煙が出ているのを目にすると、昔のイメージで、環境に悪いように思えてしまうことはありますが、社会的に、どの工場から出ている白い煙も全て水蒸気であるということが、（私が知らないだけなのかわかりませんが）知られて、一般化されれば良いのではないかと思います。前例の提示もあるとわかりやすいと思います。</p>
<p>近隣に住む西東京市の友人が急に煙が見えるようになって不安がっていた。説明をしたら納得していたが、やはり市内だけでなく近隣住民にもある程度、説明が必要ではないかと感じた。実際、煙が見えるとエコとわかっていても景観としては...フクザツな気持です。</p>
<p>特に水蒸気なら問題ないが、出るものがあれば美的に良くない。本当に必要か考えて欲しい。</p>
<p>当方が知っていること（煙が出ないことを条件としたクリーンセンターの建設）が本当であれば、そのことまでを情報開示しなければおかしいのではないのでしょうか？違っていたら申し訳なく思いますが...。また、温暖化の削減というのなら、分別したゴミの処理をもっときちんとしてリサイクルしているかなどの報告も市民にしてからにしたいと思います。市民には「ごちゃごちゃにして焼いているだけ」などの情報が来ています。とにかく、住みやすい街としての景観は守ってみたいです。</p>
<p>白煙の中身が水蒸気であるならば、あとは感覚の問題である。だが、感覚というのなかなかバカに出来ないものである。結局、白煙防止をやめることで節約できるコストとのかねあいである。年間10億円かかっているならやめるべきだし、年間10万円ならやめるべきでない。交付金が5億ふえるようだが、何年続くのかあやしいものである。</p>
<p>白煙が水蒸気であって、環境に影響のないものであることが確かなら、見た目の不安感、不快感は辛抱しなければならぬと思いました。</p>

## （2）健康被害がないか心配

<p>今までに良いと思って付けていた白煙防止装置を止めることは節約になるとはいえ、近所に長い間住んでいる者は、環境、体調等、とても不安に思うばかりです。</p>
<p>クリーンセンター建てかえで、家の近くの場所が候補に上がっていることがそもそも反対。施設による環境被害、健康被害が心配だが、あわせて白煙による街のイメージダウンで住民層が変わり住環境が悪化し、治安が悪くなるのが考えられるので反対です。</p>
<p>クリーンセンターの近くに住んでおりますので、健康、生活に何も害がなければ 良いと思います。</p>

<p>環境被害というのと同時に、人体被害が心配です。有害物質は排出しないとのことですが、公害の時代を経てきたものとしては疑問を持ちます。</p>
<p>専門的なことはよく分かりませんので環境被害なく、そして住民の健康と地球によい方法をよろしくお願い致します。又、燃やしたエネルギーの有効利用も合わせてお願い致します。</p>
<p>白煙が環境にどのように影響するのか、よく分かりません。もし、被害に及ぶものでしたら、(問4)は反対に です。しかし、この白煙防止をする為に地球温暖化に影響するのでしたらこまります。</p>
<p>有害ガスを取り除くときに、発生する。(副産物・物質)ものは、人畜への害は皆無なんではないでしょうか？また、物質が残るのでしたら、その処理はどうするのか？知りたかった。</p>
<p>排煙には、どのような成分が含まれるのか。体にどのような被害があるのか、又はないのか心配です。環境、人体への中、長期的な影響について、マイナス面も含めて証明頂ければと思います。</p>
<p>排ガス処理後に出る煙突から出るものの成分がチッ素、酸素、二酸化炭素水分という率ですが、そのレベルは健康被害には影響がないと思うが、排出する率には変わりなく、やはり長期になれば心配です。</p>
<p>クリーンセンターの周辺への影響をあまり考えてきませんでした。今回、改めて気が付きました。ダイオキシンや有害物質が基準値以下、とありますが具体的な数字を教えてください。また、過敏体質の幼児が我が家にはいますが、基準値以下でもずっとここで育つことで本当に影響がないのか疑問です。</p>
<p>白煙防止とりやめを実施するとしたら、健康被害へ影響がないことを今後とも継続的に調査してほしい。従来、環境対策は万全と聞いているが、市民公園や大野田小学校のダイオキシン濃度は、他地域に比べて明らかに高く、人体への長期的な影響が大変心配です。白煙防止とりやめの代わりに、他の面で有害物質除去装置をより高度化するなど対策を推進してほしい。</p>
<p>緑町2丁目も健康診断を毎年、受けさせて下さい。クリーンセンターが近いので気になります。</p>
<p>白煙がどうこうでなく、有害成分を排出しているかどうか問題の筈である。無色透明のガス体でも有害成分が入っていれば言語遮断である。白煙が出ていても水蒸気等無害のものであれば問題とはならないだろう。尚、問13の戸建が集合かの住居の形態は当アンケートの枠外の事と思う(個人の特定は避ける)白煙消去よりも有害物質の拡散絶無化に取り組んでいただけようお願いします。</p>
<p>自分の家から見えないので白煙防止に対してどちらとも言えません。パンプのとおり温暖化対策になるなら賛同しますが絶対に人体に対し悪影響ないという保証はあるのですか</p>
<p>クリーンセンターの建て替えと聞き、やっと「ゴミ処理場の近所に住んでいる」という圧迫感から逃れられると思いましたが、実際は又元の場所のとなりに新しいものが建てられると聞き、ぞっとしました。生まれた時から住んでいる武蔵野市ですが、40年前に比べると水道の水はカルキ臭がひどく飲めたものではないし、ゴミ処理場の環境汚染も大変気になるなど悪化していると思います。五丁目の一角では近所4軒のうち3人のガン患者が出ていて不安を感じます。</p>
<p>環境に問題はないことを証明することは、問題があることを証明する倍の労力を必要とするのです。行政機関としては長時間の実験をした積もりでしょうが何ら証明できたものはないと推察します。証明実験で生体動物をどの様に観察して、環境に問題がないといわしめたのか...などなど疑問点が多い。</p>
<p>行政は安全、安全というが地元は不安だ。全て安全なら他地域でゴミ処理場を分散して作るべきだ。</p>
<p>コスト削減としての白煙排出は理解しておりますが、少し排出量が多くなった場合、1.白煙は水蒸気と云っても、臭いや有害物質が完全にゼロは不可能ではないか。 2.排出量によっては、テレビ塔と反対側に位置する地域へのデジタル電波障害の原因になる可能性あり、苦情が出て来ることが考えられますが、障害はないと断言・証明は出来ますか!!等の問題があるのではないのでしょうか。</p>
<p>クリーンセンター環境に良いはずがありません。何かいいことがあるのなら教えてください。市長の家の側に今度は作って下さい。費用の節約?近隣住民の身にもなれ。</p>
<p>白煙の中に環境被害をもたらす物質が混じっているか判断が出来ない</p>
<p>白い煙が出ているのは不安に思いますが、逆に煙が実際出ているのを見えないようにするのは不自然ですし、そこにお金をかけるならゴミを燃やす際、有害な物質が少しでも出ないようにする研究に</p>

力を入れてほしいと思います。
不安要因にすべて解決のメドがあれば結構。それでも不安要因が残れば慎重を期すべきだと思う。
地球温暖化対策や電気の節約はとっても重要な事だと思いますが、本当に白煙が無害なのか不安があります。もっと近隣住民への安全アピールを行った方がいいと思います。
出来るだけ環境対策は万全を期して下さい。問題が起きてからはその解決が大変ですから、昨今はすぐ裁判に訴えるから？
最初は問題がない様な説明であっても、後には必ず、そうではなかったことが判明することが良くあることを思うとどこまで本当に安全なのか信用できない。

### (3) 地価、資産の低下を懸念

すぐ近所に住むものにとって、クリーンセンターの建て替え場所を賛成していないのに、この上、煙を出されるのは、たとえ、安全でも、納得出来ません。景観が損なわれます。土地建物の価値も下がります。建て替えることで、より近くなります。絶対に煙を出すのはやめて下さい。煙を出すのなら建て替え場所を変更して下さい。
白煙を出すことには絶対に反対です。“公害”のイメージで居住地全てに悪影響が出ます。ある意味、個人の財産権の侵害につながることになりませんか？
白煙は地域のイメージを損ね、不動産価格にもマイナスに作用化、町の活性化に逆行します。是非白煙防止を続けていただきたい。希望します。
周辺地域の不動産評価も下がると思うので、絶対反対です。
いくら安心といっても白煙が見えるのは良くない。それでなくても近所にクリーンセンターがあるだけで資産価値が下がり、家の売却にひびくというのに、よけいに値が下がるのでは？その分、固定資産税を安くするとか、できないものか？今回は、ここに建築するとして、25年後には是非、別の代替地を考えてほしい。この地区だけが犠牲になるのは、たくさんだ。他の地区の方達は有難みも何も考えていないと思う。
恐らく住民からは不安や心配の意見が多いと思います（自分も含め）。このような反対の意見をしっかりと行政サイドは受けとめ（納税者の意見です）最初から実験 止めるのをありきではなく、きちんと判断されることを希望します。またマンション住民にとっては転売時の売却額減少要因ともなりかねず、資産価値を損ねない様に対応（実験結果に反対）して下さい。

### (4) コスト関係

市職員、数人減や退職手当減すればカンタンに出てくる金額
防止装置の費用がかかるので止めるのは問題がある。装置をつづけることを願う。
現在使用されているセンターは、本当に寿命なんでしょうか？26年！短すぎる様な気がしますし、何十億という予算をかけるならリフォームという形は無理なんですか？
新設の設備は、従来の設備と全く同様の性能であることを前提にした設問と考じた。技術の進歩を考慮すれば、同じレベルであるはずはない。補助金目当ての行政は止めるべき。旧設備の白煙防止装置設置には、種々の理由があったのでしょうか。新設備での白煙防止装置を止める事に矛盾を感じるが如何か？

### (5) 情報の公開

近くに焼却場がある事は認めます。常にオープンの状態が好ましいです。オープンとは業務内容がすべてガラス貼りの事を言います。よろしく。
実験を行う前に住民に実験についての説明を

正論から言えば温暖化に対応した行動が良いのは決まっている。アンケートで市民の意向がそうであるからと決めてしまうのは不合理である。ゴミ処理場という市民にとって負の部分はその地域、特に緑町3丁目は毎日南側(太陽方向)の処理場と共に生活している人々に対して最大限の配慮すべきで、アンケートの数字で判断するものではない。三丁目の歴史をも一度行政は見つめるべきである。屎尿処理場予定 屎尿中継場案 ゴミ処理場 再ゴミ処理場 三丁目町会は自治会では無く親睦団体と認識している。住民の意見を代表しているものではない。

煙の化学組成を明らかにし、本当に安全である事を示して頂かない限りは、本件、反対

(6) その他

臭いがあります。風の向きでしょうか？成蹊大学のけやき並木道を散歩している時も、同じ臭いがして残念に思いました。急ぐという訳にはいきませんが、転居も私自身考えるようになりました。

110 の水蒸気にまだ利用可能なエネルギーがあるのであれば、大気へ放出するのはもったいない。凝縮するまで熱エネルギーを取り出し、発電、水はボイラーへ循環させる様にする方が環境負荷が少ないと思う。検討を要望する。(別記)アンケート回収用の封筒と用紙のサイズがあっていない。回答させたくないのかと疑う。

どの様な事でも(ためす)実験を試みる事が大切です。

実験することは、とてもよいと思います。

人が暮らしていく以上、ゴミとの共存日常に考えていかなければならない。クリーンセンターの職員の人も住民と同じような気持ちをもって説明会に臨んでほしい。どうしても他人事のような説明をする職員がいると思えてしかたない。「煙はきれいだ」と言うが、極端な話しとして、きれいと言うなら、あなたたちは煙突の中で暮らせますか？ということです。

35年後人口、1億人を切って、65才以上が6割とのことで(NHK)12/10放送、財政の省エネは必要だと思いますが...知恵をしぼって安くエネルギーを作って(やっていた事、良いこと)をなくさない方法を考え出してください。太陽エネルギー利用など。NHKでの放送で、コンビニに行政の施設を貸して、24時間行政サービスをし、しかも利益を上げられる(家賃)もとれるも放送していましたように知恵だと思うので、なくさないどころかUPして下さい。

見ました。くるまの後部座席から。一瞬でしたが、煙突から東へたなびいていました。たいへんなつかしい風景です。

お疲れ様です

日頃関心が薄く反省いたしております。

7 - 3 . 「どちらともいえない」の回答者の自由意見

(1) 賛成

害がないのなら

ご説明の通りなら、別に防止装置の必要は無いように思いますが
白煙防止装置を設置しなくても、周辺に何の影響がないのなら、自信を持って、正しい判断をして実行してもらいたい。
“クリーンセンター”の名前は知っていても、場所が知らないのでは、関心がなかった。今回のお知らせで、身近、地元の事だったのかと思った。せっかくのアンケートに協力内容がうすくて申し訳ない感じ。説明に“ウソ”がなければ、お任せですし、安心して住み続けていきたいので、これからも良いことの研究（運用）よろしくをお願いします。
環境、人体に悪影響が無いという事が実証されているのであれば、地球温暖化対策の一環として、やむを得ないのかと、思いつつあります。
住居からは白煙を見る事はなく、またクリーンセンターの近くまで行き見る事もなかったが、環境に悪影響がなければ。前むきに進めていっても良いと思う。
おしらせ（情報）にいただいていることが真実であるならば白煙がみえる煙突でもかまわないと思います。
ほんの数回しか見ていなかったが、害になるものが出ていないということなので、まあ安心かな...と思います（資料を見て）説明を読まない段階では心配でしたが
安全で害がないのであれば、白煙が出てもいっこうにかまわないと思います。
白煙が見えようと見えまいと有害物質が放出されていなければ、何ら問題に感じない。逆に白煙が見えていなくても有害物質が出ていれば、それは困る。

温暖化対策やコスト

温暖化防止のために出来ることを最大限にやって頂ければと思います。
白煙が見えるか見えないよりも、実際の環境への影響やコストの方が問題。エネルギー節約になるのなら、白煙防止装置はつけなくてもよいと思う。
先のことを考えれば、いつかやる必要があると思います。

その他

住民が環境問題に関心を持つことは重要であるが安全に対する過度な要求は納税者への負担となっはね返ってくる。現在の技術水準、経済情勢を考慮して適切に施策を進めてくれることを期待する。
どちらにしても、快、不快の感じは全くありません。あの高い塔が煙突である事はわかっていますので、煙が見えても見えなくても何の違和感もありません。
武蔵野市は、清潔で美観の良い街だと思います。（4月に関西より引越して参りました）環境の良さは住民の生活や気持の安定に大きく影響すると思うので、コストを有効利用し、ゴミを減らし、良い生活環境を保持、向上していただきたいと感じております。そのため、このたびの実験方針はとても良いことだと思います。
私の住んでいる1-5-1のマンションまではクリーンセンターの影響は何もないです。いつも出しているゴミをクリーンして下さっている事、お世話様です。ご苦労様です。
自分達のゴミの処理を自分達のところで出来る範囲を有効にする方法を確かに歩んで欲しいです。少し離れているので白い煙も周囲が緑の木があるので、それ程には思いません。でも防止装置がある方が長い間には良いかな？熱心に考えなくて相済みません。
大変でしょうが、ご尽力を期待しています。
全く新規の立地でなく、施設の改良（？）であり、特に問題視する事はないと思う

(2) 不安がある

白く煙の成分分析

白い煙の成分について公開してもらいたい(第三者機関によるデータ)白い煙は外に出すのではなく、他に利用できないですか
「白煙防止」のために使われているエネルギーは、利用可能なエネルギーの何%位なのか、年間、何KWH節約になるのか、具体的な数値が知りたい。
本当に環境に影響ないのか、唯の水蒸気だけなのかの、実験データ、数値データなどを開示した方がよいと思います。
実験結果を報告してほしい!
焼却炉として必要なものは必要、不要なものは不要、そしてその説明が明確で信頼が置ければ良い。(これは蒸気デスと言う明確な説明があり、それが信頼置ければ)
市政等には関心を持っている事を自負していましたが、今回のことは全く知りませんでした。(済みません)。アンケート用紙も年末の整理で見た次第です。有効な意見が出せず反省して居ります。地域住民としては白煙がないのが望ましいですが、この装置のコスト、温暖化対策にどの程度効果があるのか具体的な数値次第と考えます。
どの程度のコスト削減になるのか不明。負担と効果の比較の判断のできのような説明を求む。近隣周辺の住民としては景観を含め、現状維持が多数意見ではないでしょうか。
実験を知った時の印象は「良いことだと思った」に 印をしましたが、それは紙の上だけのデータでは不確かだし、やはり実験をして正しいデータを出してもらおう事が良いことだと思います。只、問10の様に全て良い事ばかりなのか少々不安です。
いつもお世話になっております。部屋から煙突が良く見えるので、実際に煙が出るところを見たかったのですが、タイミングが悪かったのか一度も見えませんでした。白煙防止装置を止めても、本当に煙の質が変わらないのか、どうしても不安なので、停止前と後の煙の内容物のデータなどがリーフレットに掲載されていたら、また違う回答になったかもしれないのですが...
白煙は、朝夕に見えて「ああ、お仕事ごろうさん」と思った。煙の方向を見て、こっちじゃないなとも思った。見えなければ気にしないだろうが、見えれば、あの中にダイオキシンが含まれているのでは?とも思う。本当に水蒸気だけなのか、残留する有害物質がないのか。そこを明確にして欲しい。
以前に、所沢市のゴミ焼却場から出る煙で大きな問題となった記憶がある。白い煙が水蒸気と同じであると言うが、排ガス処理がきちんとして出来ているのか不安を感じる。しかるべき機関で定期的に、煙の分析を続けるべきと思う。
夜に白い煙をみました。かなり出ていましたのでびっくりしました。水蒸気とはおもえなかったもので、心配になりました。しっかりした白煙レクチャーをもっと多くおこなって下さい(6回は少ない)。又、車でスピーカー説明もいいのでは?
健康面で少し心配であり、クリーンセンター周辺なので、是非健康面でやってほしい。今までどうして健康面でやってもらえなかったか不思議に思う。これからは是非お願いしたい。
健康面への影響は、白煙の有無にかかわらず常にある。モニタリングと周知の徹底をすることが先決。最重要事項への対応をはずさないでほしい。
白い煙が水蒸気であることは理解しましたが、もし有毒(有色)煙が出た場合、煙に慣れることで関心が無くなってしまわないか心配です。水蒸気だけであることがわかるモニターを通りに設置することを検討してほしいです。

不安

地球温暖化対策になる事なら、良い事と思いますが、どうしても不安があります。
白煙防止装置を止める事で完全に100%無害であるのでしたら地球温暖化対策としては良い事だと思いますが、ほんの僅かでも疑問があるのであればと不安な部分もあります。実験を重ねて慎重にして欲しいです。
何かあったらどうするのか?

煙が出る出ないではなく、クリーンセンターが近隣にあること自体が不安です。

#### 排ガス対策

実験を行っていることは知っていましたが、自宅から煙突が見えないので、白煙を見たことはありません。建て替えに際しては、単に「白煙防止装置」をつけないとするだけでなく、排ガス対策の強化（従来施設以上の安全性確保）を確実なものとして下さい。現在のクリーンセンターの隣地に新クリーンセンターを建設予定と聞いていますが、どのような経緯で建設地が決まるのか不透明感がぬぐえません。何故、境にならないのですか？

今回の実験に当たっては情宣も十分になされ、特に不安等はなかった。これが本採用の際には、水蒸気の通過ルート上に万が一にも設備老朽化等による有害物質が混入せぬよう、二重、三重の防護策を施すことが必要。

白煙が水蒸気だけとわかっている気になる人がいるかもしれない。私は気にならない。黒煙のみ注意する。

#### (3) 周知

NHK番組で全国初の取組みであり、武蔵野市の動向に注目が集まっていることを知りました。健康被害がもしないのであれば、地域住民に対する啓蒙活動は、説明会を開いて十分行う必要がある。それから意味不明なバス研修等こそ無駄使いだと思います。

知らなかったのは、うかつかもしれませんが、もう少し広範囲に広報してもらおうとよかったと思います。「煙」イコール「悪」とする考え方もいかなものかと。

「水蒸気」であるならば“白煙”という表現は使わないように 住民の意識改革が必要なので、もっと広告を。

白く見える煙は「水蒸気」であり、環境に影響ないということを周知徹底すべきだと思います。

環境に良いのであれば白煙防止装置を止めることは良いと思います。ただ、私もそうですが、この案内を見てこのことを知りました。多くの市民の皆さんにこのことを周知していただくことが大事だと思います。逆にその広報の為にかえって、コストがかかることのない様にしないと本末転倒になります。長期的にみたら止めたほうが良いと思いますので、よろしく願い申しあげます。

エネルギー節約の具体的な数値がわかると、納得できるかと思いますが...

#### (4) 余熱・エネルギーの有効利用

白煙防止は余熱を利用しているとのことですが、白煙防止をしなければ、その余熱は捨てられるだけなのではないでしょうか？有効利用されるならよいと思いますが。

誘引送風機で60℃まで冷やされた水分を煙突でなく冷却塔に戻す方法はないのでしょうか？もし余る水は下水に流す。

余熱の利用を強調した方がよいと思います。なるべく具体的に！

エネルギー有効活用等に本当に有効なのではないでしょうか。

#### (5) その他

良いことだけを報告しているようなアンケート内容に疑問を感じます。

CO<sub>2</sub>排出がほんとに、どれだけ地球温暖化に影響しているのか、実際の所はわかっていないはず。ビニール袋をエコバックに変えたり、ペットボトルの回収も税金のムダである。（ペットボトルを廃止すれば良い）何か国民がエコ活動という名目でたまされていると思う。ダイオキシンも通常の野焼きや、クリーンセンターぐらいでは人体に影響は出ないはずなので、どんどんゴミは燃やした方が良いと思う。

高齢化がすすみ、ごみの分別が出来ない方が居たりもします。焼却するまでの対策も必要だと思います。

<p>武蔵野は40年住んでおります。大好きでございます。大変環境が良く緑が多くて空気がきれいです。クリーンセンターの皆様が頑張って下さってられるから安心して暮らせるので安心しております。感謝しております宜しく願い申し上げます。</p>
<p>私は高齢者でも、いろいろな方の交流が多くて耳にします。常々老人が叫んでも詮方なく係の方、労力者に関心があり常にごみ出しに気を配ったり、テレビで論会の放送等みて高齢でお世話かけたり、そうした大切な説明会にも出席出来ず、只只申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。然し知る事は何も依らず知りたいと思います。お役に立たずお許し下さい。</p>
<p>近くで住んでいるのに市報や新聞で文字を見て多くの方々のご苦勞されている事を知るだけで本当の大変さはわかっていません。</p>
<p>私が白煙を見ましたのは、もう何年も前でそれ以後は余り見ません。外出が少ないので余り気に止めておりませんが環境衛生の事は一寸考える時もありました。引越して来た時はクリーンセンターがある事は知りませんでした。</p>
<p>本当に細かいことを理解していませんでしたので、建設前にもう一度学習したいと思いました。</p>
<p>関心が薄くて申し訳ありません。</p>
<p>殆ど無関心です。申し訳ありません。</p>
<p>毎日の生活、自分又は時間に追われ、あまり気にしていません。</p>
<p>むづかしくてわかりません。万事よろしくおねがいします。</p>
<p>むづかしくて良く全部書かなくてごめんなさい。</p>
<p>今、2年住んでいるのですが、今後引っ越すにしろ、少し気になることでしたのでアンケートに答えられて良かったです。</p>
<p>いろいろ大変ですね。アンケートは返信用の封筒に合わせて折って下さい。</p>
<p>どの実験ですか・・・。生まれてからずっと武蔵野市にいます。</p>



# 武蔵野ごみ ニュース

～ごみ減量情報紙～

平成23年3月15日

vol.6

発行 武蔵野市環境生活部ごみ総合対策課

住所 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

電話 0422-60-1802

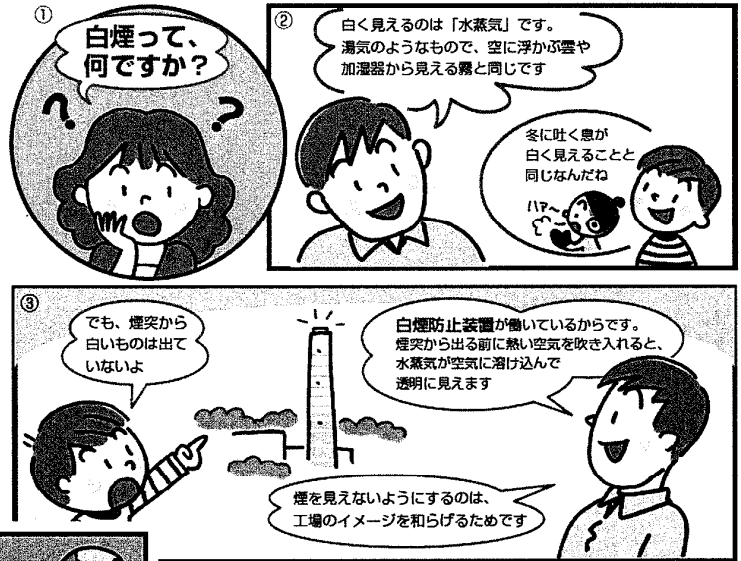
E-mail sec-gomitaisaku@city.musashino.lg.jp

ホームページ <http://www.city.musashino.lg.jp/>

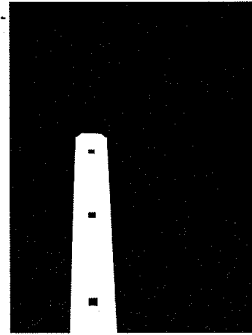
## 新クリーンセンターの 地球温暖化対策を検討するため、 昨年12月に「白煙防止装置を 止める実験」を実施しました！

周辺の皆さんへのアンケートや排ガス分析を行って新クリーンセンターの委員会、協議会で「白煙防止装置」を地球温暖化対策や経済性などの観点から設置しない方向で検討しています。実験の詳細は、ホームページでご確認ください。

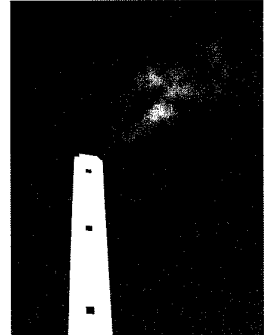
\*詳しくは、市ホームページ、クリーンセンターへお問い合わせ下さい（電話 0422-54-1221）



実験前



実験中



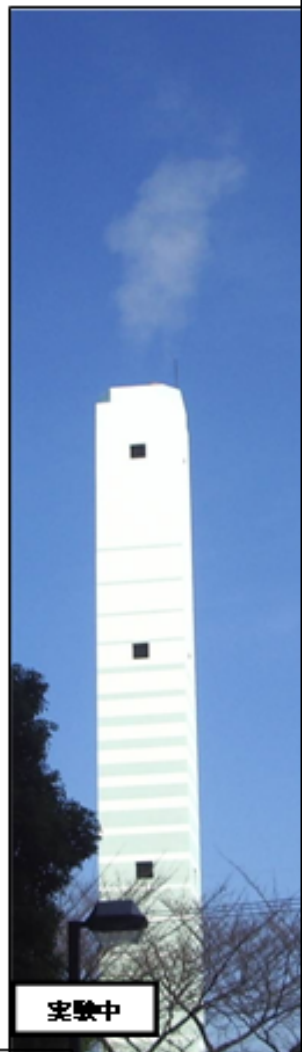
# 新クリーンセンターの地球温暖化対策の一環として

## 平成29年度稼働予定の新しいクリーンセンターの煙突から 冬場に時々、白い煙が出るようになります

「白煙防止装置」は、煙突の排ガスに普通の空気を暖めたものを吹き入れているだけで、排ガスの成分は「**全く**」変わりません。



「白煙防止装置を停止する実験」  
(平成22年12月2日～22日)



※白い煙は排ガス中の水蒸気が周囲の空気で冷やされ、水滴になることで白く見えるもので、寒くて湿度の高い日に出来ます。「白煙防止装置」を無くすことで、新しいクリーンセンターではCO<sub>2</sub>排出量を削減した上で何億円も節約することができます。白煙防止装置を使わずに、できる限り白い煙が見える日を少なくする設計と運転を行いますので、何卒ご理解いただければと思います。

クリーンセンター周辺にお住まいの方を主とする「新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会」及び市民、関係団体、学識経験者、専門家による「新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設基本計画策定委員会」により、白煙防止装置を設置しないことについて検討されました。



# 「白煙防止装置を止める実験」アンケート結果

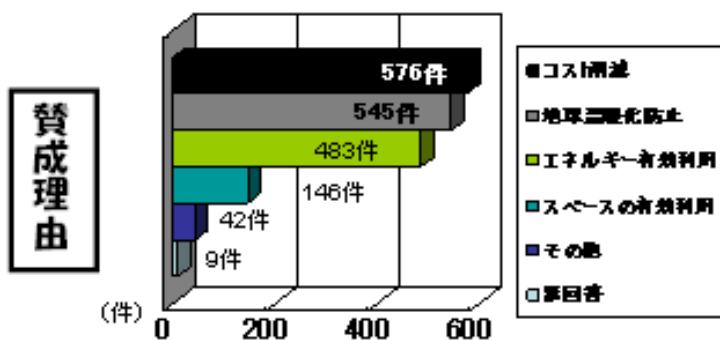
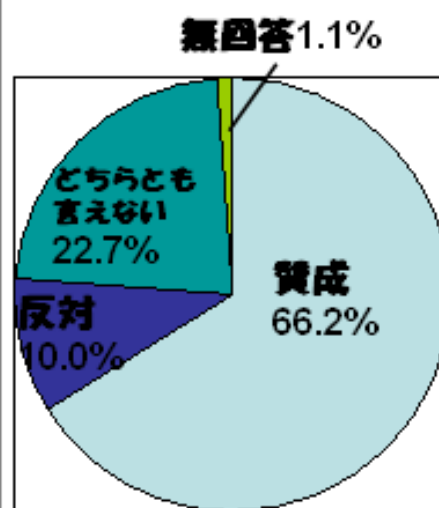
平成22年12月2日から12月22日まで、武蔵野クリーンセンターでは、「白煙防止装置を止める実験」を行いました。周辺地域(緑町1・2・3丁目、吉祥寺北町4・5丁目)の全戸を対象として、11月中旬に案内チラシを配布、事前説明会を行い、12月中旬から同じく全戸に配布してアンケートを行い、周辺にお住まいの方々の意見を伺いました。

発送数6,118 回答数1,104 回答率18.0%

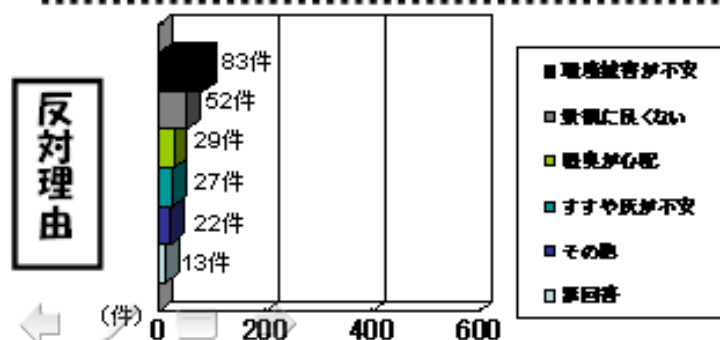
質問：新クリーンセンターで白煙防止を行わないとしたら

	賛成	反対	どちらとも 言えない	無回答	丁目別計
緑町1丁目	107件 (69.5%)	16件 (10.4%)	29件 (18.8%)	2件 (1.3%)	154件 (100%)
緑町2丁目	317件 (65.6%)	40件 (8.3%)	122件 (25.3%)	4件 (0.8%)	483件 (100%)
緑町3丁目	45件 (60.0%)	13件 (17.3%)	15件 (20.0%)	2件 (2.7%)	75件 (100%)
吉祥寺北町4丁目	182件 (68.2%)	25件 (13.8%)	59件 (22.1%)	1件 (0.4%)	267件 (100%)
吉祥寺北町5丁目	75件 (64.7%)	16件 (13.8%)	22件 (19.0%)	3件 (0%)	116件 (100%)
その他・不明	3件 (50.0%)	0件 (0%)	3件 (50.0%)	0件 (69.5%)	6件 (100%)
回答合計	729件	110件	250件	12件	1101件
全体の中での割合	66.2%	10.0%	22.7%	1.1%	100%

全体として賛成が66.2%、反対が10%で、地域別でも全て60%以上の賛成となりました。



賛成の理由としては、「コスト削減」(576件)「地球温暖化防止」(545件)「エネルギーの有効活用」(483件)の三点が大きいようでした。(複数回答可)

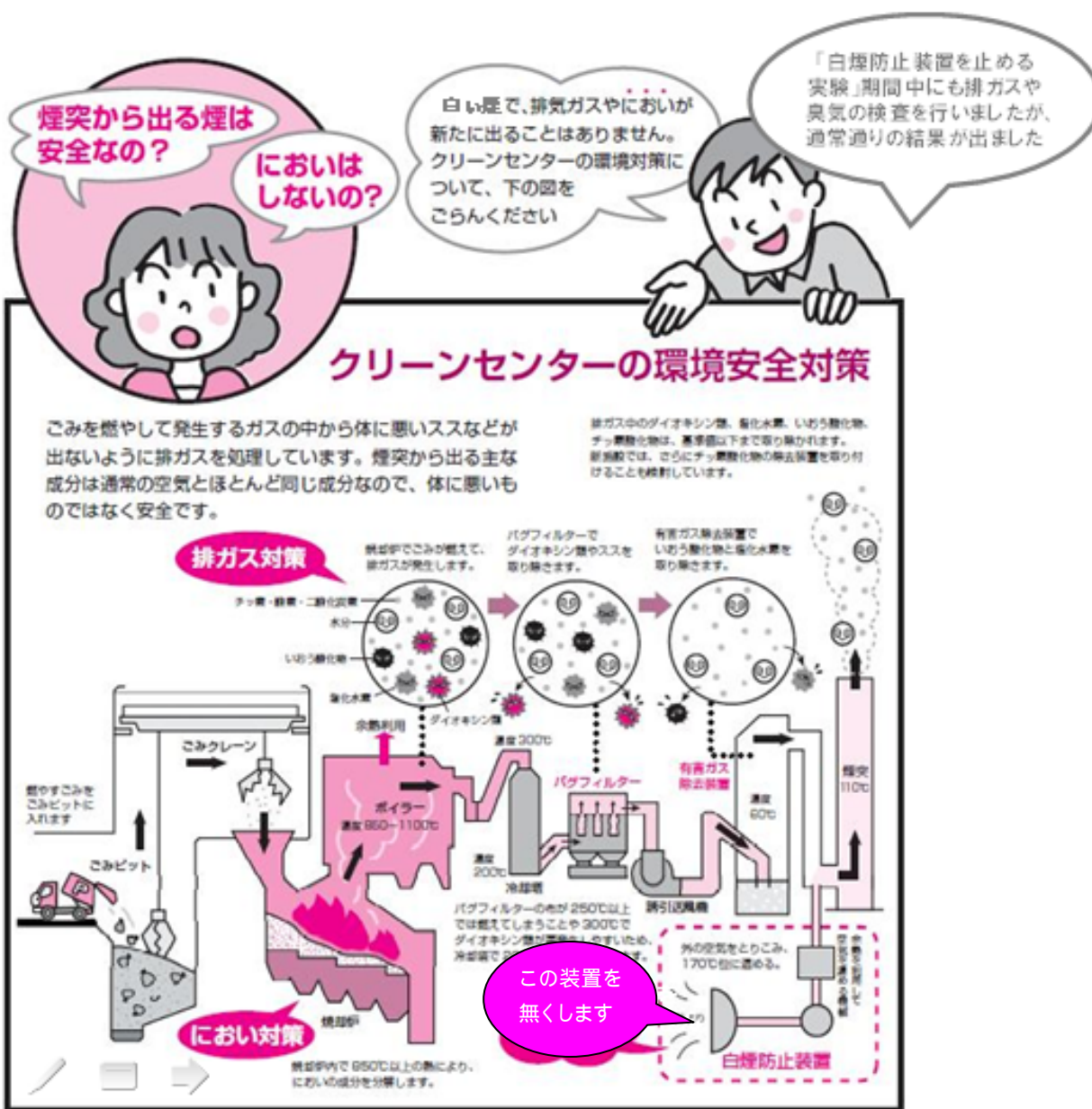


反対の理由としては、「環境被害が不安」(83件)とする人が多く、次いで「景観に良くない」(52件)でした。(複数回答可)

詳しいアンケート結果や排ガスの分析結果は、武蔵野クリーンセンター管理事務所等にて配布しています。また、武蔵野クリーンセンターHPでもダウンロード可能です。

# 白煙防止装置をつけないメリット

- ◆ごみ焼却に伴う熱で出来る蒸気を全て発電に利用することができ、より多くの電気を生み出すことが出来ます。そのため、火力発電所の発電量を減らしてCO2排出削減することに貢献できます。
- ◆地球温暖化対策に熱心な施設として、**国からの交付金が約5億円増加します**。また、白煙防止装置設置費の**約1億円が不要**になります。
- ◆白煙防止装置は加熱した空気を吹き込むだけの装置で、排ガスの成分には全く影響がありません。実験中に第三者機関によって実施された成分調査でも、通常時と変化はありませんでした。



## 白煙とは？ 白煙防止装置とは？



現在、武蔵野クリーンセンターの煙突から出る煙は見えません。それは、**白煙防止装置**があるからです。体に悪い有害物質が出ないように排ガスの処理をしているので、煙突から出る主な成分は「チッ素」「酸素」「二酸化炭素」「水分」になっています。これを煙突からそのまま出すと、冬場に息が白くなるように、寒い時にはこの成分が水蒸気になって白い煙に見えてしまいます。そこで、工場のイメージを和らげるために周辺に配慮して、白煙防止装置により、ごみを燃やした余熱を使って熱くした空気を吹き込み、水蒸気を見えないようにしています。**つまり、白煙防止装置とは「熱した普通の空気」を入れるだけの装置で、排ガスの成分には一切影響がありません。**

## 新施設に 白煙防止装置を つけないことを検討

- 地球温暖化対策
- 費用の節約

近年問題になっている**地球温暖化対策**を考えると、この設備に使うエネルギーを発電などに使った方が良いという方針を国が打ち出しています。

また、この設備を付けなければ新しい施設の建設費もそれだけ安くなり（白煙防止装置約1億円）、発電効率を上げることができ運営費も節約できます。さらに、地球温暖化対策に熱心な施設として国からの交付金も多くなります（約5億円増）。

## ■ 説明会日程

- ・緑町コミュニティセンター 4月〇日(△)〇:〇~
- ・けやきコミュニティセンター 4月〇日(△)〇:〇~
- ・パークタウン集会所 4月〇日(△)〇:〇~
- ・都営武蔵野アパート集会所 4月〇日(△)〇:〇~

参加してね



## ■ クリーンむさしのを推進する会・地域集会

5月中旬から6月初旬に、市内12箇所程度のコミュニティセンターで行われる「クリーンむさしのを推進する会」による「地域集会」にて、ご説明いたします。

## ■ アンケート結果報告書・排ガス分析結果 報告書の配布場所

市政資料コーナー・コミュニティセンター・市政センター・市役所受付・市民会館・図書館・クリーンセンター

